社說

滿洲國と大連海關
新國家全滿の關税局を收む

大連海關は、税關長福本税務司の罷免・並に日本人關員全部の辭職によりて、自然消滅に歸し、改めて滿洲國財政部關税徵收處として、二十七日より事務を開始するに至つた。既に滿洲國が獨立する以上、之れが一切の税權を把握す可きは當然である。輸入税のみ除外さる可き理由はない。實は滿蒙に在る陸海の輸入關税局は、全部今少し早く接收さる可きものであつた。されど支那の海關局には、外人關係の特殊の事情あるが故に、滿洲國當局は是まで愼重なる態度を取り、穩當なる方法を以て接收の目的を達せんと欲し、かれ〲南京政府と交渉を重ねてゐた。而して萬一その交渉が圓滿なる解決を告げずして、實力を以て強制接收を行ふ場合に在りても、他の税關には格別の問題なきも（支那に反政府政權起る毎に實行されてゐる）獨り大連海關に對しては一指をも觸れず、別に瓦房店に海關局を設置する計畫を立てゝ居た。蓋し大連海關は日本の行政權内にあり日本は又支那關税管理國の一であるから、他國の實力接收を許す可からざる地位にある。滿洲國政府では能く此の事情を知つてゐるから、面倒を避けんとしたのである。のみならず大連税關は最も主要なものであるから、滿洲國及全部を併せて圓滿な解決を見んと欲し、その爲めに全滿關税の接收が今日まで後れてゐたのである。

◇

いふまでもなく税權は主權の一部である。而して獨立は主權の獨立であるから、新に獨立した滿洲國が、其領域内の海關を接收するは當然であつて、之に就ては何等疑問はない。外債關係に至つては、其の償還方法に差障を生ぜざる限り、是亦問題はない。支那關税の統制を破壞するといふ如き抗議は、問題と爲すに足らぬ。それは主權獨立の中に含まるゝ問題であるからである。内債擔保に關する部分には南京政府の態度次第では、特殊の協定を行つてもよい。此等の點に關しては滿洲國は從來極めて穩當な態度を執り、又極めて合理的に處置せんと欲してゐたのである。而してその落ち着く所は豫測し得るのであるから福本税關長は、理論及實際の上から夙に見通しをつけ、其の最も穩當と信ずる所によりて、滿洲國と民國政府との間に立ち、又は總税務司に意見を開陳し、並に自己の權限内に於て、相當の處置を執ると同時に、民國官吏としての職務に關しては極めて忠實に事務を處理してゐた。

◇

南京政府は、未だ滿洲國を承認してゐないから、之れと直接に交渉することが出來ないのは今日の處無理はない。故にメーズ總税務司の地位としては、自ら滿支兩國間の仲介となり、福本税務司と心を協せて、圓滿なる解釋を計るのが當然であつた。然るに總税務司が、一も二もなく宋財政部長の意を迎へて忠實な福本税務司を突如罷免處分に附したのは、その滿洲事件に對する認識不足を證すると同時に福本氏の心事に對する認識不足をも示すものであつて、吾人の甚だ遺憾と爲す所である。但しメーズ氏は、南京政府成立の當初から、其の傀儡を以て甘んじてゐた人で、總税務所を北京から上海に移したのも此の人である。蓋し南京政府に阿附せん爲めに外ならぬであらう。

◇

福本税務司の罷免は固より正當なる理由に基くものではないのみならず日本との條約にも牴觸するので、大連海關の日本人は一齊に其の不當を鳴し、總辭職の擧に出でた。總税務司は始め福本氏を罷免し、中村副税務司をして税關長事務を取扱はしめる積りの樣であつたが、中村氏も亦辭職し、他の日本人は一人も殘らない。而して税關長は是非とも日本人たるを要するので大連海關は茲に事實上消滅した。事茲に至つては、滿洲國は最早南京政府との交渉を續けるわけにはいかない。故に急速に大連の海關事務を開始することになつた。既に支那の官吏に非ざる福本氏以下の海關員は、最早何等拘束さるゝ所がない。卽ち二十七日より大連海關事務を獨立せしめ、而して滿洲國財政部の關税事務を援助することになつたのである。此れを樣として滿洲國は、他の在滿の税關をも全部實力を以て接收し、二十七日より純然たる滿洲國の管理下に置いた。此點に於て大連海關と他の税關とが、滿洲國に對する關係を異にしてゐることを注意す可きである。

◇

大連海關が愈滿洲國に歸するに至つたに就ては、南京政府は日本に抗議を出した。併しながら此事件には、日本は全く無關係である。唯從來其建物が日本行政權内にあるのと、税關吏が日本人であるといふだけのことである。若し滿洲國が實力を用ゐて海關を奪取せんと企て、日本がこれを傍觀してゐたならば茲に問題は發生したかも知れないが、事實は左樣ではなかつた。大連海關を消滅せしめたのは、寧ろ總税務司である。南京政府の行政權の範圍内に於て、大連海關が自然消滅に歸したのに、日本が干渉すべき筋合はない。又そこに滿洲國の關税取扱所が出來るのにも、日本は干渉する筋合もない。凡そ此事件の推移に關しては、日本は何等の關係もない。然るに南京政府は、支那海關統制破壞の責任が日本にあるとか、支那政府が損害の賠償を日本に求むる權利を留保するとかの抗議を申し込んでゐる。之れが爲めに、日本政府は別に迷惑を感ずる程のこともあるまいが、吾人は南京政府の無理解に驚かざるを得ない。

新黨樹立に關し安達氏聲明書發表
『一君萬民の大義に則る政治』

【東京二十七日發】安達謙藏氏は愈々新黨樹立のため政界の表面に乘出すに決し廿七日午後五時十六分麻布廣尾の自邸で左の重要な聲明書を發表した

内外の難局は甚だ險惡な世相を示しこのまゝ推移せば容易ならぬ事態を起すかも知れぬが日本帝國は實に興廢の危機に立ち八千萬國民の自覺と奮發に俟つてのみ難局を乘切ることが出來る

一、世界無比の國體に基き一君萬民の大義に則る立憲政治の運用する根本策の確立
二、滿蒙問題の急速なる解決を中心とする統制經濟政策の確立
三、國力の增進を經とし社會政策を緯とする統制經濟政策の確立
四、農村及都市の窮乏切迫大衆生活の不安に關する應急對策
五、教育の徹底的實際化

之等は切迫せる情勢の下に急速に解決を要する無力な既成政黨は手を下し得るものでない、今日應急の諸對策は單獨別々に實行さるべきものでなく大日本國家發達の現在一貫せる主張の下に綜合集成せらるべき根本的革新事業の一貫である、余は昨年末外交經濟社會各問題の窮迫に鑑み協力内閣に依り政黨を超越し難局打開せんことを主張した其の眞相は今日一言の辯解を用ひずして明かとなつたが余は過去の問題を脱却し將來に向つて一身を捧げ君國の爲め奉仕し度い考へである、今日邦家内外の諸事業は單に官僚及政黨領袖の協力のみでは追付かなくなつた、更に根底深き國民大衆の協力に向つて呼びかければならぬ、余は過去の經過に反省を加へ最後の御奉公を爲すと共に今日の過渡期に於て新時代發生の產婆役となり年壯有爲の士の協力に依り大事を完成して貰へば本懷の至りである具體的政策も腹案として持つてゐるが余は廣く天下に懇へて識者の協力を仰ぎ共に事を爲さんとするものである、故に議會の達見を求むべく倶樂部とか研究會とか云ふ樣なものを設け學者にも實際家にも軍人にも官吏にも浪人にも自由に出入して貰ひその教へを乞ひ同志相寄り衆議を凝して新政黨結成の旗印を決め度い考へである自他共に白紙の立場に立ち新に出直して進むを得ば幸福である

戶田氏脫黨
昂然たる門出の意氣

【東京二十七日發】民政黨の戶田由美代議士（長野縣選出）は二十六日脫黨を聲明した新黨に參加するものと觀られてゐる

安達氏は語る

【東京廿七日發】新黨組織につき安達謙藏氏は語る

愈々新黨組織に着手することゝなつた、近く倶樂部が出來たら自から乘出して各方面の人と意見交換したい、結黨式のことは何時にするか考へてゐないが新黨は天下の人士を求めて之を作る決心で政策は大いに練つて之を掲げる、從來の羊頭を掲げて狗肉を賣る底のものでなく飽迄徹底を期するつもりだ、要するに結黨には型を破つて行きたい、或は結黨前遊說に出るかも知れぬが集まるものは我々のみならず一騎當千の人ばかりだ

約定高六十餘萬圓 件數二千六百餘件
滿洲見本市好成績

第三回滿洲見本市は二十六日を以て終了したが第三日目の二十六日の約定高は一曬前二日分の約定高以上に激增し二十九萬七千八百十九圓四十錢といふ一日の約定高としては

異常なる 數を示した、今會期の件數千四百十件あつた、今會期三日間を通じての總計約定高は實に六十一萬五千百二十四圓八十錢件數二千六百六十件に上り前年見本市約定高四十四萬千三百九十三圓三十三錢に比して十七萬三千七百三十一圓五十四錢の增加を示し件數において昨年の二千四十四件に比して六百十二件の增加を示してゐる、卽ち約定高金額において三割增、件數において今年は昨年の四割增で未曾有の好成績であつた

入場者は 三日間總計邦人七千七百八十四人滿洲人千四百五人、計九千百八十九人これまた年々の合計七千二百七十八人に對し二割五分の增加を示してゐる、本年の見本市において特に注目すべきものは滿洲國商人の約定高激增せる事で、未だ滿蒙未曾のため正確なる數は判明せぬが件數においても日本商人と滿洲商人と各半數位のものと觀られてゐる、これを昨年の支那商人約定高が全部の四分の一なりしに比較せば豫想外の成功で

滿洲側は 滿鐵沿線は勿論奉山線、瀋海線等背後地より參集し滿洲國成立以來初めての見本市として誠に大成功を遂げたものであつた、この約定金額の内約三割五分は大阪商人であるが、大阪における川口華商引揚以來の事とてこの激增は豫想せる事ながら目覺ましいものであつた、今期見本市の商品約定高内譯を示せば左の如くである

件數 △第一部 家庭用品一〇二三（前年に比して增減）二二〇增△第二部 服裝附屬品一三六〇（同上）三三九增△第三部 食糧品三二一（同上）一五七增合計二六六〇（同上）六一六增

約定金額 △第一部家庭用品一三〇六三〇圓四〇（同上）一八三五一圓〇一增△第二部服裝附屬品四三九三六四圓三九（同上）一八六三九三圓增△第三部食糧品四五三〇圓〇七（同上）三一〇二二圓七〇減

見本市約定がなほ會期中の約定以外今後數日間に各商人相對の場外約定が相當に上るべく見本市終了後出品商人は今日より早くも見本を携帶奉天市中及び長春、大連その他沿線背後地へ向つた【奉天電話】

承認問題に關し調査團質問要領
相當突つ込む方針

【北平廿七日發】調査團は支那委員一名をも混じへず廿八日午後六時北平發陸路渡日するがリットン卿等は相當突込んだ質問をなすべく其の焦點は滿洲國承認問題にある卽ち

一、日本は滿洲國承認の意志ありや
一、承認の時期方法
一、承認は條約違反と思はぬか

等に就き日本政府に質問し次いで支那側の表示せる最終妥協策を基礎として此の間何等かの緩和點を發見する方針と觀測す

山岡長官歸任

【東京特電二十七日發】滿洲の海關攻撃問題、大連海關問題等のため中央政府と連日重要打合せをなしつゝあつた山岡關東長官は來る七月二日東京發歸任の途に就くことゝなつた

滿鐵事業資金
四千萬圓近く起債

【東京廿七日發】滿鐵では本年度事業資金として必要なる四千萬圓の社債に就いてシンヂケート銀行と内交渉を進めつゝあつたが最近金融緩漫株に六月末の節季明け後はこの傾向益々顯著となるべき見込なので銀行團に於いても略起債の諒解を與へ先づ四千萬圓を二回に分ち第一回二千萬圓起債に就いては七月中旬迄にシンヂケート銀行の參集を求むることゝなつた

日滿經濟關係の現在及將來（1）

滿鐵經濟調査會　安藤松之助

はしがき

滿洲が經濟上世界と接觸を始めたのは一八六一年牛莊港の開港以來のことである、從つて日滿の經濟關係も既に明治廿七八年戰役の前後より牛莊を中心として開始されて居たのであつて中にも三井物產の牛莊出張所や明治三十三年一月設立されたる橫濱正金銀行の牛莊支店の如きは著しい例である

然し乍ら右は二三の例外的事例であつて日滿經濟の關係が本格的に密接になり出したのは日露戰爭の結果である、實に日露戰爭は滿洲經濟發展に一大轉機を與へたと共に一面から謂へば日滿經濟關係に一大エポックを與へたものである、卽ち此時より今迄主として政治的軍事的に利用せられた南滿洲鐵道が經濟開發の爲め利用され初めたのである、

以下少しく日滿經濟關係の現狀及將來に就いて考へて見たいと思ふ、日本と滿洲との相互依存の關係は經濟關係のみに限らないが最も重要であり且つ根本的な關係は經濟的相互依存の關係であると信ずる。さて問題は相互依存の關係なるを以て（一）日本の滿洲に對する經濟的寄與と（二）日本經濟に對する滿蒙の寄與との兩面より考察するを要する。前者は日本が滿洲に何を與へたか、又與へつゝあるか、滿蒙は日本より如何なる恩惠を受けたるかを見るものであり、後者は滿洲が日本へ如何なる經濟的貢獻をなしたか、日本は滿蒙より如何なる國民經濟上の利益を享受したるかを述ぶるものである。卽ちギヴ・アンド・テークの兩面を觀察するのである。

日本の滿洲に對する經濟的寄與

（一）治安維持

日露の開戰は日本としては已むを得ざるに出でたる國防的開戰であつた、從而日本の滿洲に對する經濟的寄與も少くとも日露開戰前に於ては計畫されたものではなく又戰後に於ても日本の滿洲經濟開發は滿洲そのもののためといふよりも矢張り日本の對露國防經濟確立を目標とする開發であつたことは之を認めればならぬ。其後における開發策にしても日本本位であり共存共榮の内にも日本の利益が中心とされてゐる。然しながら之等の事由は毫も日本が過去二十五年間に滿洲に對し經濟的重大なる寄與をなしたる事實を否定するものでない。

日本は滿蒙に於て有する特殊權益の重要なるに鑑がみ、又その國防上の見地より更に東洋平和確保の傳統的政策よりして滿蒙の治安維持に努力し來つた。卽ち關東軍司令部、駐劄師團、獨立守備隊、關東廳及び領事館警察等に關して日本の拂ひたる經濟的及び精神的犧牲は莫大なるものがある。斯くて維持されたる治安は滿蒙の經濟開發に至大の好影響を與へ特に支那移民の來住による人口の著增農地開墾、產業通商の安全等を通じて著るしき發展を齎した。此事情は民國創立前後より廿年間常に内亂を以て終始せる支那本部の事情とは著るしき對照をなすものであり此の事情より受けたる滿蒙の利益は蓋し僅少ではない。

（二）日本資本の供給

新開地滿洲はその經濟開發のために資本を要することが頗る多い これに對し最大の貢獻をなしたるものは日本であり、各國對滿投資總額二十三億の内七十六%を占めてゐると稱せらる。勿論此等の投資は日本の國策的投資もあり資本家の利潤を目標とする投資もあり必ずしも滿洲開發に對する利他的犧牲的投資とは云ひ難い。然し乍ら元來滿洲の資源は資本が危險を冒して進出する程に利的なものは少く、他方日本の資本は非常に豐富で海外投資をなさなければ困るといふ程でもなく又國内金利も左迄低下して居つたとは謂はれない。此等の事情にも拘らず敢て日本より滿洲に相當巨額の投資がなされた事はその原因が國策的であつたか採算乃至計畫の見込違ひであつたか、又は更に遠大なる計畫の一部であつたか何れにせよ滿洲自體としてはその經濟發展資金の供給を最も多く受けた事を多とせねばならぬ。況やこれに對して滿洲より實際提供したる利潤は極めて僅少のものであつたに於てをや

（三）日本の技術上及經營上の寄與

日本の技術上及經營上の創設及改善が滿洲產業開發に多く貢獻をなしたことも著るしい事實である卽ち滿洲における資源利用範圍の擴大は資源の增加の結果を來し資源利用方法の改善は資源の價値を增大せしめた就中農工鑛業界に於ける技術上經營上の創設及改善に於て著るしきものがある。而して此等の創設及び改善は各種研究機關の研究を母胎として生れたるものであるが滿鐵會社及び關東廳が之等機關に對し直接支出したる金額は一千五百萬圓以上に達してゐる。

先づ農牧方面における貢獻を見るに農事試驗場にて選出せる改良大豆は原種に比較して收量に於て約一割含油量に於て約八分の增加を示し在來種に比すれば收量に於て約四九%の增收となる。之を一般に普及し得れば現在の產額に四割一千七百萬石を加ふべく莫大の資源增加となる。この外小麥陸稻粟、大麥、燕麥、玉蜀黍、稗、小豆、菜豆等に於ても夫々品種改良に成功しつゝある又油料子實たる向日葵、胡麻、特用作物大麻、青麻、亞麻、煙草等の品種改良にも力を注ぎ同時に穀物の黑穗病等の驅除豫防方發見による實益も少からず。又果樹の改良增植にも好果を齎らしつゝある。一方土性、肥料、飼料の試驗綿羊及豚改良種の官成及び牛馬鷄の改良による積極的利益獸疫研究及驅除豫防の實施により受けたる消極的利益も少くない。鮮農の水田經營の如きも技術的經營的貢獻と見ることが出來る。

工業方面における中央試驗所の貢獻も亦少からぬものがある。撫順出式大豆油、硬化油、硝子、耐火煉瓦、油母頁岩油、ソーライト等の製造業が滿洲工業界にスタートしたのは主として中央試驗所の研究の結果であり之等の實現は日本人の技術及び經營を待つて初めて行はれたのである。鑛業方面に於ては地質調査所の調査は勿論各現場機關における實地の研究による技術上及び經營上の創設、改善に負ふ處が大である。鞍山の貧鑛處理法の如きその著例である。

商業方面に於ても日本側における特產取引所の設置、倉庫業の開設及び大豆混合保管制度の創設近代的金融機能の發揮等は滿洲の產業商業界に非常な貢獻をなした。

在滿機關統一
七月中に實現を見やう

【東京二十七日發】滿洲四頭政治統一案は目下法制局で審議立案中だが、之が實現は内田總裁の外相就任後、卽ち七月中と觀らる

行政權の移管は未だ決定しない
社員の身分は充分に考慮
内田總裁、社員代表に答ふ

旣報の如く滿鐵地方部その他の移管問題に關し滿鐵社員會郡幹事長武田部長の兩氏は去る廿二日飛行機で釜山に向ひ廿三日釜山、京城間の車中で内田總裁と面會、種々社員會の要望を陳情したが、總裁は快く時局に亘つて打とけた態度でその要望を聽き、兩氏共極めて滿足な結果を得たので武田部長は幹事長に先立ち廿七日歸連午後一時から社員會本部役員に會見その情況を報告した、今回兩氏が總裁に述べた要望は地方部その他が移管せられた場合滿鐵および新機關に對する要望に別れてゐるがその重點は人事問題に關することでその社員會の要望に對し總裁は

移管問題は閣議に於て未だ何等具體的に決定したものでない、假へ決定するにしても問題の性質上急速に實行せられるものとは思はない、また急速に實行さるゝとしても相當の時期を置いて移管さるゝものと思ふから社員諸君の一身に對しては充分考慮する故徒らに輕擧妄動せざるやう自重靜觀せられんことを望む

この總裁の言葉に對し兩氏は更に

本問題が國家の國策として決定せらるゝ以上は必らずしも反對するものでない、社員はその決定に服する用意と覺悟を有してゐるが滿鐵に一身一生を託する積りで入社したもの故その點充分御考慮を乞ふ

と答へたに對し、總裁は

自分は公人としても、また私人としても社員諸君の一身に對しては充分考慮するから安心されたい

とはつきりと回答したので兩氏は非常に滿足して引取つたのであつたなほ社員會本部では兩氏の總裁との會見結果を詳細に記述した書面を作成直に沿線各地の分會代表者に送附することゝなつた

滿洲國承認を要路に電請
地方委員代表から

全滿地方委員聯合會常任委員會は石田奉天議長外常任委員九名出席の上廿六日午後奉天事務所において開催されたが、協議事項中の滿洲國承認の件に關しては聯合會の決議を首相、拓務、外務、陸海軍各大臣並に參謀次長、軍令部次長宛送ることゝなり二十六日夫々打電した、決議文は左の如し

政府は四圍の情勢に鑑み速かに滿洲國を承認すべし、右決議す

なほ四頭政治統一機關設置、滿鐵の行政權移管の件は之を總括して協議し移管することを前提として如何なる風に移管するか、聯合會の態度を決することゝなり、先づ各委員會で研究しその資料を聯合會に蒐集することになつた【奉天電話】

旅順市役所
昭和園に移轉

旅順市役所移轉問題に關し二十七日午後一時から市役所において市會議員各町總代參集の上協議會を開催したが新築には難色あり當分昭和園の一部に移轉執務するに決定した、なほ滿洲神社奉贊會の經過報告あり午後四時二十分散會した

滿洲語の建設

ウラタ・シゲマツ

◇日本々國とアジヤ大陸との關係は大小の差はあるが、英本國とアメリカ大陸との關係に甚だ似通ふ點がある。日本に對する滿洲國は英國に對するアメリカ合衆國に當り、朝鮮は同じくアラスカに當る。

◇光輝ある理想鄕滿洲國が創建されたが、日・鮮・滿・蒙・漢・回・露・七族が勝手な言語を使つてゐたのでは、協和の實を擧げる上に困難がある。それでこの際言語の統一卽ち滿洲語を制定する必要を生ずる。

◇それでは何を以て滿洲語に當つべきかといふに、合衆國が國語として英語を採つてゐると同樣滿洲語としては先進國たる日本の國語卽ち日本語を採るのが得策である。但し表記法はアメリカ語が表音的綴字法を用ひてゐる樣に、假名遣ひは全部表音的になすべきである。その上文字はカタカナのみを使用し、左横分別書にするのが最も適切であることを信ずる。

◇この國語の統一と文字の平易化によつて、わが滿洲國の文化が一段の躍進を招來すべきことを念じて、茲に滿洲語の建設を提案する。

人事

▲小池文雄氏（滿鐵々道部旅客係主任）聯盟調査團輸送事務のため二十八日朝急行で赴奉の筈

大觀小觀

中華民國の大連海關が一夜の中に變つて滿洲國の關税徵收處となる▲民國の東北四省が一朝にして滿洲國に化した副產物として別に驚くにも足らぬが、劇的シーンたるは否定す可からず▲福本徵收處長の告示第一號は簡潔にして好記述▲福本氏の支那人關吏に對する說明は情理かね至つたもの▲謝外交總長の聲明は委曲をつくしてゐる▲畢竟福本氏、謝總長等、一は支那官吏たる地位の上から、一は國際關係の顧慮から、極めて穩當な解決を圖らんとしたのに、南京政府がこれを振り切つたのだ▲海關制度の破壞は南京政府自ら爲したもの、而して其責任を日本に持つて行くとはとんでもないこと▲國難鎚頭、支那で用ひられる言葉で如何にもセッパつまつた感じをよく表してゐる▲併し國難鎚頭は、日本も歐米諸國も御多分に漏れない、實は支那の如きは羨ましい方だ▲他國の國難は實際鎚頭だが、支那の如きは氣の持ち方一つで、國難は拂はれるのだ▲支那の國難打開は日本と握手して内政を整へるだけ、それで結構である▲日本や歐米諸國の國難にはさう手ッ取り早い打開策はない▲日本政府は軍縮全權松井中將に歸朝を命じ代表部隨員半減の方針を決す、軍備三分の一減よりも先づは代表部二分の一減

市況（廿七日）

特產

賣長と銀高に大豆續落

後場の定期は大豆は南支筋及北滿筋の賣長と銀高を織込んで續落を辿り高粱は奥地筋利喰ひ買南支投げて低落、豆粕南支筋投げに邦商の買利かず軟調

◎定期後場（銀建）

▲大豆（續落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百八十八車			

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二萬七千枚			

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	三千箱			

▲高粱（軟弱）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	五十二車			

▲包米（不申）

◎現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五〇五〇	五〇三〇
大豆（裸物）出來高	二十車	
普通大豆（袋物）	四九六〇	四九六〇
大豆（裸物）出來高	十五車	
豆粕	一五六五	一五六五
出來高	九千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

奥地市況

▲奉天票 現物	八三、〇〇	
▲奉天大洋 現物	七六、五〇	
▲開原大洋 先限	一三〇、六〇	一二九、二〇
現物	七六、五〇	
▲安東鎭平銀 當限	一、一五八	一、一五七
▲哈爾濱大洋 現物	六〇、六〇	六〇、六〇
▲哈爾濱大豆 八月	一、〇二五〇	一、〇二〇〇
九月	一、〇三〇〇	一、〇三〇〇
▲哈爾濱小麥 七月	一、四一〇〇	一、四一五〇
八月	一、四五〇〇	一、四五〇〇
九月	一、四八五〇	一、四八五〇

市場電報

神戶特產

品目	値
大豆現物	四五〇
先物	四〇五
豆粕現物	一三四
先物	二九三
滿洲小麥	四五〇
豆油現物	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
一回（東株）	一四三四〇	一四三三〇
一回（東新）	一四三九〇	一四三三〇
二回（東株）	一四三七〇	一四三七〇
二回（東新）	一四四九〇	一四五〇〇
五品 中	一五二〇	一五五〇
中	一五三〇	一五六〇
先	一五九〇	一五九〇
豆新	一八三〇	一八一〇
中	不申	不申
先	一八六〇	一八四〇
豆信 當中先	不申	不申

東京株式（短期）

	東新	鐘紡	東新	滿鐵新
寄値	一四一九〇	一九九〇	八六八〇	不申
引値	一四五〇〇	二〇一九〇	八九八〇	不申
高値	一四五〇〇	二〇一九〇	九〇〇〇	二四八〇
安値	一四一八〇	一九九〇	八六八〇	二四七〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六九二〇	六九四〇
大新	六〇六〇	六〇五〇
大紡	一九九一〇	一九九三〇
鐘新	一八七三〇	一八九八〇
東株	不申	不申
東新	一四四三〇	一四四九〇
日糖	四八九〇	不申
郵船	三一九〇	三三二〇
滿鐵	不申	不申
滿鐵新	不申	不申

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
六月	四五二〇	四五五〇
七月	五〇五〇	五〇六〇
八月	五〇四〇	五〇五〇
九月	五〇四〇	五〇七〇
十月	五〇七〇	五〇九〇
十一月	五〇四〇	五一〇〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
六月	一二五三〇	一二六〇〇
七月	一二九三〇	一二八三〇
八月	一三二〇〇	一三〇五〇
九月	一三二七〇	一三一八〇
十月	一三三一〇	一三三〇〇
十一月	一三三〇〇	一三三〇〇
十二月	一三四〇〇	一三四〇〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
六月	二三三三	二三一五
七月	二三七七	二三七一
八月	二四一一	二四〇七

東京期米

限月	後場寄	後場引
六月	二三六〇	二三五一
七月	二三八九	二三九〇
八月	二三九二	二三九二

株式

東新引昂騰 當市強保合

内地東新の引昂騰を入れ當市の五品新豆は一二十錢高東新は七十錢高に寄り二圓三十錢高と續騰して引けた

後場

◎定期

銘柄	當限	先限
新豆 寄付	一八二	一八五
錢鈔 寄引	一六二	一六二
五品 寄 中 歩	一六二	一六四

◎延取引（單位十錢）

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三
新豆	一〇三	一〇三	一〇三	一〇三
東新	一四五	一四八	一四五	一四八
鐘新	八〇	八〇	八〇	八〇

商品

麻袋硬り 綿糸も昂騰

●綿糸 大阪三品大引は日本爲替安につれ各限二圓餘み高を入れたが當市は氣迷ひ閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	九月限	一三三、〇	三〇
同	十月限	一三二、三	二〇
出來高	五十梱		

●麻袋 爲替安から先高見越して堅調

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋	七月限	二八、五	九〇
同	十月限	二八、〇	九〇
出來高	十八萬枚		

錢鈔

爲替七弗台割れ 鈔票續騰

日米爲替は續落歩調を辿り遂に二十六弗八分の七と空前の安値に墜落し當市鈔票も高値は三圓二十錢まで買進まれたが引際利喰賣續出し高値より小一圓と引緩んだ

◎定期後場（單位仙）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	九百八十九萬圓			

◎現物後場（單位七）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金 卅三萬九千圓 銀對洋 二萬五千圓）

少年少女の危機

▼…不良少年とか不良少女とかいふと世間では取かへしのつかぬ終世改悛の道のないものゝやうに考へてゐる人が多いが、所謂不良少年少女となるのと否とはわづかに最初一歩のちがひである。

▼…子供の身體の成長にある極期があるやうに精神の成長にも亦極期があり危機がある事は學者の研究によつても明かである。警視廳不良少年少女係の永年の統計によるとこの危機は女性は十四歳から十六歳まで、十七歳になると多少危險期を脱して居り、二十三、四歳に至つて更に危險率が上つてゐる。

▲…男性は女性より二、三年後れて十七、八歳及び二十五、六歳が危險期となつてゐるが、これはいづれも春期發動期と成熟期における生理的原因によるものゝやうである。

▼…今この第一期の危險期をあやまつた不良少年少女の其後を見ると何等かの機會に注意をあたへられ善導された少年少女は、この第一期の危險期を注意深い兩親や保護者の看視の下に無事に通過した者よりもはるかに安全であり、この第一期の危險期を經驗せずに第二期の危險期に臨んだ者は第一期の危險期にある者よりはるかに改悛の望にみがうすいさうである。

▼…とすれば春期發動期における所謂不良少年少女といふものは決して世人が恐れるほどのものではなくこれを善導することによつて早く危期を脱せしめる事が出來る。

家庭園藝

挿木に相應しい 梅雨期が近づく

取扱ひやすい滿洲の常磐木 日光の直射は禁物

成長と繁殖の早い植木仕事として樂しみの多いのは挿木と接木ですが、常磐木の挿木の最も好適の梅雨期が今年ももうやがてまゐります、丈夫な芽の數個固まつた小枝をさしてうまくつぎますと小さい木から幾本もの枝が成長してなかく趣味のあるものです

内地ですと常磐木の種類がいろくありますがこちらでは柏杉、貝塚、檜葉等が最も取扱ひよいやうです。ゴムの樹や夾竹桃も割合簡單につきます、挿木床は露地を使ふのでしたらあまり高い乾燥しやすい場所はさけ濕氣のある涼しい場所を選びます、はじめに地面を五寸位の深さに掘り培養土を入れて床とします、適當な露地がなければ鉢や箱をつかつてもかまひませんが少しばかり挿すのなら蜜柑箱でも結構です、蜜柑箱ならば底に徑五分位の穴を四五ケ所にあけて水はきをよくします

この底に瓦のかけらや小石を一寸ばかり敷いて上に前と同じ割合の砂土を三四寸盛るのです、挿木に用ふる木は五六寸ゴムは三四寸の長さに枝を切ります、その切り方は前年に出た枝と新枝との境よりも少し下から四十五度位の角度に斜に切るのです、葉は中ほどから下の葉をむしり取つてしまひ、芽も三四個殘して後はかぎとつておきます。かうすると餘分な所に精力をとられないで二週間乃至四週間のうちには新枝と古枝との間から根が澤山出て勢ひよく成長します、挿木にかゝる前には

床に充分水氣をあたへますが挿た後も朝夕二回位如露で充分水をかけてやつて乾燥させないやうにせねばなりません、挿木に日光を直射させる事は禁物で、あまり風當りのひどくない涼しい木蔭などは理想的ですが、木蔭がなければ葭簀のやうなもので日覆を作つてやります、いよいよ根がつきましたら適當な場所に移植して充分灌水を行ひ、一二週間たつてからぼつぼつ薄い水肥をやればよいのです

挿木だけでなく梅雨期はすべての草木類の移植に最もよい時期ですから花卉や庭木の植替へをなさる方はなるべくこの時期を利用されたらよろしいでせう【高谷園藝商會談】

寝冷え知らずの子供パジヤマ

これなら大丈夫です 拵へて着せて下さい

とかく子達は晝間飛び歩き駈け廻るために夜は疲れて夜具をぬぎ出て冷たくなつても夜の冷感には全く鈍感になつてぐつすり寝みその為めお腹を冷し胃腸を害するものが尠くありません、で寝冷を防ぐために滿鐵家事講習所の永井先生に子供のパジヤマの作り方を伺ひましたから家庭で拵へて着せて下さい

六、七歳用パジヤマ寸法及び仕立方用布二米五糎

前身寸法

イ―ロ(九十糎) イ―ハ(十九糎) ハ―ニ(九十糎) ニ―ロ(十九糎) ハ―1(六糎) ハ―2(六、五糎) イ―3(三、五糎) 3―4(八、五糎) イ―5(一八、五糎) 5―6(五糎) 5―7(五糎) ニ―9(二糎) ロ―8(三糎) 8―8A(二糎) ニ―10(三八糎) 10―11 五糎) 1―12(一糎) 2―13(二糎) 13線―14線(二糎) 12―13―14―11―9及び6―7は曲線を引き他に直線を引く

後身上部寸法

イ―9(四二糎) イ―ハ(十八糎) ハ―8(四二糎) 8―9(十八糎) イ―1(一糎) イ―2(五、五糎) ハ―3(三、五糎) 3―4(八、五糎) ハ―5(十八糎) 5―6(五糎) 5―7(五糎) 8―8A(一糎) 1―10(一糎) 2―11(一糎) 10―11及び6―7は曲線を引き他に直線を引く

後身下部寸法

12―13(四糎) 12―14(一八糎) 13―15(一八糎) 14―15(四糎)

バンド寸法

17―16(二五糎) 16―13(五糎) 16―19(二一糎) 19―ロ(三八糎) ニ―18(二糎) 18―18A(二糎) 18A―ロ(二〇糎) 19―20(六糎) 17―13―20―ロは各曲線を引く

縫代

袖口二・五糎、裾口三糎、前ひらき及衿クリ各一糎、その他は一・五糎

縫方順序

後身上部の裾は三つ折ミシン、肩及脇は袋縫ひ、前後股下も袋縫にします、前後兩脇の裾口より(ホ)まで袋縫(ホ)より(17)まで見返しを附す、後股上より前のへまで袋縫、前アキより衿クリに見返しを持出しを附けます、後パンツの上部を縫ひ縮め、バンドを縫ひ附けます、袖口及び裾口を折返してミシンをかけます、次に後バンドの中央兩脇に穴カガリ三つと、前アキに穴カガリ五つ或は四つ、適當につけます、生地はタオル地でも浴衣地でも適當なのを選んで下さい

顧みる十六年

大連野球界切っての骨董ファン ―10―

大連市加茂川町不二亭 女將 安藤ゆきさん(四〇)

その昔東京赤坂山王臺の小町娘として謳はれた掛茶屋の娘おゆきさん、今はさゝやかな氣の利いた料亭を經營して女將として納まつてゐるお藤さんもまた大連野球戰になくてはならぬ古い女性ファンです

× × ×

私が野球を知つてから今年で十六年、この店をはじめてからでも恰度十年ですものね、その頃と較べてこのごろ女のファンの多くなつたのには吃驚いたしますよ

お藤さんの想ひ出話は一足とびに十六年の昔に溯ります、當時二十歳をやつと越したばかりのお藤さんは生れ故郷の東京を後に西公園の西園亭の女中さんとしてはじめて異郷の月日を迎へたのです、その頃の西園亭はほとんど野球によつて支持された形で實業、滿俱兩チームともグラウンドの往きかへりに西園亭を利用したものです、大江戸の水に育つたあかぬけのした若く美しいお藤さんの姿と、やさしい洗煉されたサービス振りがこれ等選手達の人氣を集めたことも、やがてはお藤さんが熱心なファンとして女性ファンの少かつたその頃のスタンドに光を放つたことももあまりに當然すぎる道程だつたでせう

× × ×

その頃は岸投手時代ともいつた位岸さんの人氣といつたら全く大したもので一高チームが全國をまはつて連勝した末大連に來て岸さんのために散々な敗け方をして一高選手が全部頭をそつたりした事がありましたが私その頃は岸さんを見るとまるで人間以上のもの、やうに思へて近づきがたい氣持がしてゐました

その頃は實業團も若手揃ひで安ちやんのショートだの中島さんのキャッチャーだのほんとに見てゐても胸がスーッとする樣でした、ですから、試合だつてする方は緊張して今よりずつと見物甲斐がありましたわ

その代り決勝戰後の西園亭は敵味方兩チームが二階と階下に陣どつての慰勞宴と祝賀會が開かれるので氣のやさしいお藤さんは優勝組と敗戰組とのサービスにやせるほどの心配も幾度か嘗たのです

× × ×

今お藤さんの不二亭はほとんど實業團專屬の有樣ですが戰ひにやぶれた實業團の戰士を心からいたはり乍らお藤さんは實業團華やかなりし日を懷しんでゐます、あの優勝カップに酒やビールをなみなみと湛えて優勝のよろこびを飲みほしたといふ日もはるかにすぎさりました「あのカップは一升五合もはいるんですよ」お藤さんは再びこの大カップをのみほす日をひたすら祈つてゐます(寫眞はお藤さん)

虚弱兒童のため 夏季聚落

來る卅日から柳樹屯小學校で 約五十名を募つて

夏季に於ける兒童養護保健問題は各家庭も非常に注意する様になり各學校も競つて之が經營實施に全力を注いで居ますが、特に大連各小學校から割合に虚弱な兒童を集めて保健養護に努めて居るのは柳樹屯小學校主催の柳樹屯夏季聚落でせう、皆さんも御承知の通り柳樹屯は大連の對岸にあつて北に丘陵があり、南が海に面した俗塵をはなれた處、清淨な空氣と心地よい海岸を持ち涼しい綠林のある保健に理想的な土地なので昨年夏、柳樹屯小學校主催で三週間の夏季聚落を行ひました、大連市内から參加者二十七名で各兒童の健康が増進され精神的にも良結果を得て學科成績も良好になつたと喜んで居る保護者も多かつたさうです、で今年もいよく聚落の時季が來たので近く各學校に會員募集の勸誘物を配布するそうですが、募集要項は左の通りです

一、期間 自七月三十日至八月十九日
一、募集人員 約五十名 大連市内尋四、五、六年男子
一、參加兒童標準 (一)身體虚弱なるもの(二)左記の人々は參加をお斷り 傳染病保持者 強度の虚弱者 現在疾病者 性行不良兒
一、募集方法 市内各小學校長の推薦せしものゝうち醫師の診斷により取捨す
一、經費 一人宛 金十五圓
一、宿泊所 陸軍官舍
一、寢具其他 各自携帶但し毛布幾分用意あり
一、指導員 各學校職員有志約十名

尚看護婦は赤十字病院より特派されることになり設備方面は關東廳より相當の補助があるとのことですが詳細については主催者側の柳樹屯小學校に問ひ合せて頂きたい

滿日各地版

幾千の痛ましき 日滿犠牲者の追悼 奉天で莊嚴に執行

【奉天】昨年事變以來日滿双方幾千の痛ましき犠牲者の英靈を日滿民衆合同で追悼し、一時も早く匪賊平定の上眞の樂土實現を祈願する日滿民衆合同の犠牲者合同追悼法會は奉天日滿佛教聯合會主催の下に二十六日午後から加茂町の大廣場に於て盛大に營まれた、幅五間、奥行三間餘の會場には高さ五間の祭壇が設けられ正午から二時までの間に皇寺喇嘛の音樂入讀經、太滿宮道士の誦經の順序で供養があり續いて二時からは正修法要であり一般日滿多數參列者を加へ祭文、弔辭、弔電朗讀、日滿僧侶、喇嘛道士の讀經、參列者の燒香あり且日本側から多數可憐な稚兒も出仕し最後に靈前に飾つてある長さ五間餘の紙製の法船に位牌を載せ參列者一同で場外に送り出し之に火をつけ英靈を大空に送り午後三時半閉式した、奉天としては嘗てない盛儀であつた

聯盟調査委員の滿洲國入り 二十九日奉天到着 顧維鈞赴日を思ひ止まるか

【奉天】北支那方面を視察中の國際聯盟一行は廿八日北平を出發し廿九日朝山海關經由滿洲國に入り同夜奉天着一泊のうへ三十日奉天發陸路京城に向ひ小憩後七月四日東京着の日程でいよく日本に向ふ豫定であるが、滿洲國入國拒絶で問題を起した顧維鈞は一行に隨行渡日を思ひ止まつた模様で一行の日本滯在中は駐日支那公使をして之に當らしめるさ

物品販賣を停止 貿易所に駐兵 氣を廻はす勞農露

【長春】勞農露は五月中旬以來國境樞要地にある國營貿易所の物品販賣を停止し右貿易所に歩兵部隊を駐屯せしめ物々しく國境の警戒を行つてゐる、これを知らない日滿人は右貿易所より物資を購入せんと越境せるにロシア兵の爲め射殺せられしもの多く今日までおびたゞしい數に達してゐる、勞農露は自國商品の優秀なるを誇り且つその廉價なるを自負ししかも偏境なその販賣先とし設置した貿易所に對し突如その販賣停止を命じ、之に兵員を配置して國境を閉鎖、警備を嚴重にするに至つた原因は不明なるも、傳ふるところによると日本兵の滿洲進出は赤露侵害の準備行爲にして近き將來には必ず日本兵は赤露に進出するものと信じ勞農露は之が實現を憂慮し極東に於ける赤露軍狀の偵知を防止せん爲めであるさ

滿洲醫大の航空研究會發會式

旣報の如く滿洲醫大學生等は航空研究會を組織し廿六日奉天東塔飛行場に於て盛大なる發會式を擧行し航空に關する實地練習操縦技術の習得及びその科學的研究をなし滿洲國の大舞臺に大活躍を試みることゝなつた【寫眞は同會の發會式】

事變が織出した遺族を續る哀話 戰死した軍族の遺族に 旅順民政署も救濟運動

【旅順】去る十一月下旬遼西沙嶺に於て兵匪老北風一味の爲め名譽の戰死を遂げた旅順市鮫島町一四六陸軍通譯故安達隆成氏の遺族トク(三五)は十三歳を頭に五名の遺子を抱へ目下身は關東廳醫院の施療患者として冷たきベットの上に淚の日を過してゐる、故人戰死の報は畏くも上聞に達し邁殿千五百圓の御下賜金があつたがコレワ遺兒の養育、教育資金として充てられてなり現在の同情すべき境遇は到底傍觀し得ない情況にあるので旅順民政署地方係では慎重考慮の結果恩賜財團に向つて幾分の補助金交付方を願ひ出た、狹い旅順にも事變が生んだ一つの哀話が織出された事は同情に堪えない

逃走匪賊の行動 小魏家狗附近に集結

【撫順】過般杏附膽地南方に於て武裝解除を命ぜられ一夜にして逃走した頭目譚貫一以下數百名の馬賊團のその後の行動に就いては日滿官憲に於て終始注意中であるが同賊團は遼陽縣下に於て改編の際于芷山の正規軍で給料も確實だし昇進も出來るといふので多數良民の子弟も參加し遼陽出發當時既に千餘名に及んだるも撫順縣下に入るや頭目以下幹部の態度ガラリと變り掠奪暴行を開始するに至つたので前記子弟等は初めて騙られたことを知り來撫の途中二百餘名の逃走者があつたわけで、更に縣下千金堡滯在に當り皇軍の武裝解除に頭目譚は約百名を率いて新濱縣下へ殘餘の數百名は遼陽縣下に逃走し目下同縣下小魏家狗附近に六百名を集結してゐるが、撫順を襲撃すべしと豪語してゐるさ

安東避難鮮人救濟を嘆願

【安東】在安東の避難鮮人六百五十餘名は一定の職業なく殆ど救恤金により細々と生活をつゞけてゐたが、最近では全く飢餓に瀕するほどの狀態に陥りつゝあり、之が救濟方を求めるべく廿三日市內二番通り二の二姜日華は避難民六百五十餘名を代表し外務大臣宛の嘆願書を安東朝鮮人會長金虎賢氏の許へ提出したので金會長は嘆願すべきや否やにつき領事館當局と協議中である

救國軍敦化を襲擊か

【長春】救國軍は二十七、八日頃敦化を襲擊するもの〻如く目下吉安より來る吳優子の來着を待ちつゝあるさ

兵匪列車襲擊

【長春】六月二十五日午後零時五分敦化發列車が同五時四十分頃老爺嶺驛六路川子驛間を進行中、突如約六十名の兵匪に射擊され、機關車及び手荷物車は多數の敵彈を受けた、しかし同列車には日本兵十數名乘車し居りたるも戰鬪を交ふることなく無事進行し乘客者に被害はなかつた、匪賊は列車通過後附近のレール三本を奪取逃走した

鳳凰城に匪賊

【鳳凰城】廿六日午前一時頃五六名の馬賊當地南大街謙合興に闖入し主人胡百川を人質として拉去、又同時刻約十名よりなる匪賊の一團鳳凰山鎭劉某方を襲ひ男一人女二人を人質として拉去した、縣警務局よりは警察隊出動し捜査に努めたが未だ手がゝりなし

四點の差にて遼陽軍敗る ◇對鞍山陸上競技

【遼陽】遼陽對鞍山の陸上競技は二十六日午後一時から遼陽憲平寮前運動場に於て開催

	鞍山軍	遼陽軍
八百メートル	一	五
百メートル	四	二
走幅跳	三	三
槍投	四	二
走幅跳	三	三
千五百メートル	二	四
圓盤投	六	〇
二百メートル	三	三
高障碍	四	二
棒高跳	・五	五・五
四百メートル	二	四
砲丸抛	三	三
走高跳	六	〇
八百米リレー	三	〇
合計	三九・五	三五・五

の成績で遼陽軍惜敗し午後六時終了、主催者より閉會の挨拶を述べ優勝旗は鞍山主將に、また楊縣長久留島、關屋、小野寺氏等寄贈のカップも鞍山選手に授與され兩地役員各選手の懇親野宴の後解散した

全滿地委聯合會

【奉天】全滿地方委員聯合會は廿六日午後一時から三時間餘に亘つて奉天事務所に於て開催、西田奉天地方委員會議長ほか沿線より九常任委員出席の上在滿四頭政治統一、機關設置の件、滿鐵行政移管に關する件、滿洲國承認に關する件等につき秘密裡に審議を遂げた

撫順永安競技場でリレーカーニバル 各地代表、學生團體等集つて 大會の新記錄續出

【撫順】撫順體育協會主催第三回全滿リレーカーニバルは二十六日正午から青葉かをる撫順永安競技場に於て開催された、參加チームは大連、旅順、奉天、長春、撫順の一般選手及び學生チーム十團體にして一同入場グラウンドを一巡國旗揭揚式宮澤體育協會長の開會の辭ありて直に競技に移り百米競爭を筆頭に四百、八百、千六百、三千、高障害等の各種競爭及び砲丸、走巾跳、圓盤投、棒高跳等のフキルド競技等相次いで行はれ白熱的競爭を演じ千六百、砲丸投、圓盤投等新記錄續出スタンドを埋めた觀衆應援團は一競技毎に息づまる如き興味を覺え圓唾をのんで見入つたが午後四時半千米瑞典リレー決勝を最後に競技を終り前島副會長より當日の優勝組旅順體育協會に總裁杯並に南滿工專に體育協會長杯其他四百リレーの撫順、大連一中ほか各競爭優秀組に本社寄贈カップ其の他を夫々授與し萬歲を三唱して盛會大會の幕を閉ぢた、尚當日の主なる成績を示せば

優勝チーム

▲第一部 旅順體育協會、撫順同(四百、八百米)大連アスレチツク(砲丸)奉天(棒高)旅順(三千米)

▲第二部 南滿工專、大一中(四百米、千米、八百米)長春(砲丸、三千米)

▲百米決勝 一部—一着大久保(大連十一秒四)二着田中(撫順)三着川崎(同)二部—一着菅原(大一中十一秒五)二着光田(同上)三着末永(長春)

▲撫順小學校女子四百米リレー 一着永安(一分二秒五)二着千金、三着新屯

▲四百米リレー 一部—一着撫順(四十五秒六)二着旅順、三着奉天、二部—一着大一中(四十五秒五)二着工專、三着大商、四着長春、五着撫工

▲撫順小學校男子四百米リレー 一着永安(五十八秒)二着千金、三着新屯

▲千六百米繼走 一部—旅順獨走(四分五秒六)二部—一着工專(三分四十五秒八)二着大商、三着育成、四着撫工

▲砲丸投決勝 一部—一等西村(大連十二米四九新記錄)二等旅順、三等撫順、四等奉天、二部—一等長春、二等工專

▲撫順高女六十米 一着下田(九秒六)二着平井、三着橋口

▲高障害決勝 一部—一着柴田(撫順參考十六秒六)二着後藤(奉天)三着齋藤(大連)

▲圓盤投決勝 一部—一等丸茂(大連三十七米四一新記錄)二等白石(旅順)三等西村(大連)二部—川野(長春三十一米七二)二等村上(大商)三等高木(工專)

▲走巾跳 一部—一等大連、二等旅順、三等撫順、四等奉天、二部—一等長春、二等工專、三等大一中、四等撫工

▲千六百米混成繼走決勝 一部—一着奉天(三分五十秒四)二着旅順、二部—一着育成(四分五秒二)二着工專

▲三千米チームレース 一部—一着旅順、二着撫順、三着奉天、二部—一着長春、二着工專、三着撫工

▲八百米繼走 一部—一着撫順(一分三十四秒六新記錄)二着旅順、二部—一着大一中(一分三十九秒)二着工專、三着撫工、四着撫中、五着育成、六着長春

▲旅順高女四百米繼走(五十九秒八)

▲千米瑞典式 一部—一着奉天(二分七秒)二着撫順、三着旅順、二部—一着大一中(二分九秒二)二着長春、三着工專、四着大商

▲棒高跳 一部—一等伊藤(奉天三米六〇)二部—一等大崎(工專三米)二等入江(工專)佐藤(工專)

新京のエロ戰線 鎬をけづる 滿洲國景氣に煽られ

【長春】滿洲國景氣にあふられて近ごろ新京の花柳界は非常な活況を示してゐる、長春警察署への報告によると管內料理店の五月分の收入は

滿洲國側料理店——總賣上高一萬八千八百三圓十錢これを前月の賣上高に比較すると二千三百九十九圓九十七錢の増加である

また日本側料理店——酒肴料五萬三千三百五十五圓八十五錢、藝妓揚代金二萬八千八百九十三圓、酌婦揚代金一萬二千三百十六圓七十錢これまた前月より九千七百十七圓二十八錢の増加を示してゐる

この近年にない增收に各料理店はすつかりホクくもので遽に藝妓の増員を行ふなどその戰備の擴大強化に大童となつてゐる、一面カフエー街もまた最近著しくその數を増し現在その許可方を申請中のもの數件に及んでゐる、これら開業店は東京、大阪等の大都市から洗練された娘子軍を集結しまた既設のもの〻店內の擴大、裝飾の刷新を計りその各々が陣容の整備に必死的な努力を拂つてゐるなほ近くダンスホールの新設を見ることになつてゐるがこれら料理店、カフエー、ダンスホールなどをりまいて卍巴のエロ鬪爭が激成さるべくまさにこのところ新京エロ戰線異狀ありである

白玉山の奉納相撲 十五日擧行

【旅順】大日本大相撲一行の白玉山奉納相撲は愈々七月六、七日安東を振出しに沿線の巡業を了つて十五日(金曜日)擧行の豫定なるが今回は昨年の分裂に依り東西合併の玉錦、武藏山、清水川、能代潟、沖ッ海、幡瀨川、若葉山、大潮の精銳を網羅し近來稀なる興味旺溢せる大相撲で好角家千載一遇の機會である

大連商業軍大勝す 對奉中野球戰

【奉天】大連商業對奉中の野球戰は廿五日午後三時から奉天國際球場に於て擧行されたが廿一對八のスコーアで大連商業大勝した閉戰五時十五分

戰死兵の遺骨

【安東】廿三日午後四時三十五分着安東寺に安置されてあつた步兵第七十三聯隊山本伍長以下十一名の遺骨、廿五日午前七時奉天より着安した步兵第七十六聯隊桃上等兵以下四名の遺骨(護送者榎本特務曹長以下五名)と共に田中特務曹長外十三名に捧持され多數官民の見送りを受けて同六十分發歸鮮した

金福鐵道本社大連に移轉か

【金州】城子疃、安東線擴張可能の噂が傳へられて俄に活氣付いた金福鐵路公司も、事業の計畫並に各方面との折衝上、金州では不便な點が多い處から大連移轉説が擡頭するに至つた、適當の事務所が物色され次第近く移轉さるゝものと見られてゐる

陣中文庫寄贈

【安東】新義州府は目下鴨綠江上流匪賊討伐に出動中の皇軍に對し慰安に資する爲め陣中文庫を寄贈すべく計畫し各方面に向つて圖書の寄附を懲慂してゐるが申込の分は府廳に於て取纏め皇軍に送附することゝなつた

沿線往來

▲森守備隊司令官 廿六日安奉線にて山城子へ

▲大谷警山氏 廿六日來奉

▲富田拓務省書記官 同安奉線急行にて來奉即日大連へ

▲副島同殖產課長 同

▲十河滿鐵理事 同來奉

出動兵に慰問金品

【安東】帝國在鄉軍人會平北各分會、平北道教育會、赤十字社平北道支部、愛國婦人會平北道支部、軍人後援會平北道支部會發起の下に國境の兵匪討伐に出動の皇軍將士及び市民金を募集することゝなつたが、平北道は殊に隣接國境と云ふ特殊の區域に位する關係上今回の出動將士に對しては特別の誠意を表する爲め左の標準に依り慰問金を募集することゝなつた

一、寄附標準額

1、初等學校兒童　一錢以上

2、中等學校生徒　五錢以上

3、其他一般　二十錢以上

一、募集締切期日　來る七月十日

撫順東社に傳染病猖獗

【撫順】撫順縣下東社に猩紅熱流行の報を受けた當地鮮人民會では撫順署の指示に從ひ急遽醫を同地に派遣しその豫防につとめたが、死者三人を出した外患者は現在一人で他は春期種痘及び今回の種痘で全部種痘濟みとなつたので今後は蔓延することもあるまいといふも、同地には目下猩紅熱三十二人赤痢十數名といふ傳染病患者を出し恐慌を來してゐるので民會では更にこれが豫防對策の考究中

撫順炭礦をあげ 第二回安全週間

實際的な調査手筈を決めて 七月四日から開始

【撫順】撫順炭礦の本年度第二回安全週間は來る七月四日から向ふ一週間を期し大々的に行はるゝこととなつた、卽ちこの安全週間は當炭礦の諸施設乃至從業員の災害を防止する目的の下に毎月行はれてゐる安全デーの主旨目的た從事員一般に對し一層徹底せしめ且同期間内の調査結果に依つて會社及從事員全般の幸福を

增進

せんとする有意義なる運動で今回の週間には特に保安施設演習、整頓、淸潔等のうち從事員及び作業場、宿舍の保健衛生につき徹底的調査を遂ぐる筈で、保健に關しては先づ全日本人從業員に對し一、睡眠時間二、退社後の屋外日光浴生活三、家族病疾の有無等に關する各從業員の赤裸々なる保健生活の聲を聽くべくその申告を受くることゝし、又衞生に就いては一、事務室、作業箇所、工人宿舍の採光換氣二、同上床、廊・便所・炊事場及び作業場、構内並に下水の淸潔狀態を幹事に於て檢査報告するといふわけで、右申告書及び報告書の整理は

今後

に於ける同炭礦從事員の保健衛生の向上は素より延いて睡眠時間の改變等が講ぜらるゝに至れば災害防止にも多大の貢獻をなすわけで炭礦當局に於ても頗る力瘤を入れてゐるが、申告の內容も各方別や南京虫による睡眠妨害の有無程度まで加へられ飽くまで實際的な精密な調査を遂げんさしてゐる

方面に逃走した、目下犯人嚴探中である

四平街 滿期除隊兵 送別宴 頗る盛大に

既報來る七月一日滿期除隊兵の送別宴は二十六日守備隊將校俱樂部築山の畔を會場として盛大に開催された、開宴に先だち齋藤守備隊長から滿期除隊兵に對し、在營中の勞苦を謝し更に將來の希望を述べて開宴の挨拶とし、ついで山岸地方事務所長來賓側を代表して謝辭を述べ、終つて滿期除隊兵並に新に入營せる初年兵は各代表を選んで答辭を述ぶる處あり終つて酒宴に入り日頃劍光帽影差參する嚴しき營庭内は見る〳〵歡樂の境と化し山添尚江氏の發生で萬歲を三唱二時過ぎ和氣靄々裡に散會した

二宮憲兵隊長 定期檢閱

【長春】二宮關東憲兵隊長は二十六日午後一時着列車で來長、直に長春憲兵分隊に於て定期檢閱を行ひ小山憲兵中佐及坂野分隊長より詳細なる軍情報告を聽取し所管事務其他各般の查閱後一場の訓辭を與へ滿洲屋旅館に投宿したが、廿七日は午前八時より城內及び寬城子の兩分遣所を檢閱後執政、國務總理その他の要人を訪問、廿八日午前八時發列車で吉林に赴き同地憲兵分隊の檢閱をなし一泊後、更に飛行機でハルビンに赴く筈

開原 鐵道警備員 慰勞園遊會

昨秋事變以來不眠不休の努力を以て鐵道を警備した獨立守備隊開原驛では二十五日午後三時より新公園に於て慰勞園遊會を催したが、之れに地方事務所員も參加し非常の盛會であつた

開豐汽車公司招宴

開豐汽車公司は廿五日午後七時在開日本側官民有志數十名を二葉に招待張宴、同公司正業事展季封氏は公司を代表し昨秋事變以來各地兵匪の慘害を蒙れるに拘らず開原は日本軍警並に在住日本人諸氏の保護に依り完全に治安を維持されたのみならず從來營業成績七八萬たる公司の沿線も幸ひに無事なるを得たるは全く日本軍警並に日本側の有志の保護の賜である、公司は更に西安迄線路延長の計畫進捗しつゝあれば此上とも御援助を仰ぐ

拳銃射擊大會

【撫順】撫順在鄕軍人分會主催拳銃射擊大會は廿六日午前八時から守備隊射擊場に於て開催されたが當日参加者多く三百餘名を數へ婦人も十數名ありモーゼル二號自由型二十米突の距離で標的をねらつて發射したが的中成績も前回よりグット良好にて左の如き優秀な成績で夫々賞品を授與された

▲男子入賞者　一等五十點細野佐七、二等四十九點渡部定市、三等四十七點三浦秀夫、四等同黒田德次郎、五等同岡本新一、六等同谷村健助、七等同佐々木正雄、八等同島川熊雄、九等四十六點執行易一、十等同荒谷佐市

▲女子入賞者　一等三十點川田芳江、二等十點寺田夫人同森本夫人、三等田中キヌ

近所で騷がれ 三人組逃出す

【奉天】二十六日午前七時半頃奉天藤浪町三番地宇野方に三名組強盜侵入し小型拳銃をつきつけて家人を脅迫し金品の強要をなしたが近所の人に騷がれて一物も得ず騷

鞍山 附屬地の 警備會議

【鞍山】附屬地の湯崗子驛及び溫泉玉泉館襲擊事件以來湯崗子は元より沿線各地中間驛に於ては人心恟々として居る狀態なので廿六日午後二時より湯崗子溫泉對翠閣に於て奉天鐵道事務所長、上田守備隊長、松木警察署長を始め首山、湯山、鞍山、千山、湯崗子等の各驛長參集し、各驛及び各附屬地に對する警備會議を開催した

運鑛微粉溜池擴張

鞍山製鐵所運鑛工場より流出する運鑛微粉は既に溜池九分通り充滿し最早餘裕なき爲め之が擴張計畫

佐竹議長赴奉

廿六日奉天に開催の全滿地方委員聯合會常任委員會には開原議長佐竹令信氏が出席した

撫順 鮮農貯金獎勵

撫順鮮人金融會は既報の如く度も縣下數百戸の鮮農に對し四萬數千圓の低資を融通して等の喜びを受けてゐるが農民借金するばかりではならぬので今回その貯蓄心を涵養すべく會員或はその家族の貯金に限り一回十錢以上の預金を日歩一錢で預けることゝし貯蓄預金取扱ひを開始した

アミーバー赤痢

鞍山警察署管內では二十五日二名の傳染病アミーバー赤痢患者發生し、二十六日も五鈴嵐東氏がアメーバー赤痢にて入院が、漸次蔓延の兆候がある

大石橋 衛生委員會

日に增す酷暑と共に諸種惡疫行期に入るので當地に於ては四日午後三時より地方事務所室に於て平尾地方事務所長、猪崎地長、江野村衛生主任、日野警察醫院長、矢吹醫師、山委副議長、原田署長、加賀浦衛生係及び特に營口紙商所中村衛生技術員等會合のうへ現今の如く夏期病並に天然痘流行し且つ上海方面の「コレラ」漸次猖獗を居る現狀に鑑み徹底的防疫に協議した

傳染病豫防策

鳳凰城 石田上等兵退院

金州 多忙の運動界

スポーツのシーズンに入つての運動界も愈々多忙を極めて近く金州で行はれんとする州部野球戰、來月中旬行はる庭人優勝戰、同じく下旬に行ふ北部庭球戰等々、其の他外來ムの遠征も相當あり、選手はと試合に暇がない、一方運は今年に入つて斷然盛なコンクリートのコートのみに箇所叩き四箇所合計十三個のトは老若男子に依つて占有され時も超滿員の盛況振り、各庭で組織されてゐる野球チームに十有餘を數へこれ等色取りの服裝をした愛球家の試合は校に內外綿にありと總ゆるグンドに巢喰ふてオール選球さ

安東 夜店愈々開く

安東村長會議

衛生委員會

旅順 飲食物を檢査

電氣學術講演

市中の噂

滿日案內

人事　雇入　教授　貸家　貸間　賣買　不用品賣買　電話と金融　醫院　名薬　治療　家政婦　家畜　印刷と寫眞　運送　旅館　下宿　食料品　諸營業　雜件

本日第二回入荷

全滿小學校補助教材採用

滿洲日報社懸賞一等當選歌

谷山つる枝作詩・中山晉平作曲

流行歌

滿蒙維新の歌

藤本二三吉

玲瓏として東の
海より出づる日の光
輝きみちて滿蒙に
平和の春は兆しつゝ
天地にひゞく歡聲の
中に生れたり新國家

あゝ曠原に泛びし
雲いま遠く影も無し
あざやかなりや大空の
五色の旗に仰ぎ見る
東洋民族團結の
久遠の理想光あり

首都新京の名に負ひて
永久に若かれ、新國家
千里咲きみつ純潔の
杏の花を心にて
いざや讃へん聲高く
若き元首のかゞやきを

興安嶺の雪浴けて
黑龍の水溫む春
希望に燃ゆる野に立ちて
先づ打ち下せ一鍬を
新國民の力より
穰土たちまち成りぬべし

あゝ曠漠の荒原に
千古埋れし寶あり
無盡の寶庫ひらくべき
鑰こそ獲たれ新國家
平和擁護の任重く
かざす正義にほまれあれ

四家文子獨唱

四家文子

日本ビクター 滿洲大賣捌元 山葉洋行

ビクター特約店

大連 榮商會本店
連鎖街 榮商會支店
沙河口 榮商會支店
藤飯洋行
三井蓄音器店
近江洋行總本店
小川重寶堂
一木洋行
名曲堂
河島ミシン商會
重田正正堂
森洋行支店
ナニワ樂器店
三越大連支店
木下商會
中央樂器店
原田洋行
大興公司
小供屋
山葉洋行賣店
中井商會
旅順 日米蓄音器商會
高治洋行
大洋商會
三光商會
櫻井時計店
金州 佐野商會
貔子窩 阪本商會
大石橋 かぎや商會
東商會
營口 營口近江洋行

大衆堂
鞍山 金光堂支店
濱田樂器店
遼陽 天土時計店
金光堂本店
海城 辻村商會
奉天 豊泰號
中道樂器店
森洋行
奉天 榮商會支店
ミクニヤ樂器店
近江洋行
撫順 能文堂
ツルダ商會
高久商會
山田洋行
石原洋行
本溪湖 弘文堂
安東 榮商會支店
キユーピー商會
鐵嶺 上枝洋行
開原 山田洋行
四平街 中川商店
東澤洋行
公主嶺 小久保洋行
長春 金泰洋行
平本洋行
赤木洋行
小關樂器店
吉林 增島洋行
哈爾濱 前田時計店

ビクターレコード

日本ビクター蓄音器株式會社

安奉線で線路方の日滿人數名を拉致
昨朝ツローリー遭難

廿七日午前九時二十分安奉線大嶺保線丁場員が第二〇三列車と第六列車との通過の合ひ間を利用して大嶺石橋子間をツローリー枕木を積んで進行二二二粁附近に差かゝつた時突如匪賊に襲はれ線路丁場織田市郎、線路方新井市太郎外滿洲國人線路方數名拉致されツローリーは枕木積のまゝ石橋子驛に自力で逸走し同驛停車中の旅客第六列車に激突し機關車は小破損したこの急報により匪賊の出現を慮り守備兵の乘車を依頼し出發したが途中幸ひ異狀はなかつた

匪賊占領の楡樹攻撃を開始
わが船橋枝隊すゝむ

【ハルビン二十七日發】東支南部線陶賴昭へ進撃中の宮長海、馮占海の合流部隊は漸次兵力を増し其の數五千に達し二十六日拂曉楡樹城を占領有力部隊四千を城内に集め一部隊は城内に陣地を構築中である之に對し討伐に向つた船橋枝隊は二十七日拂曉空陸相呼應して攻撃を開始した

内田伯招待午餐會
市長、會頭發起　卅日ホテルにて

内田滿鐵總裁は近く歸連やがて離滿するので竹内大連民政署長、小川市長、村井商工會議所會頭、張大連、關小崗子兩公議會長、許西部大連商會長公議會長發起のもとに來る三十日正午ヤマトホテルに於て午餐會を開催する事になつたが會費は二圓、出席希望者は二十九日まで市役所總務課に申出で會券と引換へて貰ひたいと

滿洲國各要人 内田總裁歡迎

滿洲國要人は來京した内田滿鐵總裁を二十六日午後六時から八千代館に招待し國務院總理鄭孝胥氏を初め各要人出席し盛大な晩餐會を開き種々交驩する所あつたが内田總裁は同夜十時長春發奉天へ向つた【長春電話】

内田總裁の官民招待宴
奉天ヤマトホテルにて

内田滿鐵總裁の奉天における官民招待會は二十七日午後七時よりヤマトホテルで開催された軍部側から橋本參謀長、佐野主計總監、板垣高級參謀、幕僚、海軍公館全員、滿洲國側から臧奉天省長代理、閻奉天市長其の他各機關團體代表、主人側は山西、十河兩理事、宇佐美所長、岸本秘書、古川鐵道課長等主客合せて百十二名出席デザートコースに入るや内田總裁は溫和なる面持ちで左の挨拶をした

今回急遽辭任致しまして再び上京することになつて居りますが都合によつては再び滿鐵總裁として皆樣にお目に掛れることが出來兼れるかと存じますので、旁々平素滿鐵に賜りました皆樣の御厚誼に對しまして粗宴を設けましたところ、御多忙中多數御出席下さいましたことは洵に光榮と存じます、顧れば昨年七月着任して未だ一年なら經すしてお別れするの已むなき運命に迫られましたことは誠に惜別に堪へぬものがありますがしかし昨年九月十八日の事變突發以來幸にして私共社員の知んど獻身的な國家に對する御奉公によつて總裁たる私の大過なきを得ましたのは社員の努力もさることながら一つに皆樣の御援助の賜と深く〳〵感謝致します次第であります、本年三月には滿洲國が建國を告げ三千萬の民衆が多年の東北虐政を免れ得たその喜びは直ちに王道全人類の喜びでありますので今後は東亞百年の大計に向つてお互に努進致したいと存じます、今夜この席に御賁臨を得ました滿洲國の方々からは特に御同國の方々に私のこの心持ちを何卒よろしくお傳へを願ひたいと存じます

これに對し佐野主計總監の答辭あり九時閉宴した、なほ内田總裁は同夜十時四十五分發列車で大連へ歸任した【奉天電話】

借金から自殺

沙河口會内西山會八六王兆命妻陳氏(二)は農業不振から夫より依賴され知人より借金した數百元の返濟が出來ぬのを悲觀して廿七日午前四時ごろ夫の不在中劇藥を嚥下苦悶してゐるを長女が發見、大正通り中日醫院の應急手當を受けたが同十一時ごろ絶命した

少女使節招かる
―永井拓相に― 記念の土產物

【東京二十七日發】永井拓相は廿七日午後四時官邸に滿洲國少女使節六名を招待してお茶の會を開いた、拓相は日滿親善關係について優しく抱負を說き少女達さと歡談を交したが拓相は記念の土產として滿模樣地しき錦地ハンドバックを手づから分ち與へ少女達は午後五時引揚げた

浮き袋

何が彼女をさうさせるか――花恥かしくつゝましい彼女を誘き出して艶麗な海浜の人魚たらしめるものは灼熱の暑氣であるさとも「浮袋」であらればならぬ、水銀柱の上昇に正比例して目覺ましく賣れゆくアイには彼女たちの尖端的な流行心理を摑んで新滿洲國の國旗を取入れたものや、さまざまな水禽、動物を形象したものなど一樣に「目新らしさ」をねらつた苦心の跡がデザインの上に明瞭に現れてゐる、國產全盛で一圓五十錢から三圓位まで、たまにアメリカものも見受けぬでもないといふ程度――きのふ三越にて寫す

名士を狙ふルンペン鐵砲打ち
高橋滿電常務邸から引揚げる所を檢擧

大連市内の知名士を狙ふルンペンの鐵砲打が橫行するので大連署で警戒中、廿六日市内聖德街一丁目滿電常務高橋仁一氏方で五圓詐取して引揚げる二人のルンペンを大連署員が取押へた、此の男は市内沙河口二番地前科二犯風間浩(二)同前科三犯清水藤展(二)といひ去る五月初旬知名の家庭を訪問しては同郷だとか父が懇意にしてゐるとか出鱈目を並べては五圓十圓と詐取してゐた旨を自白したが今日まで左の諸氏が被害にかゝつてゐる

市内臭町十八番地綏紗業稱澤幸男氏五圓、元滿鐵理事田邊敏行氏十圓、大連醫院々長守中淸氏三圓、滿電營業課長三圓、高橋芳藏氏二十五圓、滿鐵經理副委員長石川鐵雄氏、市内光風臺百三十七番地井上信翁氏、滿電々燈課長山岡信雄十圓、大連機械事務森川莊吉氏十圓、國際事務築島信司氏、聖德街滿電重役高橋仁一氏五圓

妙藥で危篤

市内路野町五二番高盛妻(二)は廿六日午後四時ごろ肺膜の妙藥と稱する藥を占者より買ひ求め服用したところ同六時ごろに至り危篤狀態に陷り博愛病院に收容したが沙河口署では目下占者搜査中

全東京再勝
對滿鐵庭球戰

全東京對滿鐵の第二回庭球戰は廿七日午後四時より北公園内滿鐵コートに於て開始し、滿鐵側善戰せんものと各組力闘奮戰したがその效もなく全東京軍は優勝二組を殘して再勝した

東京 滿鐵

牧野 森元 4	四―一四四二二 一四二二四〇	2 津伊 島藤

伊藤元氣なく自滅す

内藤 楠 4	四五六四四 二三四一〇	田津 河田

内藤組よく打つてストレートに勝つ

淺野 日向 4	四四四四四 一六一〇〇	1 大工 石藤

遠征以來始めて昨日惜敗したる淺野組の當り凄く一ゲームを與へたるのみにて見事に復仇す

土橋 小川 4	四四四四一 一二〇三二四	1 川大 上高

土橋よく大高の虛を衝き小川亦よく得點しての勝は順當であつた

南園 宮根 4	四四六八二二 二二四六四四	2 永荻 沼原

荻原組始め2ゲームをリードしたるも漸次挽回され、荻原あせり氣味にて凡失多し

荒川 杉内	四五三三 六六五五	高 川久保 木

川久保組好く當つて滿鐵最初の優勝なり

西田 高山 (棄權)		下原 重

優退觀

牧野 森元 1	一一一五 四四四三四	4 高 川久保 木

内藤 楠 4	四四四四一二 一〇〇〇四	2 原 下 重

原當り善く簡單にゲームを得たが内藤楠の當り凄く挽回ならず

内藤 楠 2	一四四三四 四一六五一四	4 川久保 高木

川久保はロッブに前衛を避けて内藤の猛打を制し高木屢々美技を演じて觀衆を熱狂せしめた

淺野 日向 4	四四五四四 一〇一七一	1 川久保 高木

漸く暮色迫る川久保奮戰したが疲勞の色見えて敗退す

庭球チーム離連

二勝一敗の好記錄を殘した全東京庭球チーム一行十四名は森牧元團監督に引率され二十七日午後二十二時發列車で多數庭球關係者の見送りを受けて離連した

萬歲の嵐に凱旋將軍の行進
昨日日比谷公會堂で
東京府市商議聯合歡迎大會

【東京二十七日發】輝く武勳の陸海將星を迎へて第四日廿七日東京府、市、商工會議所聯合の大歡迎會が催された、野村、植田、室、嘉村、植松、鹽澤各將軍以下陸海軍將兵は通常禮裝に武勳の勳章輝かしく十數臺のオープン花自動車に分乘午後零時四十分陸軍大學を出發日比谷公會堂の歡迎會場に向つて凱旋市中行進を開始した、沿道の兒童、學生、青年訓練所生徒、在鄉軍人、一般市民等の萬歲の嵐に迎へられ一時半より式が開かれ永田市長の祝辭に次ぎ富士見小學校六年男女兒童代表二名の手より三將軍に花環の贈呈あり將軍はこれに答禮の挨拶を述べ天皇陛下の萬歲を三唱し二時式を終つた、午後六時より東京會館に於て永田市長主催の歡迎晩餐會が開かれる

部下傷兵を植田將軍見舞ふ
溫情溢る言葉に感激

【東京二十七日發】植田第九師團長は二十七日午前十時五分第一衛戍病院に傷病兵を見舞つた、陸下の傷病兵の平癒を溫容を喜悅の眼で眺め植田師團長の溫情溢るゝ慰撫の言葉に殊勝の湯淺大……
閣下御負傷の報に心配してゐましたが目の邊り御元氣の態を見て眞に嬉しく思ひます……との言葉を捧げた、植田師團長は負傷兵を一々見舞ひ十時四十分引揚げた

臨時競馬
―第三日―

廿七日の星ケ浦競馬第三日目午後は月曜日のため觀衆幾分減少しかつたが各レース共單勝式に大穴續出して觀衆は熱狂し何れも緊張したレースであつた、當日の馬券賣揚高は四萬三千七百五十圓で午後より成績は左の通り

◆第五競馬(繋駕六頭)三千二百米第一着大輔(李騎手)七分四十八秒一、第二着萬歲、第三着涙花配當(單)七圓(複)一着五圓八十錢、二着七圓八十錢
◆第六競馬(春抽五頭)二千米第一着龍馬(福島騎手)二分五十四秒三、第二着松風(一馬身)、第三着春香(四馬身)配當(單)五十圓貢馬全部(へ)一圓六十錢(複)一着九圓二十錢、二着五圓六十錢
◆第七競馬(各抽四頭)千八百米第一着麒麟(山下騎手)二分廿三秒四、第二着千鳥(大差)、第三着五宿(四馬身)配當(單)十三圓九十錢
◆第八競馬(春抽六頭)千六百米第一着司(山下騎手)二分十一秒一第二着高陽(半馬身)第三着富陵(九馬身)配當(單)四十三圓三十錢(複)一着九圓、二着七圓十錢
◆第九競馬(各抽五頭)二千米第一着響(内田騎手)二分四十一秒一第二着天馬(四馬身)第三着光圀(五馬身)配當(單)廿二圓六十錢(複)一着七圓二十錢、二着五圓
◆第十競馬(春抽十頭)千六百米一着流星(堤騎手)二分十四秒四第二着初駒、第三着健、配當(單)五十圓(複)一着九圓、二着五圓九十錢
◆第十一競馬(各抽十一秒)千六百米第一着北州(堤騎手)二分……二、第二着多志保(頭)第三着榮(三馬身)配當(單)九圓三十錢(複)一着六圓三十錢、二着七圓十錢、三着十圓七十錢
◆第十二競馬(春抽九頭)千六百米一第一着榮(福島騎手)二分十三秒、第二着神(一馬身半)第三着金峰(五馬身)配當(單)九圓八十錢
◆第十三競馬(春抽八頭)千八百米第一着早苗(保利騎手)二分四秒四第二着佐渡(一馬身半)第三着矢州(二馬身半)配當(單)四十錢(複)一着六圓四十錢、三着十二圓四十錢
◆第十四競馬(各抽八頭)二千米第一着張飛(青柳騎手)二分四……秒一、第二着橘(首)第三着(鼻)配當(單)五十圓(複)一着十一圓、二着三十錢、三着……
尚第三日目の繰券レースには淺路町二九内海傳(二)が一等に入籤した

源氏螢寄贈

大阪市北區小學校、公學堂に近江國守山產の十七日大連民政署の手を經て市内各源氏螢一匹づゝ寄贈したものであるとに獻上するものと同種のもので產地には宮内省指定の螢保護地がある

吸殼御用心

廿七日午後四時二十分ごろ市内吉野町十二番地毛皮商方から出火し同家を半燒して同四時五十分鎭火した、損害八十圓原因は煙草の吸殼から

室内裝飾書を公開

大連ヤマトホテルでは新裝なつた舊館の模樣替に當り……ために室内を内地に派し最近百五十點近くの繪畫が到着したので室内裝飾の……

美人畫家來る

菊池契月氏の社中で寿ら美人畫を畫いて居る勝田秀堂氏は朝鮮經由で來連目下遼東ホテルに滯在して居る、氏は昨年も來連、二ケ月餘滯在して百餘點を畫いたさうで近く適當な會場を得て個人展覽會を催す由

警察機寄附金

市内老虎灘廣徳捨藏氏は警察機建造費として金百圓大連署を通じて寄附した

長崎縣人會

二十八日午後六時半よりヤマトホテルルーフに於て長崎市橫山勸業課長一行の歡迎會を開催、會費三圓同縣人多數の來會を歡迎すると、因に申込は市内但馬町立石氏方(電話六二一〇四番)へ

大連海關問題で一躍世界に名を知られた海關長福本順三郎氏は日本無產運動の大立物大山郁夫氏の實兄弟……郁夫氏は五十三、順三郎氏は五十一、歲もあまり違はぬが、馬のやうに(…は失禮だが)長い顔は全くの生き寫し、違ふのは兄は中山で……

今度の事件の發起人もして六十餘名の聚を率ゐて堂々と鬪つた恰好も闘士らしくて似てゐる。

「兄さんの郁夫氏も今ごろ來國で大連關問題で心配してゐませう……」と記者が水を向けると、「このごろはお互にあまりしませんが選擧の時は實費用を僕も出したものでして……この問題では兄貴も驚いてゐるでせうよ」と苦笑…【寫眞は福本氏】

13A―5 實業大敗
八幡の健棒振ふ
八幡對實業第一回戰

實	010	100	003	5
八	203	202	31A	13A

大連實業團對八幡製鐵所の第一戰は廿七日午後四時二十分から實業球場に於て山口(球審)櫻井(壘審)三氏審判の下に實業先攻で開始したが一回裏八幡二點を得て堂々と一點を得て好ゲームですでに優勢となり二回表……れしも三回以後八幡打者、實業投手の不振に乘じて猛打を浴びせて得點し實業最後の奮闘……す十三A對五で八幡またも……した、閉戰午後六時四十分

十三チーム參加出場
全滿排球大會

滿洲體育協會主催の全滿男子排球選手權大會は來る三日午前九時より大連彌生高女内コートに於て擧行するが、廿六日參加申込み締切りの結果左記十三チームの參加を得た、同協會主催の排球選手權大會に於てかゝる多數が全滿より參加したのは今回がはじめてと、組合せは追つて發表の筈である
全撫東▲醫大A組▲醫大B組▲全撫順▲全鞍山▲埠頭倶樂部▲大連一中A組▲大連一中職員團▲大連一中C組▲滿鐵線友會▲大連商業▲紅葉クラブ▲FB倶樂部▲ブラックイーグル倶樂部

曙の鐘 (328)

倉田潮 作　河野想多 畫

結婚(五)

結婚式は無事にすんだ。怒つたやうな顔をしてゐた運轉手の心配が何か故障を起しはしないかと案じてゐたのに、彼女はマリアを連れて一番最後に席を立つてしまつた。

後にはもう何の心配も殘つてゐなかつた。式はすらくとすすんで、その夜の中に壯三はたえ子を連れて江の島へ蜜月の旅にかしま立つことになつた。

たえ子は今度こそ本當に決心して來たので、少しも躊躇した樣子も見せなかつた。壯三と一緒に自動車に乘つた時も、さけるやうな風を見せないばかりか、睦しげに並んで腰かけた。見送りの自動車は十臺もあつた。が、出發の間際にあけみが家から跳び出して來て新婚夫婦の自動車の前に立ち

「少したえ子さんと話しがあるから、兄さんおりてよ」

と、呆れ顔に見返る壯三を無理に車から引つ張り出して、その席に自分がのりこんだ。壯三は不精無性に後の車に移つた。

車が門を出るとあけみは改まつた調子でたえ子に向つて

「たえ子さん、式はすみましたね」と皮肉に笑ひながら云つた。

「だが、結婚したと云ふ事實はまだ無いのですわ。形式はすんだが内容はまだすまないのですわ。私が春木さんを救ひ出すのは、その内容がすんでからでいゝでせう」

「内容と云ひますと」

とたえ子は靜に訊いた。あけみは平然と

「これまであなたは幾度か壯三の妻になることを承知しておきながら、事實上には妻になることを拒みましたわね、でも今度はそれでは困りますわ。つまり結婚式まであげて置きながら壯三に恥をかゝせないでくれと云ふのです」

「…………」

たえ子は苦げに首をうなだれた。あけみはこゝぞとばかりに膝をすゝめて

「もしたえ子さん、もしまたあなたが壯三に恥をかゝせるやうなことをするなら、私の方でも春木を救ひ出すことに手を下さないことにしますからさう思つて下さいね」

「でも、私が壯三さんに身を許せばすぐ約束の通り春木さんを救ひ出して下さるでせうね」

「それは誓つてもいゝですわ。ですが、その後も私を愛して下さいね」

「えゝ」

またたえ子は運命とあきらめてうなづいた。

「では、私、これで車をかへますから……」

あけみは運轉士に車を止めさせて壯三と席をかへた。

壯三はたえ子の車に乘りうつると、すぐその手を取つて、たえ子の心を試して見た。

たえ子は何時になく壯三の手を振り切らなかつた。

壯三は心の中で非常に喜びながら、たえ子が今度こそ自分の心に從ふことをはつきりと感じた。數年の間追つても追つても捕へることが出來なかつた戀の喜びがつひに彼の手に落ちた。何うせ今度も駄目だらうと半諦めてゐた時に、幸福が偶然にころげこんで來たのだ。この人間を超越した美しい肉體が、つひに自分のものになるのだ。

壯三は景拜を含んだ眼で、たえ子の横顔を見つめた。ギリシヤの彫刻のやうに美しく毅然とした姿態が少し前屈みになつて、恥しげに斜に窓の方を向いてゐる。その顔は女神の如く美しく、觸るゝのが怖ろしい氣持さへした。

仕方なく彼は僅に手をかけないで、滑石のやうなたえ子の手を己の手の中で弄んでゐた。指が長く爪の先が細らんで、節々に肉の小さい笑くぼのやうな溝が出來てゐた。それが彼には吸ひつけられるやうに可愛く美しく見えるのだつた。彼はそつと自分の五つの指先でその五つの凹味をふさがうとしたが、するとその指の一つに春木の與へたらしいリングをはめてゐるのが眼に止まつた。

第四回 滿日特選碁戰

先相先番 市三段 長谷川章 ／ 四段 島村利博

—【2】—

●廿一ヲの十三 ○廿二カの十
●廿三レの九 ○廿四タの十
●廿五タの九 ○廿六カの十三
●廿七ヨの十二 ○廿八ヨの十六
●廿九カの十二 ○三十レの十一
●卅一レの十 ○卅二タの十一
●卅三カの十四 ○卅四ワの十五
●卅五チの十三 ○卅六ヨの十八
●卅七レの十八 ○卅八カの九
●卅九ヨの七 ○四十タの五

對局者の感想

黑曰く 二二では一本二三にのぞくのでした

白曰く さう思つてゐましたですから前譜一二の押しが疑問だつたのです

黑曰く 二三でも(ワの十三)に一間飛んでゐるのでした二六を來られて應手に困りました

白曰く 三〇はむさぼりかも知れなかつた三二の隅形はまつゝらしい三一におさへてゐるのでした

黑曰く 三三は眼形が出來ると思つて辛棒しましたがやつぱり損でした(チの十二)に打つ所です

けふの放送

大連 JQAK

六月二十八日

▲午前六時 ラヂオ體操 ▲午後七時三十分 ニュース ▲華語講座「テキスト第九十八課」滿鐵學務課 秩父固太郎 ▲ピアノトリオ「ハイドン作品七番」ヤマトホテル管絃樂團 ▲長唄「新曲高砂」長唄櫻會社中 唄 中野清子、同上泉清子、同吉田幾代、同中田靜子、三味線 中村愛子、同堀賢子、同淺野ミヤ子、同田中ヨシ子、補導 吉住小之藏 ▲筑前琵琶「中村少佐」法上山野浦旭蓮奏 ▲ニュース ▲職業紹介事項 ▲氣象通報

東京 JOAK

六月二十八日午後六時三十分 ▲琵琶「白虎隊」畑錦成 ▲講談「水戸黄門岡崎奇談」田邊南龍 ▲ラヂオドラマ「鬪牛」(ルドフルレオンハルト作、東京演劇集團文藝部譯)アナウンサー(汐見洋)エッダ(村川マスミ)ペルトラム(御橋公)少女(梅開龍子)勞働者(木山寛次)乞食(木村太郎)家扶(伊藤友子)男(東家三郎)フエンリツヒ(藤原鎌足)其許婚(竹久千恵子)アルカルデ(生方賢一郎)アルカンタラ(千田是也)其の他出演 指揮 伊藤喜作

(明治四十年八月十二日第三種郵便物認可)

滿洲日報

發行人 …　編輯人 …　印刷人 …
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢　郵税 金十五錢　一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢　特別一行 金二圓六十錢　場所指定 二割以上加算

收入保有高 接收當日迄の

二十七日大連海關が接收された當日の海關收入の保有高は五月十七日以來の分で正金銀行に七十餘萬海關兩、中國銀行に三萬海關兩である

滿洲國の關稅徵收處 愈よけふ事務を開始

各方面の第一號告示を揭示

決意固し邦人海關員

> **告示第一號**
> 下名は財政部總長の委任に依り本日より大連において輸出入關稅事務を開始す
> 大同元年六月二十七日
> 財政部關稅徵收處
> 福本順三郞印

矢は既に弦を離れた、ルビコン河を渡つた六十五名の邦人海關員は、二十七日朝は定刻より決意の程を眉字に見せて各部署につき**滿洲國財政部關稅徵收處員として徵稅事務を開始**した、時の人、福本順三郞氏も午前九時半出勤、新生の海關長として告示第一號に印を捺し、**この劃時代的告示は大連の關係各方面に揭示**された、一方不安にかられて去就に**迷つた外人從業員は階上大廣間に集まつて對策を協議**した、埠頭の現場における徵稅狀況は圓滿に進行し、この日の海關稅は恙なく滿洲國の國庫に轉げ込んだ

何分突然の大問題だけに彼等は二十六日夜は二時半まで激論したただけに、いづれも昂奮し卓を叩いて甲論乙駁盡くるところを知らず、彼等一同より臨席して事情を聲明されん九時半福本氏が出勤するこことを懇望したので、氏は中村前副稅務司を伴ふて出席した、長方形のテーブルの一端に福本氏が腰を下すと一寸緊張した沈默が室内を占領する、福本氏は大山郁夫氏の實弟だが大山氏より頑丈で落着きもあり莊重な言葉の裡に壯な鬪志を罩めて諄々として今までの經緯を說明した後、左のごとく聲明した

私は支那官吏として、また日本人として、滿洲國、支那政府および日本にいづれも妥當な解決策を發見しやうと努力した、もし今日のごとき

非常手段 に出たいと思ふならば三月十一日に滿洲國政府から第一次の通告があつたさきに出來たのである、しかし私はこの間に何とか平和的な解決策があることを確信して斡旋した、その結果第一の危機を脫することが出來たので、その際メーズ總稅務司も非常に私に感謝され今度の昇給にも實は私一人だけを昇給させた程であつた、しかるに南京政府の宋子文は滿洲國政府をもつて日本の傀儡たる僞政府として返答もしない、そのうちに滿洲國政府は私に對し

送金中止 を命令して來たので私は總稅務司に對し常識、寬容、誠意の三つの精神をもつて交涉したならばこの危機も必ず乘り越すことが出來ると切言したのである、この私の斡旋に對して酬いられたものが、御承知の懲戒免職であつた、今は私は支那政府の役人ではなく、純然たる日本人だ、ゆえに日本人として勇敢に行動して滿洲國政府の徵稅吏として働くことゝなつた、しかし私は今まで支那政府の役人として出來るだけ穩當に解決してくれと望んだが、今度は滿洲國政府内において同政府に對し出來るだけ

穩和手段 によつて解決するやうにと希望するつもりである私としては私のこの努力が酬いられて今後も諸君と一緒に働くことが出來るやうになることを切望する、なほ諸君中に私と一緒に滿洲國海關のために働く希望の者には從來の地位、給與および退職手當を保證する、しかし留るも、去るも、諸君の隨意だが、たゞ私としては諸君も共に留つて滿洲國の發展のために盡されんことを希望する

これに對し英人ポーターおよび支那人關員二三より

人には各自の事情があるから或は一致の行動を執りがたいかも知れぬがその際は惡しからずとの挨拶あり、福本氏も「それはお互ですよ」と哄笑して約一時間の會見を終つた、支那人關員らはそれよりさらに協議を重ねた、結局總稅務司よりの何分の指令を待つことゝし午前十一時半散會したなほ彼等はその後は三々伍々寄合つて談合してゐるが一人として從來の大連海關員として南京政府のために徵稅に從事するものはなかつた

……ん」との返事、そこで記者からこの問題については色々の噂さがあり、萬一誤解や何かあつてはお氣の毒だから、むしろ率直に一切をお話しになつた方が好……

支那海關の機能消滅

滿洲國の徵稅事務は順調

支那海關と完全に絕緣し滿洲國のために徵稅事務を開始することになつた福本順三郞氏外大連海關日本人職員一同は從前の如く二十七日午前九時より滿鐵埠頭事務所二階の財政部關稅徵收處において徵稅事務を執つた

實質上の 稅關長たる福本順三郞氏も早朝より出勤、全員を督勵して事務に支障を來さざるよう萬遺憾なきを期した、六十餘名の支那人海關吏が果して如何なる態度を執るか、最も重要視され假令支那海關のため徵稅の衝に出つることありとも斷じて手をつけせしめざる用意をなしつゝあつたが支那人海關吏は日本人職員の

意氣昂然 たる結束に恐れをなしたものゝ如くボーイを除いては一人として出勤する者もなく徵稅課の大廣間は日本人のみによつて素早く事務の處理が行はれ些かの澁滯を來す模樣もない、然し滿洲國海關において徵稅されたる輸出貨物が一度南支方面に仕向けられるとき、上海その他の引揚地において更に支那海關のため徵稅される懸念があり恰も二十七日は上海行の大汽の長春丸に

相當積荷 があり同社の貨物係及國際の松本營業課長等が成行を重要視しつゝ種々質問應答を繰返してゐた、福本順三郞氏は支那人海關吏を山縣通本館に集め滿洲國海關のため忠誠を誓ふ者には充分の考慮を與ふる旨を訓示する所あつたがかくて支那海關は完全に機能を消滅してしまつた

外支人海關員は その去就に迷ふ

福本氏から經過說明

二十七日朝八時、邦人海關員はいづれも部署についたが、支那人および唯一の英人職員たる英文秘書ポスター氏等六十名はそのまゝ階上の支那人俱樂部室に參集扉をかたく閉ざして對策協議會を開いた

> 告示第壹號
> 下名ハ財政部總長ノ委任ニ依リ本日ヨリ大連ニ於テ輸出入關稅事務ヲ開始ス
> 大同元年六月二十七日
> 財政部關稅徵收處
> 福本順三郞

寫眞 (上)福本海關長の外支人に對する經過報告(下)關稅徵收處内の事務開始(左)告示第一號

昂奮、緊張そのもの、 慌しい光景

埠頭ビル一二階に置いた新海關

滿洲國徵稅の第一日

財政部關稅徵收處と新たに稱呼して對外的に堂々と旗印を樹て直した大連海關はその徵稅事務を埠頭ビル二階において施行する事となり、福本前稅務司及び中村副稅務司外日本人海關員一同は二十七日早朝より新設事務所において

新印章と 新しい手續……もとに滿洲國海關としての……務に汗みどろの多忙を極めて……小國子驛吉妻驛大連驛並に埠頭內の外勤日本人の總ては召集され總動員の有樣で徵收處内は新しい光景を呈してゐる、支那外人海關吏の姿は全然認められず日本人のみがワイシャツ一つで稅事務を執務し緊張し切つた氣が漲つてゐる、そのうちを午前十一時半頃と午前十一時半頃二回り福本氏が「御苦勞」と一同にねぎらひの言葉をなげて行く……に支那人ボーイ達が片隅で……

一變した 所内の有樣……えた如く共進邁につき私語を……てゐるのみだ、尚この日は……長春丸、天津行天瀛丸の二……港日とて稅吏に多忙な空氣を……してゐる、なほこの徵收處の……をもつて働いてゐる宮村徵……はこの急迫した多忙なうちに……次の如く語る

何分人手が足りないので……事務が遲れ勝ちだが外勤の……も一應は色々な係だん……りだから兩三日もしたら……しまふと思ふ、問題は船……らの港に入つてからでこの……對しては荷主が非常に危……ゐる、こちらで徵稅され……ちらで課稅されるやうな事になると荷主としては豫想もしなかつた負擔だからね、とにかく今日は豫定より三十分ばかり遲れたが、出帆して上海、天津でどうなるかを靜觀するより仕方あるまい、その節何かトラブルでも起きたらその時こそそれに對する良策を講じなくてはならない、總領事館あたりも默つては居ないと思ふし荷主の事を考へると當方としても、これが對策が必要だ、たゞ今日は順調に進んで船を出す事が出來た

只一人辭職せぬ 一等帮辦吉田氏

今朝來所在判らず

六十五名の邦人關員が一致の行動をとつた内にたゞ一人一等帮辦吉田五郎氏のみが辭表を提出しなかつた――この意外な事實が上海電報で逆輸入されて當の關員はもとより關係者一同を驚かした、吉田氏は明治二十年生れ東京帝大法科出身で海關員中でも平生より變人扱ひにされてゐる人でありほとんど如何なる場合にも衆と行動を俱にせぬとして有名である、同氏は辭表を提出せぬから當然支那海關員であるに拘らず廿七日は朝來海關に姿を見せず事務も執つて居らず從つて南京政府の「吉田氏の手で事務が執られてゐること」と信ずる」といふ聲明は事實上裏切られてゐるわけである、報を聞して東公園町の海關宿舍に吉田氏を訪へば氏は不在でガランとした大きな邸宅に新夫人一人留守を守つてゐる、夫人の談によれば

主人は今朝出勤するとて平生通り出ましたが十時ごろ歸宅し、又用事があるからとてどちらかへ出ましたとのことで「出先は全く存じません」

税率に變更無し

收入預金銀行は未定

◇福本稅關長語る

支那人關員との會見後福本稅關長はかたる

本日から店を開いて滿洲國名で從前通り支障なく仕事をしてゐます、本日以後の海關收入は滿洲國に全權を委ねられた福本の名で預ける筈ですが、どの銀行に預けるかは未定です、しかし信用ある大銀行たる正金銀行になりませう中國銀行とはまだ話し合つてないから何とも申上げ兼ねます、支那海關の建物や務島町の官邸は南京政府のものだからこゝでは事務は執りませんが、引越しまでには多少時日がかゝるかも知れません、事務は一切平生通りにする筈で從つて輸出入とも稅率に變更ありません、支那を外國扱ひにするといふやうなことを傳へてゐる者もあるが事實無根です、尤も支那政府が滿洲國を外國並に待遇したら、その時はその時として考慮することになりませう

支那、海關長後任に 猪熊稅務司を推薦

北平日本公使館に

【上海特電二十七日發】支那側大連海關職員日本人全部の辭表は二十六日總稅務司之を受領したが稅關長の代理事務を執りつゝある吉田五郞氏は辭表を提出し來らずと語り、なほ福本海關長の後任は既に北平公使館に推薦してゐると發表した、因に推薦中の後任は前福州稅關稅務司猪熊隆三氏なりといはる

猪熊氏略歷 南京政府より新に新大連海關長として任命されたといふ猪熊隆三氏は慶應大學の出身で海關吏として

……は福本氏より二三年先輩である、しかし沙市に任命されて赴任の途次上海事變が起きて赴任出來ず目下日本に歸省中だと、大連海關長の任命は日支海關協定により日本の駐支公使の承諾を得べきことになつてゐるが、日本政府は猪熊氏に對しては何らの關係なしとする も福本氏罷免の不當なる事情が清算されぬ限り日本政府はおそらく承諾すまいと見られてゐる、從つて本海關長後任問題だけを切離して解決は容易でないと見られてゐる

大連における徵稅は 我方當然の權利行使

謝滿洲國外交總長聲明

謝滿洲國外交部總長は廿七日正午大連海關接收問題に關し左の如き重大聲明を發表した後「再三の交涉に拘らず當方の正當なる要求を肯ぜないので已むなく斷乎たる處置を採ることゝなつた、外債擔保部分の負擔に關する具體的問題は今後の趨向に俟たなければならない、之に關し諸外國に對し別段聲明を發する必要は認めない」と語めた

聲明書

滿洲國は建國と共にその領域内にある各海關を接收し大連海關にもつきても少くとも稅收は擔保部分の負擔を原則とした提議をなし、隱忍自重數ヶ月凡ゆる手段を以て支那政府の承諾を懇願したに拘はらず南京政府は全滿海關の收入の大半を占むる大連海關の外債擔保部分その他海關收入の三分の一を要求して

滿洲國人民の負擔するものなるに鑑み之を收得する權利あるに拘はらず その獨立宣言及び對外通牒の趣旨を尊重して支那海關制度の保全並に外債擔保部分の負擔を原則とした提議をなし……彼等をして我方當初の提議に應諾せしめ海關制度保全の目的を達せんとしたるに外ならず、然るに彼等は事件以來支那と滿洲との間に挾まれ困難なる地位に立ちつゝ海關制度保全のため全力を盡し來れる福本海關長を懲戒免職し、南京**海關收入の利益を奪ひ**我財政の基礎を薄弱ならしめんとすると同時に、**滿洲國より事實上亂のため惡用し**來り、當國が最近遂に大連における稅收の把握に手を着けんとしたるは右の如き言語道斷なる事態の**右剩餘所得を我國の治安紊**……

政府自ら海關制度保全に對し破壞するの暴戾を致せり、然も南京政府は當然我方に歸屬すべき稅收を取得せんとする我方の努力を以て海關制度の破壞なりと誣ふるも、南京政府は一九二八年北伐當時擅にメーズ總稅務司を任命し北京政府の正當に任命せるエドワードの辭任を餘儀なくせしめ海關制度の統一を破壞し、爾來完全に總稅務司を始め外國人海關官吏を自由に頤使するに至り、海關制度は早晚崩壞するの運命を免れずとの觀測を當然我方に歸屬すべき稅收を取得せんとする我方の努力を以て海關制度の破壞なりとし海關制度の保全に努力しつゝありし福本稅務司を突然罷免するが如きは全く狂氣の沙汰といふ外なし、依つて止むなく茲に奧地各海關の接收を斷行すると共に、**大連に於て徵稅事務を開始し、若し右不可能なるときは瓦房店において我國に當然の權利たる海關徵稅の權利を行使するの外なく、**而して右は全く南京政府の責任たることを聲明せんとす、なほ今後我方の實際的處置如何に拘はらず外債擔保部分を保全すべきこと並に外國の海關に對して有する權利は飽く迄擁護すべき當初の方針には變更なきことを、併せて聲明す【長春電話】

何等の手落無く 協定に違反せず

メーズ總稅務司聲明

【上海二十六日發】總稅務司メーズ氏は日本政府が福本氏の罷免を大連協定違反なりと爲しなるに對し聲明書を發表し

海關當局の執つた措置は何等協定に抵觸せず、蓋し福本氏の後任については海關當局は既に協定第一條の規定に從ひ日本公使館に候補者を通告し同意を求めてゐる、關東長官に對してはその上で第三條に從ひ通告すればよいので當方に手落ちはないと協定正文を引用して反駁した

【寫眞はメーズ氏】

結果だと思ひますが色々事理を盡して說明したらやつと夫人は電話口に立つて吉田氏を呼び出したがその返事は

明日になれば一切の事が判明しますから、明日お目にかゝります

といふだけ、記者自ら訪れて行くから現在氏の居るところを知らせて呉れと申込んだが夫人は大連に來て間もなく電話番號だけはいひ殘されたから知つてゐるが場所は判らぬとの事で一切要領を得ず夫でも今一度夫人を促して電話口に立つて貰つたが他に友人と共に外出するところで先の電話と同樣であると電話は切れてしまつた、なほ夫人は愛色を顏に見せながら主人は一向何も申しませんので判りませんが昨日皆さんが秘書の宅へお集りの際主人にも來いとの電話がありました、丁度朝飯中でしたが主人は電話口に立つて「今日は友人と他に出かけることになつてゐるから失禮する、しかし皆さんにお任せします」といふて居られたやうですから私は皆さんと一しよの事だとばかり思つてゐるましたと言葉少に語つた

牛莊海關收入

中央銀行に移管

滿洲國政府は去る廿一日海關監督に對し牛莊稅關收入金差押への命令を發したので馬海關監督は稅務長と協議の結果中國銀行に預金せる五十四萬九千海關兩及び金二百餘圓を滿洲國中央銀行へ移管した【營口電話】

事務引繼に應ぜず 濱江海關休業

特區警察萬一を警戒

【ハルビン特電二十七日發】濱江海關は二十六日滿洲國に接收した が稅務司プレテジョンは事務引繼に應ぜず關員の態度も不明なので特區警察は濱江關稅務の要請によ

り警察第三所長の引率する正服警官十數名が稅關の入口を堅め關員は一人も入れず稅關事務を休業したが關員の態度はなほ不明だが若し大部分引揚げるなら四、五日休業して新關員を任命して事務を始めると當局は語つた、プレテジョンは宿舍に引籠つて出て來ないと

水上署で萬一を警戒

海關問題に對し所轄水上署においてもこれが成行きを重大視し高等係總動員で事態の推移を注目してゐる、即ち海關從業支那人及び外人側の態度如何については國際的に影響あり、殊に支那海關員は身邊の安全保障を要求してゐる事とて萬一を警戒してゐるが、目下同署の調査によると邦人に事務……面六十名、徵稅十二名、本館十名、その他外勤員を合せて七十餘名だが、いづれも廿七日は出關せず善後策を講じ、既に總稅務司に身の……

人事

閻奉天市長 奉天市長閻傳紱氏及び民政廳主席秘書盧元氏は相携へて二十五日鄕里金州にかへり一泊、廿六日加世田民會長岩間德也氏、山口公學堂長等と晚餐を共にし同夜十時二十分發の急行にて歸奉した【金州電話】

▲田中楢三郞氏(朝鮮總督府鐵道局)廿七日午前八時大連驛着來連
▲一宮銀性氏(日本鹽業專務)同上
▲富永能雄氏(鞍山製鐵所次長)二十七日午前九時大連驛發奉天へ
▲小野實雄氏(辯護士)二十七日午前十時半周水子着定期飛行にて新義州より歸連

蛇の角

メーズ總稅務司、後任候補者を日本公使館に通告してあるといふ。
手續は誤つてゐないといふ。
◇
手續はしても不穩なことには變りなし。
◇
英國對支投資團、英國十大會社の組織といふ觸れ込み、代表は八月頃渡支の筈と、但し國民政府の……ろく取沙汰さる、與國內閣でも……地方長官の異動迫り、……油斷はならぬ浮草稼業。
◇
ユーゴースラヴイヤ外相、フーヴァー軍縮案は概念的に過ぎると一撮、小さくても言ふだけのことは言ふ。

「滿蒙の戰慄」休載

兵匪、楡樹を占領して南部線攪亂計畫

わが船橋枝隊勇躍出動して明朝、總攻撃を開始

【ハルビン二十七日發】東鐵南部線陶賴昭を襲撃し南部線一帶を大混亂に陷らしめんとしつゝある有力な兵匪五千は廿六日早朝遂に楡樹縣城を襲ひ之を占領しその主力四千名は城內に蟠居一千名は西進して陣地構築して滿洲國軍に備へてゐる、急報によりわが船橋枝隊は二十六日正午より五棵樹を經て楡樹縣に向つて勇躍前進を開始し二十八日拂曉を期して**兵匪總攻撃の火蓋を切る事となつたが近來にない激戰が豫想されてゐる**

【ハルビン特電二十七日發】南部線方面に於ける反軍は海占海、宮長海の聯合部隊でその數約五千、內約二千は二十六日朝未明楡樹を占領し四千を城內に置き一千はその西方に陣地を築き配備してゐるが劉旅長の率ゆる吉林軍は陶賴昭西部に在り船橋枝隊は二十六日正午五棵樹を過ぎ楡樹に向け前進してゐる

御增援のため二十七日朝十一時村井部隊が出動した

他山驛を匪賊包圍

急行列車危く通過

大石橋海城から討伐

二十七日午後零時過ぎ大石橋管內分水他山驛の金山嶺に約三百名の匪賊現れ本線危險に陷る他山驛東方の山岳及び西方の丘にもそれぞれ百五十名、二百名の匪賊現はれ他山驛旬包圍狀態に陷り急行十一列車通過危險なりしも辛うじて通過した、大石橋警察署では急遽現地に出動海城よりは林警部補以下總出動二十四列車にて現地に急行した【大石橋電話】

林に到着した、なほ列車通過後馬賊は同所のレール二、三本を取外して逃走したが係員現場に急行午後十二時復舊した

劍山記念祭典

二十六日は日露戰役旅順攻圍戰初期の激戰地であつた劍山占領記念日なので旅大德島縣人會では同日平田金毘羅神社々司司祭の下に盛大な祭典を擧行した、實戰參加者たる祭典委員長山本德明氏を始め在滿軍人會春日大尉、大連史談會代表品田直知氏等多數參列、式後山上記念塔前に於て春日大尉の現地講演あつた

旅客列車に匪賊發砲

老爺嶺附近で

廿五日午後四時三十分ごろ長敦線老爺嶺六道河間一八五キロ附近を長春行旅客第二列車が進行中、突如匪賊約百名が現れ同列車に發砲し約十發は客車の窗枠に命中したが幸ひ列車乘客に被害なく無事吉

シャム皇帝陛下國都に御歸還

立憲君主制を御承認

【バンコック二十七日發】立憲革命の要求を容れられたシャム皇帝プラジアデイポク、同妃兩陛下には二十六日夜半すぎファヒン離宮から國都バンコックに御歸還遊ばされた、陛下は軍隊長官及び少年團等の出迎へを受け監禁をうけたプラチアト、ラハスヴアニアスチ(ママ)殿下を同伴直にスコダヤ王宮に入らせられた、しかし兩陛下と同列車で歸還された陸軍長官アロングコット殿下は他の皇族と共に王座の間に監禁された國王陛下は王宮入御後直に人民黨代表たる軍人文官各一名を御引見、新政府憲法總覽を御裁議遊ばされ原則として立憲君主制を承認する

と仰せられたが、草案の內容を熟讀の上二十七日午後五時確答する旨御約束になり同時に人民黨の行動は合法的なる旨宣言せる國王令に御署名遊ばされた、而して右電報は約一年前秘密裡に起草された

るものと云はれて居る、なほ今回の命は皇帝卽位直後皇族を以て最高國務院を組織され其權力の增大せるに端を發して居るものであるが國王に對する忠誠は依然變らない

皇帝陛下のメッセーヂ

【バンコック二十六日發】ホアヒンに避暑中のシャム皇帝は同地より左のメッセーヂを發せられた

朕は永年の間立憲君主制を希望して居たが遂に實行し得なかつたことを遺憾とする、朕は元來身體虛弱にして跡繼ぎなし、亦我國をして他の列國の伍班に列せしむる重任に耐えざるを憂ふ今や首都に歸還するに際し新政府の下に國民の將來の繁榮と幸福を祈るものである

尙皇帝同妃兩陛下は今夜首都に歸還の豫定で最に憲法を傳へられた參謀總長プラチトラ殿下は首都を逃れホアヒンに赴かれたと信ぜられて居る

手錠のまゝ玄海灘へ飛込む

青島から小倉へ護送中の重大犯人が投身自殺

【門司特電二十七日發】青島領事館から小倉憲兵隊へ護送すべき某重大犯人朝鮮咸鏡南道安道面生れ李鎬斑(二七)は巡査三名に護衞され青島から泰山丸二等船室に收容されてゐたが今朝四時玄海灘で手錠を嵌められたまゝ窓から拔け出し海中に飛込んで行方不明となつた

聯盟調査團二十九日に着奉

三十日安奉線で赴日

聯盟調査團一行は二十九日午後七時二十分奉山線にて着奉、ヤマトホテルに一泊、三十日奉天發安奉線にて日本に向ふ筈であるが出發時刻は未定である、なほ本庄軍司令官は一行と今回は會見せぬ筈である、一行の顏觸れは左の如し

▲委員　委員長リットン卿、ルイデアルドルバンデー伯、クローデル將軍、マツコイ將軍、シユネー博士

▲隨員　ハース、ヤング、ブレークスリー、アンゼリー、シヤーデル、リドロ、アスター、ジユブレーその他タイピスト二名

▲日本側　吉田參與員、顧崎、林出、黃布根、渡大佐、澤田、久保田、金井、木村、陳、森山、中澤、早崎、木島

▲滿鐵側　山口、角田外一名【奉天電話】

調査團旅程

聯盟調査團一行は廿九日午前八時山海關發、同午後七時二十分奉天着、三十日朝奉天發、同日午後七時三十分安東發一日朝京城着一泊二日朝京城發四日朝東京着の豫定であるが、聯盟側一行の人員は十八名である、なほ滿鐵では伊藤聯運課長或は山口營業課長が代表として山海關に向ふ筈

午餐會に召されお言葉を賜はる

伏見軍令部長宮殿下が凱旋將軍を御慰勞

【東京二十七日發】軍令部長伏見宮殿下には廿六日正午霞ケ浦離宮に野村第三艦隊司令長官、植田第九師團長、室二十師團長、田代上海派遣軍參謀長、鹽澤、植松、島田、嘉村、田村各陸海軍少將以下幕僚を召されて御慰勞の午餐會を催されたが、殿下には畏くも左の御言葉を賜り參列者一同感激して午後二時過ぎ退下した

上海若くは滿洲にて赫々たる武勳をたてる諸官と此處に相見ゆるは余の欣快とするところなり上海方面に於て陸海兩軍の共同が眞に見事なりしは本事件に於ける偉大なる戰勳の一なりと思ふ、上海方面の事態は一段落を告げたるが如しと雖も將來の形勢は尙逆睹すべからざるものありて吾々軍人の責務は一層重きを加へ陸海軍共同の要懇々切なり諸官の健康を望む

齋藤首相招待

【東京二十六日發】齋藤首相は二十六日午後六時より野村、植田、室、田代、鹽澤、植松、島田、嘉村、田村の諸將以下幕僚、陸海軍首腦を官邸に招待し閣僚總長等同席歡迎の晚餐會を開き齋藤首相の挨拶に野村中將の謝辭あり午後八時散會した

實滿戰豫想投票の適中當籤者決る

けふ本社樓上で抽籤

本社主催大連實業團對滿洲倶樂部定期野球戰の豫想投票は既報の如く總投票數三千百八十五票の大多數の豫想投票あり本社では二十七日正午より本社樓上にリーディングヒッターたる藤澤選手及び實業團高橋主將並びに滿倶織山マネイヂャーの來社を乞ひ本社本村販賣部長、販賣部員、運動部員等立合ひの下に嚴正なる抽籤の結果左記の如き諸氏當籤した、なほ賞品は本社販賣部に於て受取られたく又本社では同抽籤終了後リーディングヒッターたる藤澤選手に本社金メタルを授與した

第一題

問・何回で實滿いづれが勝つか

答・三對二で滿倶勝つ

一等、旅行用トランク　埠頭事務所輸入係　根本七之助

二等、白靴一足　山東省芝罘三井洋行內田村友彰

三等　大連市花園町四三上條千幸

第二題

問・最終戰のスコアーはどんなスコアーか

答・八對一で滿倶勝つ

一等、金時計　大連市臺山町二三　綱木吾郎

第三題

問・リーディングヒッターは誰か

答・實業藤澤選手

一等、冷藏庫　大連市大和町二六ノ二六　弓削豐次郎

二等、ガラスセット　大連市信濃町九七河田唯一

幸運の籤を抽く　實業藤澤選手

有力者の反對から組合ホール行惱む

ダンス藝妓は何處へ

市中のダンスホールに藝妓の出入を禁ずる關東廳の方針に對し大連三業組合では組合經營の大ホールを建設して新時代の客を吸引しようとの計畫を樹て既に圖面と共に一件書類を大連署を通じて關東廳に提出、許可の日を待ちあぐんでゐるが、關東廳としては組合經營の事業である以上全員の贊成を必要とし許可を躊躇してゐるといふ狀態にあるので組合役員田中、若松、濱野の三氏は廿七日午前十一時大連署に廣石保安主任を訪ひ種々陳情するところあり廿八日は關東廳を訪問することゝなつた

卽ち三業組合員中六十四名はホール建設に贊成して調印してゐるが十四名は調印を肯ぜないため行惱んでゐるものである、反對者の頭株は濱乃家菊田、湖月大津、淡月白川の三氏で菊田氏は現役員に對する感情問題から反對の旗幟を鮮明にしてゐるが湖月は私設のホールを持つてゐるので強ひて組合ホールの必要を感じてゐない、淡月は目下建設中のダンスホール東亞會館の株主であり、社長に擬せられてゐる關係から組合に對して調印を拒んでゐるものと見られてゐる、其他十餘軒の反對者は私設ホールを希望するもので、關東廳が許可指令を發するまではなほ相當波瀾あるものと見られてゐる

個人か組合かに藝妓ホール許可

大連署の取締方針

右に就き大連署當局の意見は料理屋、待合が個人にホールを設けるといふことは現在のところでは反對意見を持つてゐる、それは業界不況のため全部の組合員が果してホール建設の實力を持つてゐるか否か疑問でおそらく一部業者の特權化することになりはせぬか、またダンス熱がいつまで續くかといふことも考慮に入れて置く必要がある、個人で多大の費用を投じてホールを設けても一二年でダンスが下火となつた場合はそれだけ負擔を重くする譯で取締官廳としてはこれらの點に考へを及ぼして私設ホールは餘り感心せぬ、しかし組合ホールも組合員七十八名中十四名も反對者があるやうでは困る、當局としては營業ホールに藝妓の踊るホールとする以上、藝妓を禁ずる方針であるので個人か組合かに許可することは充分の諒解を持つてゐるのであるから反對理由もいろいろ異つてゐるであらうが、この際ソロバンを彈いて善處して貰ひたい

板垣參謀と重要會見

內田總裁着奉

內田滿鐵總裁は夫人及び山西理事等と共に二十七日午前着奉直に滿鐵公館に入り各方面有志の訪問を受け同十時頃板垣高級參謀も訪問し總裁と重要會談をなし續いて總裁は在奉主なる滿鐵社員の挨拶を受けた、なほ總裁は今夜七時より奉天官民をヤマトホテルに招待し同十時四十五分發列車で歸連の筈【奉天電話】

オリムピック支那代表承認

【上海二十七日發】中華體育協會では過般ロスアンゼルスに支那代表を派遣に決したが參加申込期限は既に切れたのでオリムピック當局に交渉中昨日漸くその參加承認を得たので七月八日當地發プレシデントウエルソン號で劉長春及び于希渭を出發せしむるに決定した

誰にも實行出來る貯金の秘訣

巡査で三萬圓貯めた淸水太郎氏の實驗談を始め、誰でも實行出來る貯金の秘訣がいろいろ――婦人倶樂部七月號にあり、ぜひ御覽下さい。

中村少佐の慰靈祭

早くも一周年

【東京二十七日發】滿洲事變の導火線となつた中村少佐、井杉曹長の遭難以來早くも一ケ年を經過したので兩氏の慰靈祭は二十七日午前十時より陸軍省參謀本部主催で嚴肅に執行され荒木陸相、武藤、鈴木、井上、南、菱刈各大將以下出席、遺族參列の下に少佐等の悲壯な死を偲んだ、各宮家からもお供物御下賜あつた

下級船員がモヒ密輸

長平丸で檢擧

大連水上署では最近天津、上海方面へモヒの密輸をなしてゐる者あるを探聞捜査中の處市內小崗子某藥店を通じ大連汽船天津航路長平丸船員中に右犯人あるをつきとめ同船の入港を待つてゐたが去る廿四日午後同船の入港せる機に廿五日午前十一時同船が再び塘沽へ向け出港間際犯人の顏見知りの該藥店員を連行船員の首實檢を試みた處下級船員李鳳閣(二一)及び同孫嘉賓(二八)の兩名と判明すると共に船內を隈なく捜査した結果機關部にモヒ二百匁時價約五百圓を隱匿しあるを發見押收し目下西辻司法主任の手で嚴重取調べ中であるが口を緘して語らず相當大掛りの密輸連累者あるものゝ如くでモヒ製作個所並にその共犯關係に就き引續き調査中である

干若輔陣營を加へた八名は廿六日午後十時五十五分東京驛發歸國の途についた、驛には帝大、明大を中心とした學生の見送りあり一行は名古屋に下車する豫定である

第一回西部大連庭球大會

期日	七月三日午前八時より
場所	霞町滿鐵倶樂部テニスコートで
參加資格	西部大連居住者並に在西部大連の官廳、銀行會社、學校に勤務中のものに限る、但し實滿戰並びにこれと同等と認むる選手は遠慮を乞ふ
申込方法	勤務個所氏名を明記し申込料金五十錢を添へ申込のこと
申込場所	黃金町本社西部支局並に工場庭球部宛
使用ルール	明治神宮競技規定中の軟式ルールに依る
使用ボール	丸菱ボール

主催　西部支局
後援　工場庭球部

船上の選手本格的練習

【龍田丸特電二十五日發】出帆以來既に三日目、わが選手も漸く船に慣れ本日は午後水陸とも始めて全員の本格的練習を行つた、長距離、マラソンの諸選手はデッキでランニングを行ひ短距離選手はスタートからリレーのバトンタッチの練習、ジャンプ選手はマットの上でジャンプ練習をした、水上も松澤監督の指導で規則的に嚴格な練習をした、目下船は橫濱より八百五十浬の海上にある、波靜か

大懇親會開催

【龍田丸特電二十六日發】本日午後二時から二等大食堂で水陸選手監督役員、高級船員、記者團の大懇親會を開き各選手の自己紹介が行はれ盛會裡に三時終つた、明廿

協和會使節九州へ

門司で大歡迎

【門司特電二十七日發】滿洲國協和使節第二班一行は東京その他の用件を終へて今朝下關着、門司を經て八幡製鐵所見物に向つたが福岡、熊本、鹿兒島を訪問して七月二日門司に來り四日まで滯在するについて門司では盛大なる歡迎會を開く筈である

第一班は歸國

于靜遠氏等一行は三班に分れ、一班の于靜遠氏等六名と女子代表馬士傑

涙ブラには　甘栗太郎の涼しい快い喫茶ホールへ

臨時競馬

第三日午前

廿七日の星ケ浦臨時競馬第三日は午前十時より開始されたが午前中の成績左の通り

▲第一競馬（各抽五頭）千八百米　第一着張飛（山下騎手）二分卅二秒二、第二着常盤（一馬身）第三着勝（四馬身）配當（單）六圓三十錢（複）一着五圓五十錢、二着六圓十錢

▲第二競馬（新古呼四頭）千六百米第一着石河（奧田騎手）二分第二着旭昇（大差）第三着黑龍（大差）配當（單）七圓

▲第三競馬（各抽四頭）二千米第一着惠以（保利騎手）二分四十二秒一第二着天龍（七馬身）第三着若松（八馬身）配當（單）五圓四十錢

▲第四競馬（各抽八頭）千八百米第一着勝見（內村騎手）二分卅一秒一、第二着端貢（五馬身）第三着有明（一馬身半）配當（單）七圓五十錢（複）一着五圓三十錢、二着六圓三十錢、三着七圓六十錢

講金詐欺逮捕

市內西通六番地谷田茂(三六)は去月中旬架空の證人を作つて落札した講金三百餘圓を詐取內縁の妻山田ミネ(二七)と逃走し大連署司法係で捜査中二十七日奉天署で取押へた旨大連署に入電があつた

天氣予報　二十八日
南東の風（晴）一時曇
滿潮（午前六時二十五分　午後六時）
干潮（午前　午後零時二十分）
けふの小洋相場（九時）金百圓は一四九圓五五錢

南滿洲電氣株式會社
追テ取締役及監査役全員任期滿了ニ付改選ノ結果何レモ再選重任、取締役一名增員ハ石橋米一選任サレタリ
右之通候也
昭和七年六月廿七日

第拾貳回決算報告
自昭和六年十月一日
至昭和七年三月卅一日

貸借對照表

借方（資産ノ部）	
拂込未濟株金	[illegible]
興業費	[illegible]
貯藏品	[illegible]
別途貯藏品	[illegible]
商品	[illegible]
有價證券	[illegible]
現金	[illegible]
預金	[illegible]
爲替勘定	[illegible]
貸金	[illegible]
受入證券	[illegible]
差入保證金	[illegible]
保證債務見返	[illegible]
未收金	[illegible]
假拂金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方（負債ノ部）	
株金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
退職手當積立金	[illegible]
繰越金	[illegible]
社員貯金	[illegible]
社員共濟金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
借入金	[illegible]
差入證券	[illegible]
受入保證金	[illegible]
保證債務	[illegible]
未拂金	[illegible]
假受金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

國難日本刀（15）

高桑義生作　京極佳夕畫

右と左（三）

この日、尾張紀伊水戸の御三家をはじめ、三百諸侯は、それぞれの格式、それぞれの地方的風采に威儀をたゞして、白書院の御縁側に居ながれた。

午前の空は濃藍色に澄んでぎらぎらとかゞやいてゐる。風もないしいんとした眞夏の暑さである。

が、たれもそのなかに、咳ひとつする者がなかつた。そして、阿部伊勢守正弘の透徹した聲が、りんりんとしてひゞいたのである。

「かねてお聞き及びの通り、この度の議は、國家の大事、容易ならざる筋にござりますれば、ひろく天下の意のある處をもとめて、是非を決せんとの御上意でござる。よろしくおのおの書翰の文面御熟覽の上、お心づきの事あらば、たとひ忌諱にふるゝも苦からず、御存じ寄あますところなく、お申し聞け下されまするやう……」

すると、一齊に、さらさらと紙をひらく音がおこつた。前もつて手交された、米國の國書の和譯したものを、各自が膝の上にひらいたのである。

國書は、英文漢文オランダ文の三樣三通に認められてあつた。それは正弘の前にあつた。

正弘は、色白の、温厚そのもののやうな豐頰にやゝ昂奮の紅潮をたゞよはせて、

「なほ念のため一言申し添へます。先頃浦賀において、アメリカの國書を受取りましたは、役目がら一時の便宜にござりますれば、右にかゝはらず、御一同隔意なき御意見を申し聞け下されまするやう」

伊勢守は年少二十五歳で老中の首班となり、それから丁度十年、この時、三十五歳の壯年であつた。

國書は、

アメリカ大合衆國大統領姓は斐謨名は美辣達、日本國大君殿下は平安大寧大敬良友乎。今本國師船大臣水師提督彼理を特派し一部の兵船を管領し公書を帶びて貴國の境に抵り、專ら殿下の御覽に呈せしむ。こゝに該水師提督に面諭してわが心久しく貴國と和を通ぜんと欲するの眞意を稟告せしめ、殿下の歡心を請ひ、彼我兩國親て和友の誼を興し兼て通商の章程を立てんことを要す（下略）

といつたもので、殆ど漢文の直譯であつた。ろゝ數百語、懇切懇勉をきはめて、眼目たる和親交易の利を說いてゐるかたはら、米汽船が航海の途次、石炭食料飲用水を得るため日本に入國するの許可と、日本近海において難破せる米國遭難民の撫恤保護を乞ふものであつた。

さて、以上の要求をいれて開國すべきか、はたまた斷然拒絶して攘夷を實行すべきか、幕府はこゝに衆議をきいて、その採決をさらうとするのだつた。

開國か？

攘夷か？

右か？

左か？

一説に、伊勢守は川路筒井等の新知識をもつて、あらかじめ三家諸大名の間に、開國のやむべからざる事を遊說せしめ、その諒解を得て居り、大勢をおして開國策をとる方針だつたといふ事だが、一方には攘夷の旗幟である齊昭をかつぎ出し、いつたい正弘の眞意は何處にあるのかわからなくなる。

年少の政治家多少[illegible]があつた。かれに果斷の力がなかつた。

果して採決を問ふにあたり、第一番に尾張水戸越前の親藩が、眞つ向から拒絶論をふりかざしてたつた。その他の諸侯も十中八九攘夷論を主張した。わづかに中津藩主奥平侯と郡上藩主青山侯の二人だけが、たゞちに要求をいるべしと答へたばかりで、その餘は無理解な折衷論者であつた。

さうだ、要するに誰にもわからなかつたのだ。列國を理解する者はなかつたのだ。外國はすなはち敵國だ。それは自然の情であり、必然の勢ひであつた。

伊勢守正弘の顏は憮然として蒼ざめた。

高木永二の實演團 常盤座に來演

日活から富國キネマに入り同所の解散と共に高木プロダクションを設立した高木永二は常盤座の招聘により來る七月三日神戸出帆のうらる丸で一黨を率ゐて來連し、パラマウント映畫「私の殺した男」と組んで常盤座七月第一週に出演することゝなり、目下上演物の「心配御無用」一三景及び「SOS」三景を練習してゐる

なほ高木プロの一黨は演劇界の元老吉田豐作を筆頭に清水俊作、北村純一、木村博一、中野英雄、保瀬永二郎、乾良二郎、眞木陽三、近江健次、秋田一郎、高橋武雄等の俳優を擁し女優としては山下澄子、春日英子、小島薫、穂波たか子等を擁する外寶塚歌劇の人氣者石山歡子等を入社せしめ實演部を設けてゐる【寫眞は高木永二】

噂話

帝國館のトーキー興行「上海」は好調續きに氣をよくして二日間ほど日延べするらしい▲今迄の寛壽郎ファンに見せるだけでは惜しいと言はれた「抱寝の長脇差」は見損つた連中が多く▲次作品の「小判しぐれ」が待望されてゐたがいよいよ七月一日封切で大日活に上映▲滿洲國少女使節の活躍が毎日報ぜられてゐる時▲帝國館と中央映畫館では本社提供滿鐵弘報係撮影の映畫「滿洲國少女使節」が番外上映され好評を博してゐる

本社特選 新棋戰（其五）

香落六段 △齋藤銀次郎
四段 ▲樋口義雄

【圖は五六飛迄の局面】

△齋藤氏 持駒角歩歩

△四七金 ▲四六飛
△同金 ▲八七歩成
△六五桂 ▲八六飛
△六三歩成 ▲同銀
△六四歩 ▲同銀
△六一飛 ▲五一歩
△六四飛成 ▲七六飛

【土居八段講評】樋口君は敵の四七金に對し七六飛と指して一旦銀を捕る手あれど六三歩成、四六飛、五二との形になつては自營に危險が伴ふから譜の如く直に四六飛と指して飛角交換したのは已むを得ない。續て八六飛と進んで手順に活用を圖つたのは好い方法である。

【萩原六段解說】齋藤氏の四七金は此處で五五角と打つても五四歩と打たれると六三歩成、五五歩となつて面白くないので四七金と指したのである。齋藤氏の六五桂は八三歩と打つて同飛、八四歩、同飛、八五銀と攻めても八二飛と引かれ歩切れになる故六五桂と指したのである、續いて六三歩成は敵の陣形を亂す荒手である。樋口氏の同銀は同金と指して六四歩、同金、七二飛と打たれ次に五三桂成の順を生じて麗いから同銀と指したのである。

社説

滿洲國と大連、海關
新國家全滿の關税局を收む

大連海關は、税關長福本税務司の罷免・並に日本人關員全部の辭職によりて、自然消滅に歸し、改めて滿洲國財政部關税徴收處として、二十七日より事務を開始するに至つた。既に滿洲國が獨立する以上、之れが一切の税權を把握す可きは當然である。輸入税のみ除外さる可き理由はない。實は滿蒙に在る陸海の輸入關税局は、全部今少し早く接收さる可きものであつた。されど支那の海關局には、外人關係の特殊の事情あるが故に、滿洲國當局は是まで愼重なる態度を取り、穩當なる方法を以て接收の目的を達せんと欲し、かつ南京政府と交渉を重ねてゐた。而して萬一その交渉が圓滿なる解決を告げずして、實力を以て强制接收を行ふ場合に在りても、他の税關には格別の問題なきも(支那に反政府政權起る毎に實行されてゐる)獨り大連海關に對しては一指をも觸れず、別に瓦房店に海關局を設置する計畫を立てゝ居た。蓋し大連海關は日本の行政權内にあり日本は又支那關税管理國の一であるから、他國の實力接收を許す可らざる地位にある。滿洲國政府では能く此の事情を知つてゐるから、面倒を避けんとしたのである。のみならず大連税關は最も主要なものであるから、滿洲國及全部を併せて圓滿な解決を見んと欲し、その爲めに全滿關税の接收が今日まで後れてゐたのである。

◇

いふまでもなく税權は主權の一部である。而して獨立は主權の獨立であるから、新に獨立した滿洲國が、其領域内の海關を接收するは當然であつて、之に就ては何等疑問はない。外債關係に至つては、其の償還方法に差障を生ぜざる限り、是亦問題はない。支那關税の統制を破壞するといふ如き抗議は、問題と爲すに足らぬ。それは主權獨立の中に含まるゝ問題であるからである。内債關係に關する部分に於ては、南京政府の態度次第では、特殊の協定を行つてもよい。此等の點に關しては滿洲國は從來極めて穩當な態度を執り、又極めて合理的に處置せんと欲してゐたのである。而してその落ち着く所は豫測し得るのであるから福本税關長は、理論及實際の上から夙に見通しをつけ、其の最も穩當と信ずる所によりて、滿洲國と民國政府との間に立ち、又は總税務司に意見を開陳し、並に自己の權限内に於て、相當の處置を執ると同時に、民國官吏としての職務に關しては極めて忠實に事務を處理してゐた。

◇

南京政府は、未だ滿洲國を承認してゐないから、之れと直接に交渉することが出來ないのは今日の處無理はない。故にメーズ總税務司の地位としては、自ら滿支兩國間の仲介となり、福本税務司と心を協せて、圓滿なる解釋を計るのが當然であつた。然るに總税務司が、一も二もなく宋財政部長の意を迎へて忠實な福本税務司を突如罷免處分に附したのは、その滿洲事件に對する認識不足を證すると同時に福本氏の心事に對する認識不足を示すものであつて、吾人の甚だ遺憾とする所である。但しメーズ氏は、南京政府成立の當初から、其の傀儡を以て甘んじてゐた人で、總税務所を北京から上海に移したのも此の人である。蓋し南京政府に阿附せん爲めに外ならぬであらう。

◇

福本税務司の罷免は固より正當なる理由に基くものではないのみならず日本との條約にも牴觸するので、大連海關の日本人は一齊に其の不當を鳴し、總辭職の擧に出でた。總税務司は始め福本氏を罷免し、中村副税務司をして税關長事務を取扱はしめる積りの樣であつたが、中村氏も亦辭職し、他の日本人は一人も殘らない。而して税關長は是非とも日本人たるを要するので大連海關は茲に事實上消滅して事務の取扱ひが全く不能に陷つた。事茲に至つては、滿洲國は最早南京政府との交渉を續けるわけにはいかない。故に急速に大連の海關事務を開始することになつた。既に支那の官吏に非ざる福本氏以下の海關員は、最早何等拘束さるゝ所がない。即ち二十七日より大連海關事務を獨立せしめ、而して滿洲國財政部の關税事務を援助することになつたのである。此れを機として滿洲國は、他の在滿の税關をも全部實力を以て接收し、二十七日より純然たる滿洲國の管理下に置いた。此點に於て大連海關と他の税關とが、滿洲國に對する關係を異にしてゐることを注意す可きである。

◇

大連海關が愈滿洲國に屬するに至つたに就ては、南京政府は日本に抗議を出した。併しながら此事件には、日本は全く無關係である。唯從來其建物が日本行政權内にあるのと、税關吏が日本人であるといふだけのことである。若し滿洲國が實力を用ゐて海關を奪取せんと企て、日本がこれを傍觀してゐたならば茲に問題は發生したかも知れないが、事實は左樣ではなかつた大連海關を消滅せしめたのは、寧ろ總税務司である。南京政府の行政權の範圍内に於て、大連海關が自然消滅に歸したのに、日本が干渉すべき筋合はない。又そこに滿洲國の關税取扱所が出來るのにも、日本は干渉する筋合もない。凡そ此事件の推移に關しては、日本は何等の關係もない。然るに南京政府は、支那海關統制破壞の責任が日本にあるとか、支那政府が損害の賠償を日本に求むる權利を留保するとかの抗議を申し込んでゐる。之れが爲めに、日本政府は別に迷惑を感ずる程のこともあるまいが、吾人は南京政府の無理解に驚かざるを得ない。

東支南部線に匪賊
滿洲國軍苦戰
指揮三名は戰死す

【ハルビン特電二十六日發】阿城方面にあつた約一千名の反吉軍は數日前から南下し拉林河を渡らんとしたので劉旅長の率ゐる吉林軍、楡樹守備隊は二十五日朝討伐に向つたが突如數百名の反軍に奇襲され突戰したるも衆寡敵せず敗走せんとしたので吉林軍指揮官三名は兵十名をもつてこの大軍を喰ひ止め勇戰したが、遂に敵軍のため指揮官三名共枕を並べて戰死した、これがため吉林軍總退却となつた折柄午後三時ごろ五常の北方、四河城にあつた馬占海の率ゐる反軍約三千名も合流して前進し來りこれと呼應して德惠附近の反軍一千も加はり東支南部線陶頼昭及び楡樹を襲撃せんとしたので吉林軍は陣容を建直し、楡樹に主力を置き陶頼昭の駐屯部隊をも出動せしめ討伐に向つたが敵の兵數倍して苦戰を豫想されるので在哈皇軍に應援を依頼して來た、よつて船楡枝隊は二十六日朝五時三十分と六時三十分とにハルビン發急行した

反軍は總數約六千

【ハルビン特電二十六日發】東支南部線陶頼昭及び楡樹方面に殺到した反軍討伐のためハルビンより船楡枝隊が廿六日朝五時三十分出動したが反軍は馮占海の指揮する約三千、阿城方面から南下した反吉軍一千、附近の匪賊約二千である、廿五日の戰鬪に於て吉林軍指揮官三名(滿洲國政府派遣)は戰死した、また偵察に向つた畑山曹長操從の機は故障を生じ雙門の東北一粁半の地點に不時着、搭乘者機體共に無事

線路警戒中
我兵五名戰死す
滿鐵社員一名も卽死

【ハルビン特電二十六日發】二十五日朝七時呼海線綏河を發したモーターカーにて線路警戒に向つた特務曹長及び兵十四名滿鐵社員一名は綏化の北方張維屯の北二粁の地點、切割の箇所に於て數十名の敵から射撃され、モーターに故障を生じたので全員下車して應戰、モーターを運轉してゐた瓦房店勤務運轉手滿鐵社員大仁田武義氏は後續列車との聯絡に向はんとして敵彈にあたり卽死した、この戰鬪に於て特務曹長一、兵四名戰死、下士三名負傷したがなほ屈せず數時間激戰敵を擊破、後續列車の到着を俟つて列車内に收容された

農務總會
剿匪嘆願

奉天省農務總會の吳會長及び居理事は二十六日午前十時軍司令部に橋本參謀長を訪問、各地における兵匪馬賊のため蒙る慘害について詳述したる上、參謀總長閑院宮殿下並に荒木陸相に宛たる治安維持のため日本軍の派遣、徹底的掃匪方に關する嘆願書を提示し傳達方を依頼する處あつた【奉天電話】

吉林省内の
政務調査
監察院の手で

滿洲國政府監察院は二十七日より調査員を派し吉林省各縣の政務調査を行ふことになつた、この調査項目の大要は新政府成立後の豫算處理法、大同元年度豫算概要、決算支給名目、舊政府財産目錄、計畫事項の概要、各廳の人員配當狀況等で監察院始まつての最初の試みとてその成果を注視されてゐる【長春電話】

日滿經濟關係の現在及將來 (1)

滿鐵經濟調査會　安藤松之助

はしがき

滿洲が經濟上世界と接觸を始めたのは一八六一年牛莊港の開港以來のことである、從つて日滿の經濟關係も既に明治廿七八年戰役の前後より牛莊を中心として開始されて居たのであつて中にも三井物産の牛莊出張所や明治三十三年一月設立された橫濱正金銀行の牛莊支店の如きは著しい例である然し乍ら右は二三の例外的事例であつて日滿經濟の關係が本格的に密接になり出したのは日露戰爭の結果である、實に日露戰爭は滿洲經濟發展に一大轉機を與へたと共に一面から謂へば日滿經濟關係に一大エポックを與へたものである、卽ち此時より今迄主として政治的軍事的に利用せられた南滿洲鐵道が經濟開發の爲利用され初めたのである、

以下少しく日滿經濟關係の現狀及將來に就いて考へて見たいと思ふ、日本と滿洲との相互依存の關係は經濟關係のみに限らないが最も重要であり且つ根本的な關係は經濟的相互依存の關係であると信ずる。さて問題は相互依存の關係なるを以て(一)日本の滿洲に對する經濟的寄與と(二)日本經濟に對する滿蒙の寄與との兩面より考察するを要する。前者は日本が滿洲に何を與へたか、又與へつゝあるか、滿蒙は日本より如何なる恩惠を受けたるかを見るものであり、後者は滿洲が日本へ如何なる經濟的貢獻をなしたが、日本は滿蒙より如何なる國民經濟上の利益を享受したるかを述ぶるものである。卽ちギヴ・アンド・テークの兩面を觀察するのである。

日本の滿洲に對する經濟的寄與
(一)治安維持

日露の開戰は日本としては已むを得ざるに出でたる國防的開戰であつた、從而日本の滿洲に對する經濟的寄與も少くとも日露開戰前に於ては計畫されたものではなく又戰後に於ても日本の滿洲經濟開發は滿洲そのもののためといふよりも矢張り日本の對露國防經濟確立を目標とする開發であつたことは之を認めればならぬ。其後における開發策にしても日本本位であり共存共榮の内にも日本の利益が中心とされてゐる。然しながら之等の事由は毫も日本が過去二十五年間に滿洲に對し經濟的重大なる寄與をなしたる事實を否定するものでない。

日本は滿蒙に於て有する特殊權益の重要なるに鑑がみ、又その國防上の見地より更に東洋平和確保の傳統的政策よりして滿蒙の治安維持に努力し來つた。卽ち關東軍司令部、駐箚師團、獨立守備隊、關東廳及び領事館警察等に關して日本の拂ひたる經濟的及び精神的犧牲は莫大なるものがある、斯くて維持されたる治安は滿蒙の經濟開發に至大の好影響を與へ特に支那移民の來住による人口の著增農地開墾、産業道路の安全等を通じて著るしき發展を齎した。此事情は民國獨立前後より廿年間常に内亂を以て終始せる支那本部の事情と比較すれば著るしき對照をなすものであり此の事情より受けたる滿蒙の利益は蓋し僅少ではない。

(二)日本資本の供給

新開地滿洲はその經濟開發のために資本を要することが頗る多いこれに對し最大の貢獻をなしたるものは日本であり、各國對滿投資總額二十三億の内七十六%を占めてゐると稱せらる。勿論此等の投資は日本の國策的投資もあり資本家の利潤を目標とする投資もあり必ずしも滿洲開發に對する利他的犧牲的投資とは云ひ難い。然し乍ら元來滿洲の資源は資本が危險を冒して進出する程巨利的なもの少く、他方日本の資本は非常に豐富で海外投資をなさなければ困るといふ程でもなく又國內金利も左迄低下して居つたとは謂はれない。此等の事情にも拘らず敢て日本より滿洲に相當巨額の投資がなされた事はその原因が國策的であつたか採算乃至計畫の見込違ひであつたか、又は更に遠大なる計畫の一部であつたか何れにせよ滿洲自體としてはその經濟發展資金の供給を最も多く受けた事を多とせねばならぬ。況やこれに對して滿洲より實際提供したる利潤は極めて僅少のものであつたに於てをや

(三)日本の技術上及經營上の寄與

日本の技術上及經營上の創設及改善が滿洲産業開發に多く貢獻をなしたことも著るしい事實である卽ち滿洲における資源利用範圍の擴大は資源の增加の結果を來し資源利用方法の改善は資源の價値を增大せしめた就中農工鑛業界に於ける技術上經營上の創設及改善に於て著るしきものがある。而して此等の創設及び改善は各種研究機關の研究を母胎として生れたるものであるが滿鐵會社及び關東廳が之等機關に對し直接支出したる金額は一千五百萬圓以上に達してゐる。

先づ農牧方面における貢献を見るに農事試驗場にて選出せる改良大豆は原種に比較して收量に於て約一割含油量に於て約八分の增加を示し在來種に比すれば收量に於て約四九%の增收となる。之を一般に普及し得れば現在の産額に四割一千七百萬石を加ふべく莫大の資源增加となる。この外小麥、陸稻、粟、大麥、燕麥、玉蜀黍、稗、小豆、菜豆等に於ても夫々品種改良に成功しつゝある又油料子實たる向日葵、胡麻、特用作物大麻、青麻、亞麻、煙草等の品種改良にも力を注ぐ同時に穀物の黑穗病等の驅除豫防方法發見による實益も少からず。又果樹の改良增殖にも好果を齎らしつゝある。一方土性、肥料、飼料の試驗研究及び改良種の育成及び牛馬羊豚の改良、家畜傳染病の積極的豫防研究及び驅除豫防の實施等により受けたる消極的利益も少くない。鮮農の水田經營の如きも技術的經營的貢献と見ることが出來る。

工業方面における中央試驗所の貢献も亦少からぬものがある。抽出式大豆油、硬化油、硝子、耐火煉瓦、油母頁岩油、ソーライト等の製造業が滿洲工業界にスタートしたのは主として中央試驗所の研究の結果であり之等の實現は日本人の技術及び經營を待つて初めて行はれたのである。鑛業方面に於ては地質調査所の調査は勿論各現場機關における實地の研究による技術上及び經營上の創設、改善に負ふ處が大である。鞍山の貧鑛處理法の如きその著例である。

商業方面に於ても日本側における特産取引所の設置、倉庫業の開設及び大豆混合保管制度の創設近代的金融機能の發揮等は滿洲の産業商業界に非常な貢献をなした。

約定高六十餘萬圓
件數二千六百餘件
滿洲見本市好成績

第三回滿洲見本市は二十六日を以て終了したが第三日目の二十六日の約定高は一躍前二日分の約定高以上に激增し二十九萬七千八百十九圓四十錢といふ一日の約定高としては

異常なる

數を示した、この件數千四百十件あつた、今會期三日間を通じての總計約定高は實に六十一萬五千百二十四圓八十錢件數二千六百六十件に上り前年見本市約定高四十四萬千三百九十三圓三十三錢に比して十七萬三千七百三十一圓五十四錢の增加を示し件數において昨年の二千四十四件に比して六百十二件の增加を示してゐる、卽ち約定高金額において今年は昨年の四割增、件數において三割增の激增で未曾有の好成績であつた

入場者は

三日間總計邦人七千七百八十四人滿洲人千四百五人、計九千百八十九人これまた年々の合計七千二百七十八人に對し二割五分の增加を示してゐる、本年の見本市において特に注目すべきものは滿洲國商人の約定高激增せる事で、未だ滿算未濟のため正確なる數は判明せぬが件數において日本商人と滿洲商人と各半數位のものと觀られてゐる、これを昨年の支那商人約定高が全部の四分の一なりしに比較せば豫想外の成功であつた、この約定金額の内概算六割五分は大阪商人であるが、大阪における川口華商引揚以來の事としてこの激增は豫想せる事ながら目覺ましいものであつた、今期見本市の商品約定高内譯を示せば左の如くである

件數

△第一部　家庭用品一〇二三(前年に比して增減)〇二一〇增△第二部　服裝附屬品一三六〇(同上)三三九增△第三部　食糧品三三一(同上)一五七增合計二六六〇(同上)六一六增

約定金額

△第一部家庭用品一三〇六三〇圓四〇(同上)一八三五一圓〇一增△第二部服裝附屬品四三九三六四圓三九(同上)一八六三九二圓四增△第三部食糧品四五二三〇圓〇七(同上)三一〇二圓〇減

滿洲側は

滿鐵沿線は勿論奉山線、瀋海線等背後地より參集し滿洲國成立以來初めての見本市として誠に大成功を遂げたもので見本市約定がなほ會期中の約定以外今後數日間に各商人相對の場外約定が相當に上るべく見本市終了後出品商人は今日より早くも見本を携帶奉天市中及び長春、大連その他沿線背後地へ向つた【奉天電話】

在滿機關統一
七月中に實現を見やう

【東京二十七日發】滿洲四頭政治統一案は目下法制局で審議立案中だが、之が實現は内田總裁の外相就任後、卽ち七月中と觀らるゝなは四頭政治統一機關設置、滿鐵の行政機關移管の件は之を總括して協議し移管することを前提として如何なる風に移管するか、聯合會の態度を決することゝなり、先づ各委員會で研究しその資料を聯合會に蒐集することになつた【奉天電話】

行政權の移管は
未だ決定しない
社員の身分は充分に考慮
内田總裁、社員代表に答ふ

既報の如く滿鐵地方部その他の移管問題に關し滿鐵社員會部總務長武田部長の兩氏は去る廿二日飛行機で釜山に向ひ廿三日釜山、京城の間の車中で内田總裁と面會、種々社員會の要望を陳情したが、總裁は快く時餘に亘つて打とけた態度でその要望を聽き、兩氏共極めて滿足な結果を得たので武田部長は幹事長に先立ち廿七日朝歸連午後一時から社員會本部役員に會見その情況を報告した、今回兩氏が總裁に述べた要望は地方部その他が移管せられた場合滿鐵および新機關に對する要望に別れてゐるがその重點は人事問題に關することでその社員會の要望に對し總裁は移管問題は閣議にも未だ何等具體的に決定したものでない、例へ決定するにしても問題の性質上急速に實行せられるものとは思はない、また急速に實行さるるとしても相當の時期を置いて移管さるゝものと思ふから社員諸君の一身に對しては充分考慮する故徒らに輕擧妄動せざるやう自重靜觀せられんことを望むこの總裁の言葉に對し兩氏は更に本問題が國家の國策として決定せらるゝ以上は必らずしも反對するものでない、社員はその決定に服する用意と覺悟を有してゐるが滿鐵に一身一生を託する積りで入社したもの故その點充分御考慮を乞ふと答へたに對し、總裁は自分は公人としても、また私人としても社員諸君の一身に對しては充分考慮するから安心されたいとはつきりと回答したので兩氏は非常に滿足して引取つたのであつたなほ社員會本部では兩氏の總裁との會見結果を詳細に記述した書面を作成直に沿線各地の分會代表者に送附することゝなつた

青聯上京代表
猛運動開始

【東京二十六日發】滿洲國即時承認並に在滿諸機關統一の重大使命を帶ぶる滿洲青年聯盟派遣代表一行は廿一日朝着京以來各言論機關一般大衆の熱烈なる支持を受けて東都の日程を終へ愈々三班に分れて全國的に輿論統一の猛運動を開始することゝなつた、尚滿洲問題國民大會は一致各派聯合會主催で七月上旬芝公園に開催される國民大會には青聯を代表して鯉沼忍氏が出演熱辯を振ふことに決定した

西山財務部長
來三十日歸任

【東京特電二十七日發】關東廳追加豫算その他の件につき臨時議會に政府委員として活躍した西山財務部長は山岡長官に先だつて廿六日夜九時二十五分東京驛發歸任の途についた、同氏は廿七日神戸發

滿洲國承認を
要路に電請
地方委員代表から

全滿地方委員聯合會常任委員會は石田奉天議長外常任委員九名出席の上廿六日午後奉天事務所において開催されたが、協議事項中の滿洲國承認の件に關しては聯合會の決議を首相、拓務、外務、陸海軍各大臣並に參謀次長、軍令部次長宛送ることゝなり二十六日夫々打電した、決議文は左の如し

政府は四圍の情勢に鑑み速かに滿洲國を承諾すべし、右決議す

うすりい丸により三十日着連の豫定である

滿洲語の建設
ウラタ・シゲマツ

五十行以内　中國は とさらず　投書歡迎

◇日本々國とアジヤ大陸との關係は大小の差はあるが、英本國とアメリカ大陸との關係に甚だ似通ふ點がある。日本に對する滿洲國は英國に對するアメリカ合衆國に當り、朝鮮は同じくアラスカに當る。

◇光輝ある理想鄕滿洲國が創建されたが、日・鮮・滿・蒙・漢・回・露・七族が勝手な言語を使つてゐたのでは、協和の實を擧げる上に困難がある。それでこの際言語の統一卽ち滿洲語を制定する必要を生ずる。

◇それでは何を以て滿洲語に當つべきかといふに、合衆國が國語として英語を採つてゐると同樣滿洲語としては先進國たる日本の國語卽ち日本語を採るのが得策である。但し表記法はアメリカ語が表音的綴字法を用ひてゐる樣に、假名遣ひは全部表音的になすべきである。その上文字はカタカナのみを使用し、左橫分別書にするのが最も適切であることを信ずる。

◇この國語の統一と文字の平易化によつて、わが滿洲國の文化が一段の躍進を招來すべきことを念じて、茲に滿洲語の建設を提案する。

大觀小觀

南京政府の大連海關は日本人關員の總辭職によりて事實上消滅す▲岸本氏はメーズ氏の次に總稅務司となる可き地位にあり大連海關長に任命されても受任する筈はない▲條約によつて日本人でなくてはならぬが、誰だつて受任するものはあるまい▲されば事實上の消滅より外に途なし、同時に滿洲國稅關が成立するわけ、場處はどこでも構はない▲シャムの立憲君主制確立、今まで憲法がなかつたこと、皇族が政治の中堅であつたこと、いかにシャムとは云へ革命の原因十分、犧牲と云ふべき犧牲もなかつたのは仕合せだつた、掠奪を待つ人柄ではない▲農林省決定の農村救濟策、例によつて低利資金の融通と償還の延期▲例によつて地主救濟にならぬ樣にありたし▲但し經濟機構の變化なくして、物質的救助を爲すのは燒石に水ではなからうか▲精神的修練を求めずして物質的補助を爲すのは、徐々農村を惡化せしめないだらうか▲但し民政黨内閣の樣な動揺無節操がよいといふのではない、あれも一種の物質的救濟で精神的政治ではない▲昨日は中村少佐、井杉曹長の一周忌、此犧牲が滿洲王道國の礎石となつた、長へに記念さる可き日▲天照園の移民團卅九名、愈々一昨日上陸、父危篤にも歸らぬ約束、滿洲開拓の人柱となる決心▲曾て世間に書いた通り身を以て日本移民の試驗に當る人々である、最も自重せればならぬ。

市況(廿七日)

特産
賣長と銀高に
大豆續落

後場の定期は大豆は南支筋及北滿筋の賣長と銀高を織込んで續落を辿り高粱は奥地筋利喰ひ買南支投げて低落、豆粕南支筋投げに邦商の買利かず軟調

◇定期後場(銀建)

▲大豆(續落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	四九八〇	五〇〇〇	四九八〇	四九八〇
七月末	五〇八〇	五〇八〇	五〇八〇	五〇八〇
八月末	五一四〇	五一四〇	五(〇七)	五〇七〇
九月末	五一一〇	五一一〇	五〇八〇	五〇八〇
十月末	五〇五〇	五〇五〇	五〇一〇	五〇一〇

出來高　百八十八車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月中	一五七五	一五七五	一五七〇	一五七〇
八月中	一六一〇	一六一〇	一六〇五	一六〇五
九月中	一六二〇	一六二〇	一六二〇	一六二〇

出來高　二萬七千枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一三五〇	一三五〇	一三五〇	一三五〇
九月限	一三八〇	一三八〇	一三六〇	一三六〇

出來高　三千箱

▲高粱(軟弱)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	二四〇〇	二四〇〇	二三七〇	二三七〇
七月末	二六〇〇	二六〇〇	二五四〇	二五四〇
八月末	二七八〇	二七八〇	二七五〇	二七六〇
九月末	二八六〇	二八六〇	二八五〇	二八五〇

出來高　五十二車

▲包米(不申)

◇現物後場(銀建)

品	寄付	大引
大豆(裸物)	[illegible]	[illegible]
豆粕(裸物)	四九六〇	四九六〇

出來高　二十車

株式
新引昂騰
當市強保合

當市新引昂騰を入れ當市の五十銭高東新は七十銭高新引は二十銭高で引け[illegible]

商品
廉袋疑り
綿糸も昂騰

大阪三品大引は日本爲替安から先高見越して一段高となり[illegible]

錢鈔
鈔票續騰
爲替十弗〇割れ

[illegible]

奧地市況

▲奉天票　現物　八三、〇〇
▲奉天大洋　現物　七六、五〇
▲開原大洋　現物　七六、五〇
▲安東鎭平銀　當限　一、一五八　一、一五七
▲哈爾濱大洋　現物　六〇、六〇　六〇、六〇
▲哈爾濱大豆　八月　一、〇二五〇　一、〇二〇〇
▲哈爾濱小麥　七月　一、四一〇〇　一、四一五〇

市場電報

神戸特産

品	値
大豆現物	四五〇
大豆先物	四〇五
豆粕現物	一三四
豆粕先物	二九三
滿洲小麥	四五〇
豆油現物	不申

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株(一回)	一四三四〇	一四三三〇
東株(二回)	一四三七〇	一四三七〇
東新	一四四九〇	一四五〇〇
五品	一五二〇	一五五〇
鐘紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式

橫濱生糸

大阪綿糸

大阪期米

東京期米

少年少女の危機

▼…不良少年とか不良少女とかいふと世間では取かへしのつかぬ終世改悛の道のないものゝやうに考へてゐる人が多いが、所謂不良少年少女となるのと否とはわづかに最初一歩のちがひである。

▼…子供の身體の成長にある極期があるやうに精神の成長にも亦極期があり危機がある事は學者の研究によつても明かである。警視廳不良少年少女係の永年の統計によるとこの危機は女性は十四歳から十六歳まで、十七歳になると多少危險率が上つてゐる。

▼…男性は女性より二、三年後れて十七、八歳及び二十五、六歳が危險期となつてゐるが、これはいづれも春期發動期と成熟期における生理的原因によるものゝやうである。

▼…今この第一期の危險期をあやまつた不良少年少女の其後を見ると何等かの機會に注意をあたへられ善導された少年少女は、この第一期の危險期を注意深い兩親や保護者の看視の下に無事に通過した者よりもはるかに安全であり、この第一期の危險期を經驗せずに第二期の危險期に臨んだ者は第一期の危險期にある者よりはるか改悛の望にみがうすいさうである。

▼…さすれば春期發動期における所謂不良少年少女といふものは決して世人が恐れるほどのものではなくこれを善導することによつて早く危期を脱せしめる事が出來る。

家庭園藝

挿木に相應しい梅雨期が近づく

取扱ひやすい滿洲の常磐木　日光の直射は禁物

成長と繁殖の早い植木仕事として樂しみの多いのは挿木と接木ですが、常磐木の挿木の最も好適の梅雨期が今年もやがてまゐります、丈夫な芽の數個固まつた小枝をさしてうまくつぎますと小さい木から幾本もの枝が成長してなかなか趣味のあるものです

内地ですと常磐木の種類がいろいろくありますがこちらでは柏杉、貝塚、檜葉等が最も取扱ひよいやうです。ゴムの樹や夾竹桃も割合簡單につきます、挿木床は露地を使ふのでしたらあまり高い乾燥しやすい場所はさけ濕氣のある涼しい場所を選びます、はじめに地面を五寸位の深さに掘り培養土二分、砂八分位の割にまぜたものを入れて床とします、適當な露地がなければ鉢や箱をつかつてもかまひませんが少しばかり挿すのなら蜜柑箱でも結構です、蜜柑箱ならば底に徑五分位の穴を四五ケ所にあけて水はきをよくします

この底に瓦のかけらや小石を一寸ばかり敷いて上に前と同じ割合の砂土を三四寸盛るのです、挿木に用ふる木は五六寸ゴムは三四寸の長さに枝を切ります、その切り方は前年に出た枝と新枝との境よりも少し下から四十五度位の角度に斜に切るのです、葉は中ほどから下の葉をむしり取つてしまひ、芽も三四個殘して後はかきとつておきます。かうすると餘分な所に精力をとられないで二週間乃至四週間のうちには新枝と古枝との間から根が澤山出て勢ひよく成長します、挿木にかゝる前には

床に充分水氣をあたへますが挿た後も朝夕二回位如露で充分水をかけてやつて乾燥させないやうにせねばなりません、挿木に日光を直射させる事は禁物で、あまり風當りのひどくない涼しい木陰などは理想的ですが、木陰がなければ葭簀のやうなもので日覆を作つてやります、いよいよ根がつきましたら適當な場所に移植して充分灌水を行ひ、一二週間たつてからぼつぼつ薄い水肥をやればよいのです

挿木だけでなく梅雨期はすべての草木類の移植に最もよい時期ですから花卉や庭木の植替へなさる方はなるべくこの時期を利用されたらよろしいでせう【高谷園藝商會談】

寢冷え知らずの子供パジヤマ

これなら大丈夫です　拵へて着せて下さい

とかく子達は晝間飛び歩き駈け廻るために夜は疲れて夜具をぬぎ出して冷たくなつても夜の冷感には全く鈍感になつてぐつすり寢みそのためお腹を冷し胃腸を害するものが尠くありません、で寢冷を防ぐために滿鐵家事講習所の永井先生に子供のパジヤマの作り方を伺ひましたから家庭で拵へて着せて下さい

六、七歳用パジヤマ寸法及び仕立方用布二米五糎

前身寸法

イ—ロ(九十糎)イ—ハ(十九糎)ハ—ニ(九十糎)ニ—ロ(十九糎)ハ—1(六糎)ハ—2(六、五糎)イ—3(三、五糎)3—4(八、五糎)イ—5(一八、五糎)5—6(五糎)5—7(五糎)ニ—9(二糎)ロ—8(三八糎)8—8A(二糎)ニ—10(三八糎)10—11(五糎)1—12(一二糎)2—13(二糎)13線—14線(二糎)12—13—14—11—9及び6—7は曲線を引き他に直線を引く

後身上部寸法

イ—9(四二糎)イ—ハ(一八糎)ハ—8(四二糎)8—9(十八糎)ハ—3(三、五糎)イ—2(五糎)イ—1(一糎)3—4(八、五糎)ハ—5(十八糎)5—6(五糎)5—7(五糎)8—8A(二糎)1—10(一糎)2—11(一糎)10—11及び6—7は曲線を引き他に直線を引く

バンド寸法

12—13(四糎)12—14(二八糎)13—15(一八糎)14—15(四糎)

後身下部寸法代

17—16(二五糎)16—13(五糎)16—19(二二糎)19—ロ(三八糎)ニ—18(二糎)18—18A(二糎)18A—ロ(二〇糎)19—20(六糎)17—13—20—ロは各曲線を引き他は直線を引く

縫代

袖口二・五糎、裾口三糎、前ひらき及衿グリ各一糎、その他は一・五糎

縫方順序

後身上部の裾は三つ折ミシン、肩及脇は袋縫ひ、前後股下も袋縫にします、前後兩脇の裾口より(ホ)まで袋縫(ホ)より(17)まで見返しを附す、後股上より前のへまで袋縫、前アキより衿グリに見返し持出しを附けます、後パンツの上部を縫ひ縮め、バンドを縫ひ附けます、袖口及び裾口を折返してミシンをかけます、次に後バンドの中央兩脇に穴カガリ三つと、前アキに穴カガリ五つ或は四つ、適當につけます、生地はタオル地でも浴衣地でも適當なのを選んで下さい

虚弱兒童のため夏季聚落

來る卅日から柳樹屯小學校で　約五十名を募つて

夏季に於ける兒童養護保健問題は各家庭も非常に注意する樣になり各學校も競つて之が經營實施に全力を注いで居ますが、特に大連各小學校から割合に虚弱な兒童を集めて保健養護に努めて居るのは柳樹屯小學校主催の柳樹屯夏季聚落でせう、皆さんも御承知の通り柳樹屯は大連の對岸にあつて北に丘陵があり、南が海に面した俗塵をはなれた處、清淨な空氣と心地よい海岸を持ち涼しい綠林のある實に保健に理想的な土地なので昨年夏、柳樹屯小學校主催で三週間の夏季聚落を行ひました、大連市内から參加者二十七名で各兒童の健康が增進され精神的にも良結果を得て學科成績も良好になつたと喜んで居る保護者も多かつたさうです、で今年もいよいよ聚落の時季が來たので近く各學校に會員募集の趣意書を配布するさうですが、募集要項は左の通りです

一、期間　自七月三十日至八月十九日
一、募集人員　約五十名　大連市内尋四、五、六年男子
一、參加兒童標準　(一)身體虚弱なるもの(二)左記の人々は參加をお斷り　傳染病保持者　强度の虚弱者　現在疾病者　性行不良兒
一、募集方法　市内各小學校長の推薦せしものゝうち醫師の診斷により取捨す
一、經費　一人宛　金十五圓
一、宿泊所　陸軍官舍
一、寢具其他　各自携帶但し毛布幾分用意あり
一、指導員　各學校職員有志約十名

倚看護婦は赤十字病院より特派されることになり設備方面は關東廳より相當の補助があるとのことですが詳細については主催者側の柳樹屯小學校に問ひ合せて頂きたい

ネツトの裏

顧みる十六年

大連野球界切つての骨董ファン　—10—

大連市加茂川町不二亭　女將　安藤ゆきさん(三〇)

その昔東京赤坂山王臺の小町娘として謳はれた掛茶屋の娘おゆきさん、今はさゝやかな氣の利いた料亭を經營して女將として納まつてゐるお藤さんもまた大連野球戰になくてはならぬ古い女性ファンです

× × ×

私が野球を知つてから今年で十六年、この店をはじめてからでも恰度十年ですものね、その頃と較べてこのごろ女のファンの多くなつたのには吃驚いたしますよ

お藤さんの想ひ出話は一足とびに十六年の昔に溯ります、當時二十歳をやつと越したばかりのお藤さんは生れ故郷の東京を後に西公園の西園亭の女中さんとしてはじめて來滿の月日を迎へたのです、その頃の西園亭はほとんど野球によつて支持された形で實業、滿俱兩チームともグラウンドの往きかへりに西園亭を利用したものです、大江戸の水に育つたあかぬけのした若く美しいお藤さんの姿と、やさしい洗煉されたサービス振りがこれ等選手達の人氣を集めたことも、やがてはお藤さんが熱心なファンとして女性ファンの少かつたその頃のスタンドに光を放つたことも、あまりに當然すぎる道程だつたでせう

× × ×

その頃は岸投手時代ともいつた位岸さんの人氣といつたら全く大したもので一高チームが全國をまはつて連勝した末大連に來て岸さんのために散々な敗け方をして一高選手が全部頭をそつたりした事がありましたが私その頃は岸さんを見るとまるで人間以上のものゝやうに思へて近づきがたい氣持がしてゐました

その頃は實業團も若手揃ひで安ちやんのショートだの中島さんのセンターだのほんとに見てゐても胸がスーツとする樣でしたわ、ですから、試合だつてずゐ分緊張して今よりずつと見物甲斐がありましたわ

その代り決勝戰後の西園亭は敵味方兩チームが二階と階下に陣どつての慰勞宴と祝賀會が開かれるので氣のやさしいお藤さんは優勝組と敗殘組とのサービスにやせるほどの心配も幾度か嘗めたのです

× × ×

今お藤さんの不二亭はほとんど實業團専屬の有樣ですが戰ひにやぶれた實業團の戰士を心からいたはり乍らお藤さんは實業團華やかなりし日を懷しんでゐます、あの優勝カップに酒やビールをなみなみと湛えて優勝のよろこびを飲みほしたさいふ日もはるかにすぎさりました「あのカップは一升五合もはいるんですよ」お藤さんは再びこの大カップをのみほす日をひたすら祈つてゐます(寫眞はお藤さん)

滿日各地版

幾千の痛ましき日滿犧牲者の追悼　奉天で莊嚴に執行

【奉天】昨年事變以來日滿双方幾千の痛ましき犧牲者の英靈を日滿民衆合同で追悼し、一時も早く匪賊平定の上眞の樂土實現を祈願する日滿民衆合同の犧牲者合同追悼法會は奉天日滿佛教聯合會主催の下に二十六日午後から加茂町の大廣場に於て盛大に營まれた、幅五間、奥行三間餘の會場には高さ五間の祭壇が設けられ正午から二時までの間に皇軍喇叭の音樂入讀經太清宮道士の誦經の順序で供養があり續いて二時からは正修法要で一般日滿多數參列者を加へ祭文、弔辭、弔電朗讀、日滿僧侶、喇嘛道士の讀經、參列者の燒香あり且日本側から多數可憐な稚兒も出仕し最後に靈前に飾つてある長さ五間餘の紙製の法船に位牌を載せ參列者一同で場外に送り出し之に火をつけ英靈を大空に送り午後三時半閉式した、奉天としては嘗てない盛儀であつた

聯盟調查委員の滿洲國入り　二十九日奉天到着　顧維鈞赴日を思ひ止まるか

【奉天】北支那方面を視察中の國際聯盟一行は廿八日北平を出發し廿九日朝山海關經由滿洲國に入り同夜奉天着一泊のうへ三十日奉天發陸路京城に向ひ小憩後七月四日東京着の日程でいよ〳〵日本に向ふ豫定であるが、滿洲國入國拒絶で問題を起した顧維鈞は一行に隨行渡日を思ひ止まつた模樣で一行の日本滯在中は駐日支那公使をして之に當らしめるさ

物品販賣を停止　貿易所に駐兵　氣を廻はす勞農露

【長春】勞農露は五月中旬以來國境樞要地にある國營貿易所の物品販賣を停止し右貿易所に步兵部隊を駐屯せしめ物々しく國境の警戒を行つてゐる、これを知らない日滿人は右貿易所より物資を購入せんと越境せるにロシア兵の爲め射殺せられしもの多く今日までおびたゞしい數に達してゐる、勞農露は自國商品の優秀なるを誇り且つその廉價なるを自負ししかも偏境なその販賣先さし設置した貿易所に對し突如その販賣停止を命じ、之に兵員を配置して國境を閉鎖、

滿洲醫大の航空研究會發會式

既報の如く滿洲醫大學生等は航空研究會を組織し廿六日奉天東塔飛行場に於て盛大なる發會式を擧行し航空に關する實地練習操縦技術の習得及びその科學的研究をなし滿洲國の大舞臺に大活躍を試みることゝなつた【寫眞は同會の發會式】

逃走匪賊の行動　小魏家狗附近に集結

【撫順】過般省附屬地南方に於て武裝解除を命ぜられ一夜にして逃走した頭目譚貫一以下數百名の馬賊團のその後の行動に就いては日滿官憲に於て終始注意中であるが同賊團は遼陽縣下に於て改編の際于芷山の正規軍で給料も確實だし昇進も出來るといふので多數良民の子弟も參加し遼陽出發當時既に千餘名に及んだるも撫順縣下に入るや頭目以下幹部の態度ガラリと變り掠奪暴行を開始するに至つたので前記子弟等は初めて騙られたことを知し來撫の途中二百餘名の逃走者があつたわけで、更に縣下千金堡滯在に當り皇軍の武裝解除に頭目譚は約百名を率いて新濱縣下へ殘餘の數百名は遼陽縣下に逃走し目下同縣下小魏家狗附近に六百名を集結してゐるが、撫順を襲擊すべしと豪語してゐると

鳳凰城に匪賊

【鳳凰城】廿六日午前一時頃五六名の馬賊當地南大街謙合與に闖入し主人胡百川を人質として拉去、又同時刻約十名よりなる匪賊の一團鳳凰山鎭鄒某方を襲ひ男一人、女二人を人質として拉去した、縣警務局よりは警察隊出動し搜査に努めたが未だ手がゝりなし

兵匪列車襲擊

【長春】六月二十五日午後零時五分敦化發列車が同五時四十分頃老爺嶺驛六路川子驛間を進行中、突

救國軍敦化を襲擊か

【長春】救國軍は二十七、八日頃敦化を襲擊するものゝ如く目下寧安より來る吳俊子の來着を待ちつゝある

撫順永安競技場でリレーカーニバル　各地代表、學生團體等集つて　大會の新記錄續出

【撫順】撫順體育協會主催第三回全滿リレーカーニバルは二十六日正午から青葉かをる撫順永安競技場に於て開催された、參加チームは大連、旅順、奉天、長春、撫順の一般選手及び學生チーム十團體にして一同入場グラウンドを一巡國旗掲揚式宮澤體育協會長の開會の辭ありて直に競技に移り百米競爭を筆頭に四百、八百、千六百、三千、高障害等の各種競爭及び砲丸、走巾跳、圓盤投、棒高跳等のフキルド競技等相次いで行はれ白熱的競爭を演じ千六百、砲丸投、圓盤投等新記錄續出スタンドを埋めた觀衆數千名は一競技毎に息づまる如き興味を覺え固唾をのんで見入つたが午後四時半千米瑞典レー決勝を最後に競技を終り前島副會長より當日の優勝組旅順體育協會に總裁杯並に南滿工專に體育協會長杯其他四百リレーの撫順、大連一中ほか各競爭優秀組に本社寄贈カップ其の他を夫々授與し萬歳を三唱して閉會大會の幕を閉ぢた、尚當日の主なる成績を示せば

▲優勝チーム

▲第一部　旅順體育協會、撫順同ツク（砲丸）奉天（棒高）旅順（四百、八百米）大連アスレチ

▲第二部　南滿工專、大一中（四百米、千米、八百米）長春（砲丸、三千米）

▲百米決勝　一部—一着大久保（大連十一秒四）二着田中（撫順）三着川崎（同）二部—一着菅原（大一中十一秒五）二着光田（同上）三着末永（長春）

▲撫順小學校女子四百米リレー　一着永安（一分二秒五）二着千金、三着新屯

▲四百米リレー　一部—一着撫順（四十五秒六）二着旅順、三着奉天、二部—一着大一中（四十五秒五）二着工專、三着大商、四着長春、五着撫工

▲撫順小學校男子四百米リレー　一着永安（五十八秒）二着千金三着新屯

▲千六百米繼走　一部—旅順獨走（四分五秒六）二部—一着工專（三分四十五秒八）二着大商、三着育成、四着撫工

▲砲丸投決勝　一部—一等西村（大連十二米四九新記錄）二等旅順、三等撫順、四等奉天、二部—一等長春、二等工專

▲撫順高女六十米　一着下田（九秒六）二着平井、三着橋口

▲高障害決勝　一部—一着柴田（撫順參考十六秒六）二着後藤

（奉天）三着齋藤（大連）

▲圓盤投決勝　一部—一等丸茂（大連三十七米四一新記錄）二等白石（旅順）三等西村（大連）二部—川野（長春三十二米七二）二等村上（大商）三等高木（工專）

▲走巾跳　一部—一等大連、二等旅順、三等撫順、四等奉天、二部—一等長春、二等工專、三等大一中、四等撫工

▲千六百米混成繼走決勝　一部—一着奉天（三分五十秒四）二着旅順、二部—一着育成（四分五秒二）二着工專

▲三千米チームレース　一部—一着旅順、二着撫順、三着奉天、二部—一着長春、二着工專、三着撫工

▲八百米繼走　一部—一着撫順（一分三十四秒六新記錄）二着旅順、二部—一着大一中（一分三十九秒）二着工專、三着撫工、四着撫中、五着育成、六着長春

▲撫順高女四百米繼走（五十九秒八）

▲千米瑞典式　一部—一着奉天（二分七秒）二着撫順、三着旅順、二部—一着大一中（二分九秒二）二着長春、三着工專、四着大商

▲棒高跳　一部—一等伊藤（奉天三米六〇）二部—一等大崎（工專三米）二等入江（工專）佐藤（工專）

事變が織出した遺族を繞る哀話　戰死した軍族の遺族に　旅順民政署も救濟運動

【旅順】去る十一月下旬遼西沙嶺に於て兵匪老北風一味の爲め名譽の戰死を遂げた旅順市鯨島町一六陸軍通譯故安達隆成氏の遺族トク（三）は十三歲を頭に五名の遺子を抱へ目下身は關東廳醫院の施療患者として冷たきベットの上に淚の日を過してゐる、故人戰死の報は畏くも上聞に達し過般千五百圓の御下賜金があつたがコレワ遺兒の養育、教育資金として充てられてなり現在の同情すべき境遇は到底傍觀し得ない情況にあるので旅順民政署地方係では愼重考慮の結果恩賜財團に向つて幾分の補助金交付方を願ひ出た、狹い旅順にも事變が生んだ一つの哀話が織出された事は同情に堪えない

安東避難鮮人救濟を嘆願

【安東】在安東の避難鮮人六百五十餘名は一定の職業なく殆ど救恤金により細々と生活をつゞけてゐたが、最近では全く飢餓に瀕するほどの狀態に陷りつゝあり、之が救濟方を求めるべく廿三日市內二番通り二の二義日華は避難民六百五十餘名を代表し外務大臣宛の嘆願書を安東朝鮮人會長金虎寶氏の許へ提出したので金會長は嘆願すべきや否やにつき領事館當局と協議中である

四點の差にて遼陽軍敗る　對鞍山陸上競技

【遼陽】遼陽對鞍山の陸上競技は二十六日午後一時から遼陽襄平寮前運動場に於て開催

種目	鞍山軍	遼陽軍
八百メートル	一	五
百メートル	四	二
走幅跳	三	二
槍投	四	三
走幅跳	三	三
千五百メートル	二	四
圓盤投	六	〇
二百メートル	三	三
高障礙	四	二
棒高跳	・五	五・五
四百メートル	二	四
砲丸投	三	三
走高跳	六	〇
八百米リレー	三	〇
合計	三九・五	三五・五

の成績で遼陽軍惜敗し午後六時終了、主催者より閉會の挨拶を述べた、優勝旗は鞍山主將に、また楊縣長、久留島、關屋、小野寺氏等寄贈のカップも鞍山選手に授與され兩地役員各選手の懇親野宴の後解散した

全滿地委聯合會

【奉天】全滿地方委員聯合會は廿六日午後一時から三時間餘に亘つて奉天事務所に於て開催、西田奉天地方委員會議長ほか沿線より九常任委員出席の上在滿四頭政治統一、機關設置の件、滿鐵行政移管に關する件、滿洲國承認に關する件等につき秘密裡に審議を遂げた

新京のエロ戰線鎬をけづる　滿洲國景氣に煽られ

【長春】滿洲國景氣にあふられて近ごろ新京の花柳界は異常な活況を示してゐる、長春警察署への報告によると管內料理店の五月分の收入は

滿洲國側料理店—總賣上高一萬八千八百三圓十錢これを前月の賣上高に比較すると二千三百九十九圓九十七錢の增加である

また日本側料理店—酒肴料五萬三千三百五十五圓八十五錢、藝妓揚代金一萬二千三百三十三圓、酌婦揚代金二萬八千八百九十三圓七十錢これまた前月より十六圓七百十七圓二十八錢の增加を示してゐる

この近年にない增收に各料理店はすつかりホク〳〵もので遽に供應の設備の擴大強化に大童となつてゐる、一面カフエー街もまた最近著るしくその數を增し現在その許可方を申請中のもの數件に及んでゐる、これら開業店は東京、大阪等の大都市から洗練された娘子軍を集結しまた既設のもの店內の擴大、裝飾の刷新を計りその各々が陣容の整備に必死的な努力を拂つてゐるなほ近くダンスホールの新設を見ることになつてゐるがこれら料理店、カフエー、ダンスホールなどりまいて卍巴のエロ鬪爭が激成さるべくまさにこのところ新京エロ戰線異狀ありである

白玉山の奉納相撲　十五日擧行

【旅順】大日本大相撲一行の白玉山奉納相撲は愈々七月六、七日安東を振出し沿線の巡業を了つて十五日（金曜日）擧行の豫定なるが今回は昨年の分裂に依り東西合併の玉錦、武藏山、清水川、能代潟沖ツ海、幡瀨川、若葉山、大潮の精銳を網羅し近來稀なる興味旺溢せる大相撲で好角家千載一遇の機會である

大連商業軍大勝す　對奉中野球戰

【奉天】大連商業對奉中の野球戰は廿六日午後三時から奉天國際球場に於て擧行されたが廿一對八のスコーアで大連商業大勝した閉戰五時十五分

出動兵に慰問金品

【安東】帝國在鄉軍人會平北各分會平北道教育會、赤十字社平北道支部、愛國婦人會平北道支部、軍人後援會平北道支部會發起の下に國境の兵匪討伐に出動の皇軍慰問及び弔慰金を募集することゝなつたが、平北道は殊に隣接國境と云ふ特殊の關係上今回の出動將士に對しては特別の誠意を表する爲め左の標準に依り慰問金を募集することゝなつた

一、寄附標準額
1、初等學校兒童　一錢以上
2、中等學校生徒　五錢以上
3、其他一般　二十錢以上
一、募集締切期日　來る七月十日

戰死兵の遺骨

【安東】廿三日午後四時三十五分着安々東寺に安置されてあつた步兵第七十三聯隊山本伍長以下十一名の遺骨、廿五日午前七時奉天より着安した步兵第七十六聯隊林上等兵以下四名の遺骨（護送者榎本特務曹長以下五名）と共に田中特務曹長外十三名に捧持され多數官民の見送りを受けて同六十分發歸鮮した

撫順東社に傳染病猖獗

【撫順】撫順縣下東社に痘瘡流行の報を受けた當地鮮人民會では撫順署の指示に從ひ急遽模範託醫を同地に派遣しその豫防につとめたが、死者三人を出した外患者は現在一人で他は春期種痘及び今回の種痘で全部種痘濟みとなつたので今後は蔓延することもあるまいといふも、同地には目下猩紅熱三十二人赤痢十數名といふ傳染病患者を出し恐慌を來してゐるので民會では更にこれが豫防對策の考究中

金福鐵道本社大連に移轉か

【金州】城子疃、安東線擴張可能の噂が傳えられて俄に活氣付いた金福鐵路公司も、事業の計畫並に各方面との折衝上、金州では不便な點が多い處から大連移轉說が擡頭するに至つた、適當の事務所が物色され次第近く移轉さるゝものと見られてゐる

陣中文庫寄贈

【安東】新義州府は目下鴨綠江上流匪賊討伐に出動中の皇軍に對し慰安に資する爲め陣中文庫を寄贈すべく計畫し各方面に向つて圖書の寄附を勸誘してゐるが申込の分は府廳に於て取纏め皇軍に送附することゝなつた

沿線往來

▲森守備隊司令官　廿六日渤海線にて山城子へ
▲大谷尊由氏　廿六日來奉
▲富田拓務省書記官　同安奉線急行にて來奉即日大連へ
▲副島同總務課長　同
▲十河滿鐵理事　同來奉

撫順炭礦をあげ第二回安全週間

實際的な調査手筈を決めて七月四日から開始

【撫順】撫順炭礦の本年度第二回安全週間は來る七月四日から向ふ一週間を期し大々的に行はるゝことゝなつた、卽ちこの安全週間は當炭礦の諸施設乃至從業員の災害を防止する目的の下に毎月行はれてゐる安全デーの主旨目的な從事員一般に對し一層徹底せしめ且同期間内の調査結果に依つて會社乃至從事員全般の幸福を

增進 せんとする有意義なる運動で今回の週間には特に保安施設演習、整頓、淸潔等のうち從事員及び作業場、宿舍の保健衞生につき徹底的調査を遂ぐる筈で、保健に關しては先づ全日本人從業員に對し一、睡眠時間二、退社後の屋外日光浴生活三、家族病疾の有無等に關する各從業員の赤裸々なる保健生活の聲を聽くべくその申告を受くることゝし、又衞生に…

四平街

滿期除隊兵送別宴　頗る盛大に

旣報來る七月一日滿期除隊兵の送別宴は二十六日守備隊將校倶樂部築山の畔を會場として盛大に開催された、開宴に先だち齋藤守備隊長から滿期除隊兵に對し、在營中の勞苦を謝し更に將來の希望を述べて開宴の挨拶をし、ついで山岸地方事務所長來賓側を代表して謝辭を述べ、終つて滿期除隊兵並に新に入營せる初年兵は各代表を選んで答辭を述ぶる處あり終つて酒宴に入り日頃劍光帽影差參する嚴しき營舍…

アミーバー赤痢

…方面に逃走した、目下犯人嚴探中である

…名の傳染病アミーバー赤痢患者發生し、二十六日も五鈴屋東氏がアメーバー赤痢にて入院したが、漸次蔓延の兆候があるさ

撫順

鮮農貯金獎勵

滿順鮮人金融會は既報の如く今度も縣下數百戸の鮮農に對し四萬數千圓の低資を融通してゐる等の喜びを受けてゐるが農民は借金するばかりではならぬので今回その貯蓄心を涵養する…回十錢以上の預金を日歩一錢子で預けることゝし貯蓄預金…拔ひを開始した

傳染病豫防策

旅順

飮食物を檢査

安東村長會議

衞生委員會

開原

鐵道警備員慰勞園遊會

今後

大石橋

衞生委員會

二宮憲兵隊長定期檢閲

開豐汽車公司招宴

鳳凰城

石田上等兵退院

拳銃射撃大會

佐竹議長赴奉

附屬地の警備會議

鞍山

金州

多忙の運動界

電氣學術講演

安東

夜店愈々開く

近所で騷がれ三人組逃出す

還暦會館池擴張

本日第二回入荷

全滿小學校補助教材採用

滿洲日報社懸賞一等當選歌

谷山つる枝作詩・中山晋平作曲

流行歌

滿蒙新維の歌

玲瓏として東の
海より出づる日の光
輝きみちて滿蒙に
平和の春は兆しつゝ
　天地にひゞく歡聲の
中に生れたり新國家

あゝ曠原に泛ひし
雲いま遠く影も無し
あざやかなりや大空の
五色の旗に仰ぎ見る
　東洋民族團結の
久遠の理想光あり

首都新京の名に負ひて
永久に若かれ、新國家
千里咲きみつ純潔の
杏の花を心にて
　いざや讃へん聲高く
若き元首のかゞやきを

興安嶺の雪浴けて
黑龍の水溫む春
希望に燃ゆる野に立ちて
先づ打ち下せ一鍬を
　新國民の力より
穰土たちまち成りぬべし

あゝ曠漠の荒原に
千古埋れし寶あり
無盡の寶庫ひらくべき
鑰こそ獲たれ新國家
　平和擁護の任重く
かざす正義にほまれあれ

四家文子獨唱

藤本二三吉

四家文子

日本ビクター 滿洲大賣捌元 山葉洋行

ビクター特約店

大連 榮商會本店
連鎖街 榮商會支店
沙河口 榮商會支店
藤飯洋行
三井蓄音器店
近江洋行總本店
小川重寶堂
一木洋行
名曲堂
河島ミシン商會
重田正正堂
森洋行支店
ナニワ樂器店
木下商會
三越大連支店
中央樂器店
原田澤洋行
大興公司
小供屋
山葉洋行賣店
中井商會
旅順 日米蓄音器商會
高治洋行
大洋商會
三光商會
櫻井時計店
金州 佐野商會
貔子窩 阪本商會
大石橋 かぎや商會
東商會
營口 營口近江洋行
大衆堂
鞍山 金光堂支店
濱田樂器店
遼陽 天土時計店
金光堂本店
海城 辻村商會
奉天 豊泰號
中道樂器店
森洋行
奉天 榮商會支店
ミクニヤ樂器店
近江洋行
撫順 能文堂
山田洋行
高久商會
ツルダ商會
石原洋行
本溪湖 弘文堂
安東 榮商會支店
キユーピー商會
鐵嶺 上枝洋行
開原 山田洋行
四平街 中川商店
東澤洋行
公主嶺 小久保洋行
長春 金泰洋行
平本洋行
赤木洋行
小關樂器店
吉林 增島洋行
哈爾濱 前田時計店

ビクターレコード

日本ビクター蓄音器株式會社

曙の鐘 (328)

倉田潮　河野想多畵

結婚（五）

結婚式は無事にすんだ。怒つたやうな顏をしてゐた淺駒の妻が何か故障を起しはしないかと案じてゐたのに、彼女はマリアを連れて一番最後に席を立つてしまつた。

後にはもう何の心配も殘つてゐなかつた。式はずらくとすゝんでその夜の中に壯三はたえ子を連れて江の島へ蜜月の旅にかしま立つことになつた。

たえ子は今度こそ本當に決心して來たので、少しも躊躇した樣子も見せなかつた。壯三と一緒に自動車に乘つた時も、さけるやうな風を見せないばかりか、睦じげに並んで腰かけた。見送りの自動車は十臺もあつた。が、出發の間際にあけみが家から跳び出して來て新婚夫婦の自動車の前に立ち

「少したえ子さんと話しがあるから、兄さんおりてよ」

と、呆れ顏に見返る壯三を無理に車から引つ張り出して、その席に自分がのりこんだ。壯三は不精無性に後の車に移つた。

車が門を出るとあけみは改まつた調子でたえ子に向つて

「たえ子さん、式はすみましたね」と皮肉に笑ひながら云つた。

「だが、結婚したと云ふ事實はまだ無いのですわ。形式はすんだが內容はまだすまないのですわ。私が春木さんを救ひ出すのは、その內容がすんでからでいゝでせう」

「內容と云ひますと」

またえ子は靜に訊いた。あけみは平然と

「これまであなたは幾度か壯三の妻になることを承知しておきながら、事實上には妻になることを拒みましたわね、でも今度はそれでは困りますわ。つまり結婚式まであげて置きながら壯三に恥をかゝせないでくれと云ふのです」

「……………」

たえ子は苦しげに首をうなだれた。あけみはこゝぞとばかりに膝をすゝめて

「もしたえ子さん、もしまたあなたが壯三に恥をかゝせるやうなことをするなら、私の方でも春木を救ひ出すことに手を下さないことにしますからさう思つて下さいね」

「でも、私が壯三さんに身を許せばすぐ約束の通り春木さんを救ひ出して下さるでせうね」

「それは誓つてもいゝですわ。ですが、その後も兄を愛して下さい

ね」

「えゝ」

またえ子は運命とあきらめてうなづいた。

「では、私、これで車をかへますから……」

さあけみは運轉士に車を止めさせて壯三と席をかへた。

壯三はたえ子の車に乘りうつると、すぐその手を取つて、たえ子の心を試して見た。

たえ子は何時になく壯三の手を振り切らなかつた。

壯三は心の中で非常に喜びながら、たえ子が今度こそ自分の心に從ふことをはつきりと感じた。數年の間追つても追つても捕へることが出來なかつた戀の喜びがつひに彼の手に落ちた。何うせ今度も駄目だらうと半諦めてゐた時に、幸福が偶然にころげこんで來たのだ。この人間を超越した美しい肉體が、つひに自分のものになるのだ。

壯三は崇拜を含んだ眼で、たえ子の橫顏を見つめた。ギリシヤの彫刻のやうに美しく整然とした姿態が少し前屈みになつて、恥しげに斜に窓の方を向いてゐる。その顏は女神の如く美しく、觸るゝのが怖ろしい氣持さへした。

仕方なく彼は膝に手をかけない、滑石のやうなたえ子の手を己の手の中で弄んでゐた。指が長く爪の先が細らんで、節々に肉の小さい笑くぼのやうな溝が出來てゐた。それが彼には吸ひつけられるやうに可愛く美しく見えるのだつた。彼はそつと自分の五つの指先でその五つの凹味をふさがうとしたが、するとその指の一つに春木の與へたらしいリングをはめてゐるのが眼に止まつた。

けふの放送

大連 JQAK　六月二十八日

▲午前六時　ラヂオ體操
▲午後七時三十分　ニュース
▲華語講座「テキスト第九十八課」滿鐵學務課秩父固太郎
▲ピアノトリオ「ハイドン作品七番」ヤマトホテル管絃樂團
▲長唄「新曲高砂」長唄櫻會社中　唄中野淸子、同上泉淸子、同吉田幾代、同中田靜子、三味線中村愛子、同堀督子、同淺野ミヤ子、同田中ヨシ子、補導吉住小之緩
▲筑前琵琶「中村少佐」法上山野浦旭蓮奏
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK

六月二十八日午後六時三十分▲琵琶「白虎隊」畑錦成▲講談「水戶黃門岡崎奇談」田邊南龍▲ラヂオドラマ「鬪牛」（ルドフルレオンハルト作、東京濱劇集團文藝部譯）アナウンサー（汐見洋）エッダ（村川マスミ）ベルトラム（御橋公）少女（梅園龍子）勞働者（木山寬次）乞食（木村太郎）家扶（伊藤友子）男（東家三郎）フエンリツヒ（藤原鎌足）其許婚（竹久千惠子）アルカルデ（生方賢一郎）アルカンタラ（千田是也）其の他　出演指揮伊藤熹作

第四回 滿日特選碁戰

先　相先　先番　市三段　四段　長谷川章
島村利博

一　二　三　四　五　六　七　八　九　十　十一　十二　十三　十四　十五　十六　十七　十八　十九

イ　ロ　ハ　ニ　ホ　ヘ　ト　チ　リ　ヌ　ル　ヲ　ワ　カ　ヨ　タ　レ　ソ　ツ

—【2】—

●廿一ヲの十三（廿二カの十五　白曰く　さう思つてゐましたですから前譜二二の押しが疑問だつたのです）
●廿三レの九　○廿四タの十
●廿五タの九　○廿六カの十三
●廿七ヨの十二　○廿八ヨの十
●廿九カの十二　○三十レの六
●卅一レの十　○卅二タの十一
●卅三カの十四　○卅四ワの十五
●卅五ヲの十三　○卅六ヨの十八
●卅七レの十八　○卅八カの九
●卅九ヨの七　○四十タの五

對局者の感想

黑曰く　二三でも△ワの十三〇に一間飛んでゐるのでした二六と來られて應手に困りました

白曰く　三〇はむさぼりかも知れなかつた三二の隅形はまづいらしい三一におさへてゐるのでした

黑曰く　三三は眼形が出來ると思つて辛棒しましたがやつぱり損でした〇チの十二〇に打つ所で

黑曰く　二二では一本二三にのぞくのでした

△婦人の高級職業

最も收入の多い女子の職業としては女がみゆい美容師になるのに限る目下日本一の評判ある東京整容學院へ入學せられよ日本髮、洋髮▲美顏術、衣裳着付▲婚禮儀式等三ケ月で速成教授す▲又自宅に居ながら習得出來る通信教授の便もある▲ハガキで申込ば規則書無料送る

東京市代々木明治神宮際　知事認可　東京整容學院

滿洲日報

滿洲國の關稅徵收處 愈よけふ事務を開始

各方面の第一號告示を掲示

決意固し邦人海關員

告示第一號

下名は財政部總長の委任に依り本日より大連において輸出入關稅事務を開始す

大同元年六月二十七日

財政部關稅徵收處

福本順三郎 印

矢は既に弦を離れた、ルビコン河を渡つた六十五名の邦人海關員は、二十七日朝は定刻より決意の色を眉宇に見せて各部署につき**滿洲國財政部關稅徵收處員として徵稅事務を開始**した、時の人、福本順三郎氏も午前九時半出勤、新生の海關長として告示第一號に印を捺し、**この劃時代的告示は大連の關係各方面に掲示**された、一方不安にかられて去就に迷つた**外人從業員は階上大廣間に集まつて對策を協議**した、埠頭の現場における徵稅狀況は圓滿に進行し、この日の海關稅は恙なく滿洲國の國庫に轉げ込んだ

支那海關の機能消滅

滿洲國の徵稅事務は順調

支那海關と完全に絕緣し滿洲國のために徵稅事務を開始することになつた福本順三郎氏外大連海關日本人職員一同は從前の如く二十七日午前九時より滿鐵埠頭事務所二階の財政部關稅徵收處において徵稅事務を執つた

實質上の 稅關長たる福本順三郎氏も早朝より出勤、全員を督勵して事務に支障を來さざるよう萬遺憾なきを期した、六十餘名の支那人海關吏が果して如何なる態度を執るか、最も重要視され假令支那海關のため徵稅の擧に出づることありとも斷じて手をつけせしめざる用意をなしつゝあつたが支那人海關吏は日本人職員の

意氣昂然 たる結束に恐れをなしたもの、如くボーイを除いては一人として出勤する者もなく徵稅課の大廣間は日本人のみによつて素早く事務の處理が行はれ些かの澁滯を來す模樣もない、然し滿洲國海關において徵稅されたる

輸出貨物が一度南支方面に仕向けられるとき、上海その他の引揚地において更に支那海關のため徵稅される懸念があり恰も二十七日は上海行の大汽の長春丸に

相當積荷 があり同社の貨物係及國際の松本營業課長等が成

行を重要視しつゝ種々質問應答を繰返してゐた、福本順三郎氏は支那人海關吏を山縣通本館に集め滿洲國海關のため忠誠を誓ふ者には充分の考慮を與ふる旨を訓示する所あつたがかくて支那海關は完全に機能を消滅してしまつた

外支人海關員は その去就に迷ふ

福本氏から經過說明

二十七日朝八時、邦人海關員はいづれも部署についたが、支那人およびその唯一の英人職員たる英文秘書ボスター氏等六十名はそのまゝ階上の支那人俱樂部室に參集ひたかたく閉ざして對策協議會を開いた

寫眞 (上)福本海關長の外支人に對する經過說明 (下)關稅徵收處內の事務開始 (左)告示第一號

下名ハ財政部總長ノ委任ニ依リ本日ヨリ大連ニ於テ輸出入關稅事務ヲ開始ス

大同元年六月二十七日

財政部關稅徵收處

福本順三郎

收入保有高 接收當日迄の

當大連海關が接收された當日迄の關稅收入の保有高は五月十七日分で正金銀行に七十餘萬海關兩、中國銀行に三萬海關兩である

大連における徵稅は 我方當然の權利行使

謝滿洲國外交總長聲明

謝滿洲國外交部總長は廿七日正午大連海關接收問題に關し左の如き重大聲明を發表した後「再三の交渉に拘らず當方の正當なる要求を肯ぜないので已むなく斷乎たる處置を採ることゝなつた、外債擔保部分の負擔に關する具體的問題は今後の趨向に俟たなければならない、之に關し諸外國に對し別段聲明を發する必要は認めない」と語めた

聲明書

滿洲國は建國と共にその領域內にある各海關を接收して大連海關につきても少くとも稅收は**滿洲國人民の負擔するものなるに鑑み之を收得する權利あるに拘はらず** その獨立宣言及び對外通牒の趣旨を尊重して支那海關制度の保全並に外債擔保部分の負擔を原則としたる提議をなし、隱忍自重數ヶ月凡ゆる手段を以て支那政府の承諾を提起したに拘はらず南京政府は全滿海關の收入の大半を占むる大連海關の外債擔保部分その他海關收入の三分の一を要求して**滿洲國より事實上海關收入の利益を奪ひ**我財政の基礎を薄弱ならしめんとすると同時に、**右剩餘所得を我國の治安紊亂のため惡用し**來り、當國が最近遂に大連における稅收の把握に手を着けんとしたるは右の如き言語道斷なる事態の擴大を防ぎ、彼等をして我方當初の提議に應諾せしめ海關制度保全の目的を達せんとしたるに外ならず、然るに彼等は事件以來支那と滿洲との間に挾まれ困難なる地位に立ちつゝ海關制度保全のため全力を盡し來れる福本海關長を懲戒免職し、**南京政府自ら海關制度保全に對し破壞するの暴戾を致せり**、然も南京政府は當然我方に歸屬すべき稅收を取得せんとする我方の努力を以て海關制度の破壞なりと誣ふるも、南京政府は一九二八年北伐當時擅にメーズ總稅務司を任命し北京政府の正當に任命せるエドワードの辭任を餘儀なくせしめ海關制度の統一を破壞し、爾來完全に總稅務司を始め外國人海關官吏を自由に頤使するに至り、海關制度は早晚崩壞するの運命を免れずとの觀測を抱かしむるに至れり、然るに南京政府は當然我方に歸屬すべき稅收を取得せんとする我方の努力を以て海關制度の破壞なりとし、ありもしない福本稅務司を突然罷免するが如きは全く狂氣の沙汰といふ外なく、依つて止むなく茲に奧地各海關の接收を斷行すると共に、**大連に於て徵稅事務を開始し、若し右不可能なるときは瓦房店において我國に當然の權利たる海關徵稅の權利を行使するの外なく**、而して右は全く南京政府の責任たることを聲明せんと欲す、なほ今後我方の實際的處置如何に拘はらず外債擔保部分を保全すべきこと並に外國の海關に對して有する權利は飽く迄擁護すべき當初の方針には變更なきことを、併せて聲明す【長春電話】

昂奮、緊張そのもの、 慌しい光景

埠頭ビル二階に置いた新海關

穩和手段 によつて解決するやうにと希望するつもりである、私としては私のこの努力が酬いられて今後も諸君と一緒に働くことが出來るやうになることを切望する、なほ諸君中に私と一緒に滿洲國海關のために働く希望の者には從來の地位、給與および退職手當を保證する、しかし留るも、去るも、諸君の隨意

新印章と 新しい手續きのもとに滿洲國海關としての通關事務に汗みどろの多忙を極めてゐる

一變した 所內の有樣に怯えた如く

滿洲國徵稅の第一日

只一人辭職せぬ 一等帮辦吉田氏

今朝來所在判らず

支那、海關長後任に 猪熊稅務司を推薦

北平日本公使館に

【上海特電二十七日發】支那側大連海關職員日本人全部の辭表は二十六日總稅務司之を受領したが稅關長の代理事務を執りつゝある吉田五郎氏は辭表を提出し來らざる

猪熊氏略歷

南京政府より新に舊大連海關長として任命されたといふ猪熊隆三氏は慶應大學の出身で海關吏として

何等の手落無く 協定に違反せず

メーズ總稅務司聲明

【上海二十六日發】

稅率に變更無し

收入預金銀行は未定

◇福本稅關長語る

事務引繼に應ぜず 濱江海關休業

特區警察萬一を警戒

【ハルビン特電二十七日發】濱江海關は二十六日滿洲國に接收した

水上署で萬一を警戒

牛莊海關收入 中央銀行に移管

國難日本刀（15）

高桑義生作　京極佳夕畫

右と左（三）

この日、尾張紀伊水戸の御三家をはじめ、三百諸侯は、それ／＼の格式、それ／＼の地方的風手に威儀をたゞして、白書院の御縁側に居ながれた。

午前の空は濃藍色に澄んできら／＼とかゞやいてゐる。風もないしいんとした眞夏の暑さである。が、たれもそのなかに、咳ひとつする者がなかつた。そして、阿部伊勢守正弘の透徹した聲が、りん／＼としてひゞいたのである。

「かねてお聞き及びの通り、この度の議は、國家の大事、容易ならざる筋にござりますれば、ひろく天下の意のある處をもとめて、是非を決せんとの御上意でござる。よろしくおの／＼、書翰の文面御熟覽の上、お心づきの事あらば、たとひ忌諱にふるゝも苦からず、御存じ寄あますところなく、お申し開け下されまするやう……」

すると、一齊に、さら／＼と紙をひらく音がおこつた。前もつて手交された、米國の國書の和譯したものを、各自が膝の上にひらいたのである。

國書は、英文漢文オランダ文の三樣三通に認められてあつた。それは正弘の前にあつた。

正弘は、色白の、温厚そのもののやうな豐頰にやゝ昂奮の紅潮をたゞよはせて、

「なほ念のため一言申し添へまする。先頃浦賀において、アメリカの國書を受取りましたは、役目がら一時の便宜にござりますれば、右にかゝはらず、御一同隔意なき御意見を申し開け下されまするやう」

伊勢守は年少二十五歳で老閣の首班となり、それから丁度十年、この時、三十五歳の壯年であつた。

國書は、

アメリカ大合衆國大統領姓は斐謨名は美辭逹、日本國大君殿下は平安大尊大統領良友乎。今本國師船大臣水師提督彼理を特派し一帶の兵船を督領し公書を齎びて貴國の境に到り、專ら殿下の御覽に呈せしむ。こゝに水師提督に面諭してわが心久しく貴國と和を通ぜんと欲するの眞意を陳啓せしめ「殿下の歡心を[illegible]ひ、彼我兩國親て和友の誼を興し兼て通商の章程を立てんことを要す（下略）

といつたもので、殆ど漢文の直譯であつた。ゐゝ數百語、懇切懇篤をきはめて、眼目たる和親交易の利を說いてゐるかたはら、米汽船が航海の途次、石炭食料飲用水を得るため日本に入國するの許可と、日本近海において難破せる米國遭難民の撫恤保護を乞ふものであつた。

さて、以上の要求をいれて開國すべきか、はたまた斷然拒絶して攘夷を實行すべきか、幕府はこゝに衆議をきいて、その採決をさらうとするのだつた。

開國か？

攘夷か？

右か？

左か？

一說に、伊勢守は川路筒井等の新知識をもつて、あらかじめ三家諸大名の間に、開國のやむべからざる事を游說せしめ、その諒解を得て居り、大勢をおして鎖國策をさる方針だつたといふ事だが、一方には攘夷の旗幟である齊昭をかつぎ出し、いつたい正弘の眞意は何處にあるのかわからなくなる。

年少の政治家多少徹底をかくうらみがあつた。かれに果斷の力がなかつた。

果して採決を問ふにあたり、筆頭に尾張水戸越前の親藩が、眞つ向から拒絶論をふりかざして立つた。その他の諸侯も十中八九攘夷鎖國を主張した。わづかに中津藩主奥平侯と郡上藩主青山侯の二人だけが、たゞちに要求をいるべしと答へたばかりで、その餘は無理解な折衷論者であつた。

さうだ、要するに誰にもわからなかつたのだ。列國を理解する者はなかつたのだ。外國はすなはち敵國だ。それは自然の情であり、必然の勢ひであつた。

伊勢守正弘の顏は愴然として蒼ざめた。

高木永二の實演團　常盤座に來演

日活から帝國キネマに入り同所の解散と共に高木プロダクションを設立した高木永二は常盤座の招聘により來る七月三日神戸出帆のうらる丸で一黨を率ゐて來連し、パラマウント映畫「私の殺した男」と組んで常盤座七月第一週に出演することゝなり、目下上演物の「心配御無用」三景及び「SOS」三景を練習してゐる なほ高木プロの一黨は演劇界の元老吉田豐作を筆頭に清水俊作北村純一、木村博一、中野英雄保瀬永二郎、乾良二郎、眞木陽三、近江健次、秋田一郎、高橋武雄等の俳優を擁し女優としては山下澄子、春日英子、小島素藏波たか子等を擁する外寶塚歌劇の人氣者石山歌子等を入社せしめ實演部を設けてゐる【寫眞は高木永二】

噂話

帝國館のトーキー興行「上海」は好調續きに氣をよくして二日間ほど日延べするらしい▲今迄の寛壽郎ファンに見せるだけでは惜いと言はれた「抱寢の長脇差」は見損つた連中が多く▲次作品の「小判しぐれ」が待望されてゐたがいよ／＼七月一日初日で大日活に上映▲滿洲國少女使節の活躍が毎日報ぜられてゐる時▲帝國館と中央映畫館では本社提供滿鐵弘報係撮影の映畫「滿洲國少女使節」が番外上映され好評を博してゐる

本社特選　新棋戰（其五）

香落六段△齋藤銀次郎
四段▲樋口義雄

【圖は五六飛迄の局面】

△齋藤氏　持駒角歩歩

△四七金　▲四六飛
△同金　▲八七歩成
△六五桂　▲八六飛
△六三歩成　▲同銀
△六四歩　▲同銀
△六一飛　▲五一歩
△六四飛成　▲七六飛

【土居八段講評】樋口君は敵の四七金に對し七六飛と指して一旦銀を捕る手あれど六三歩成、四六飛、五二との形になつては自然に危險が伴ふから譜の如く直に四六飛と指して飛角交換したのは已むを得ない。續て八六飛と進んで手順に活用を圖つたのは好い方法である。

【萩原六段解說】齋藤氏の四七金は此處で五五角と打つても五四歩と打たれると六三歩成、五五歩となつて面白くないので四七金と指したのである。齋藤氏の六五桂は八三歩と打つて同飛、八四歩、同飛、八五銀と攻めても八二飛と引かれ歩切れになる故六五桂と指したのである、續いて六三歩成は敵の陣形を亂す荒手である。樋口氏の同銀は同金と指して六四歩、同金、七二飛と打たれ次に五三桂成の順を生じて惡いから同銀と指したのである。